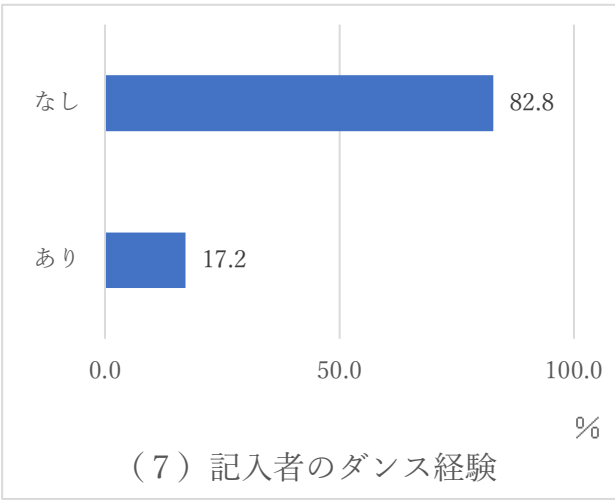
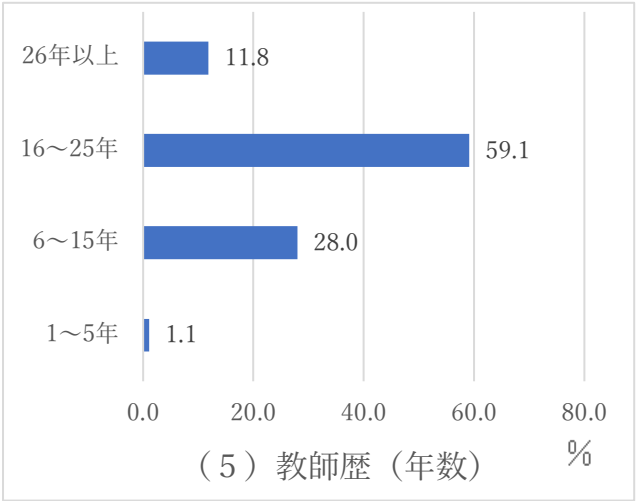
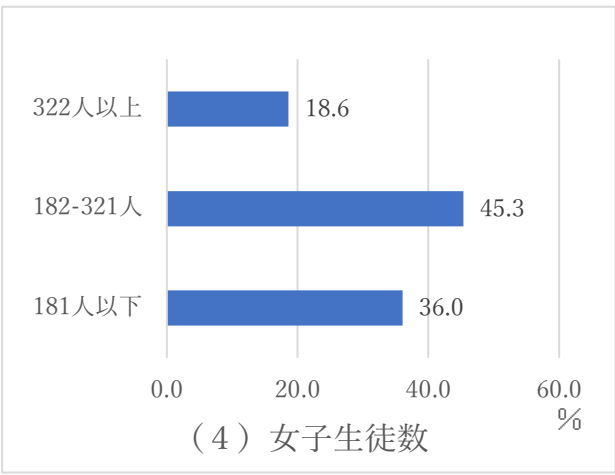
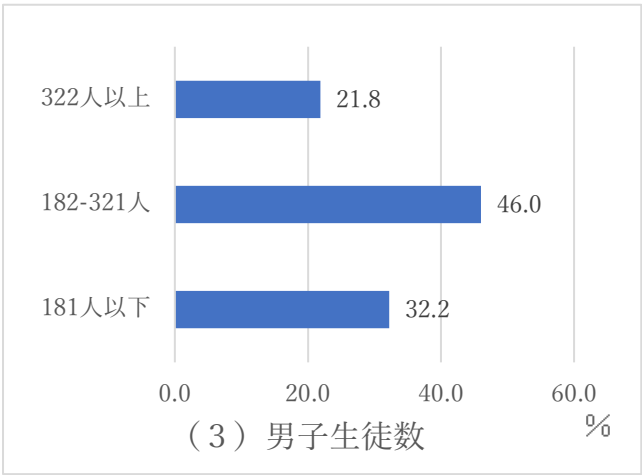
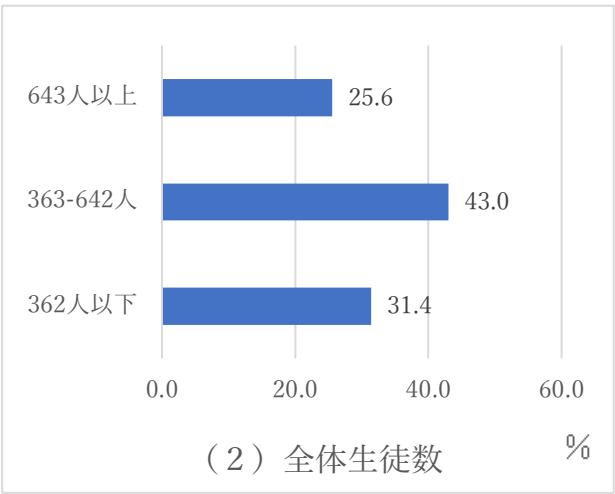
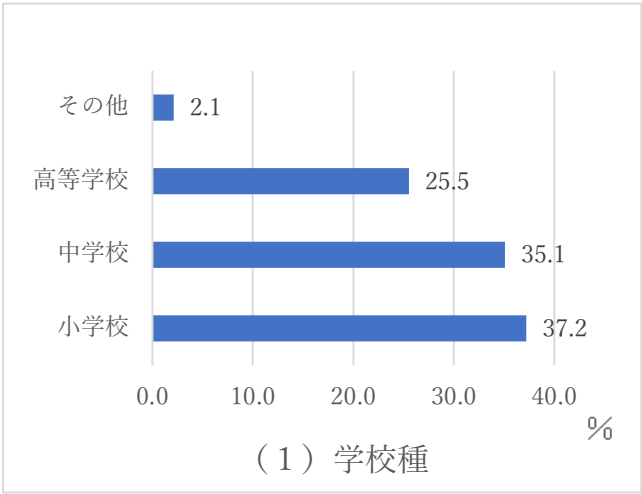
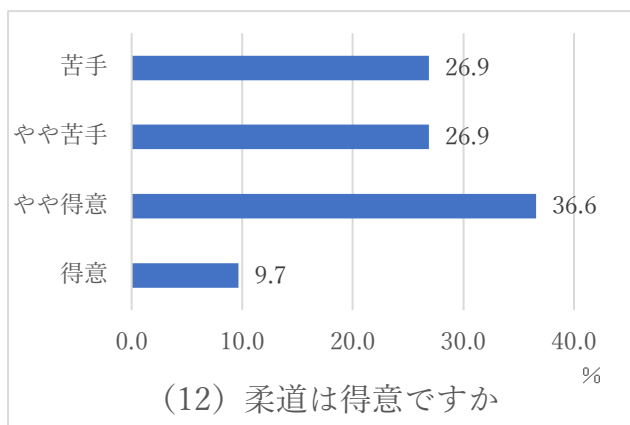
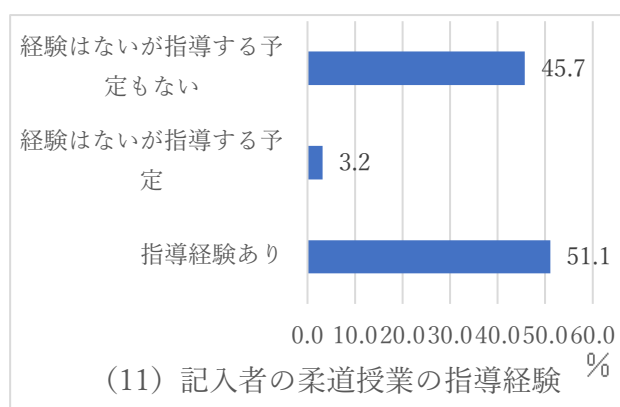
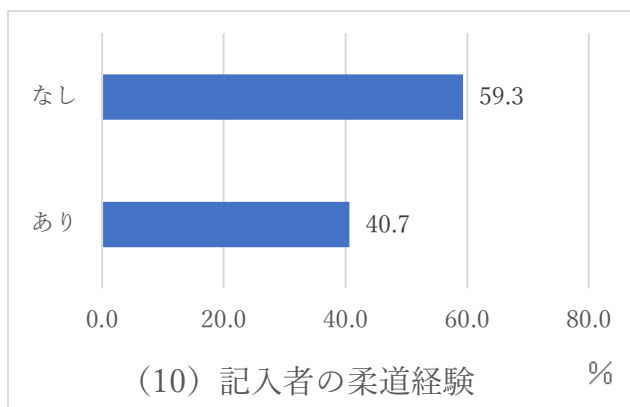
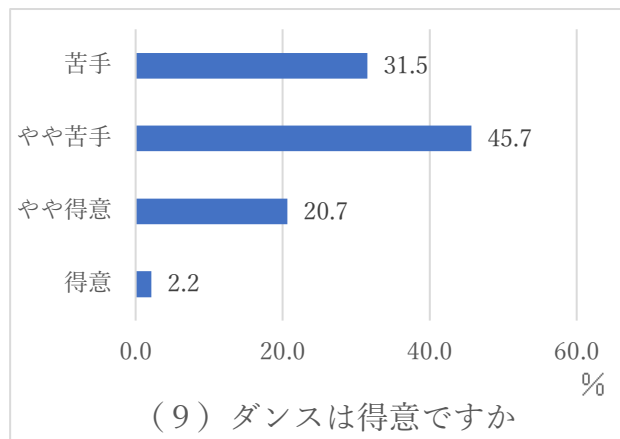
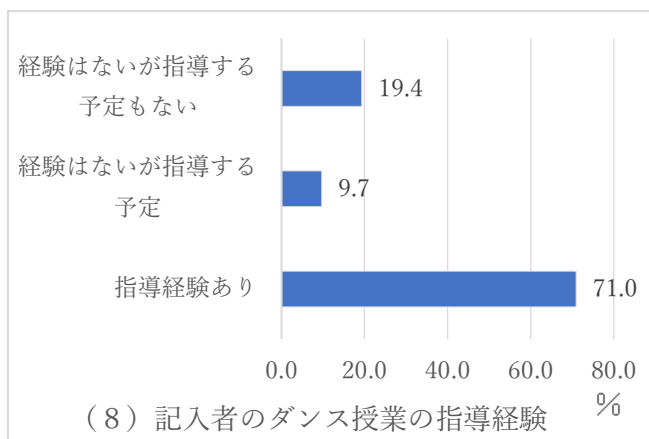


VII. 資料編

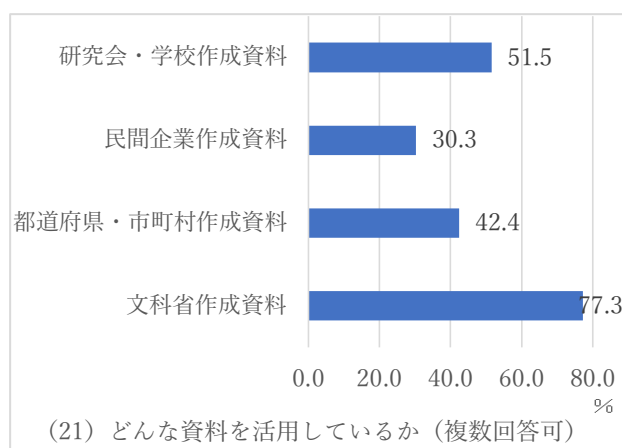
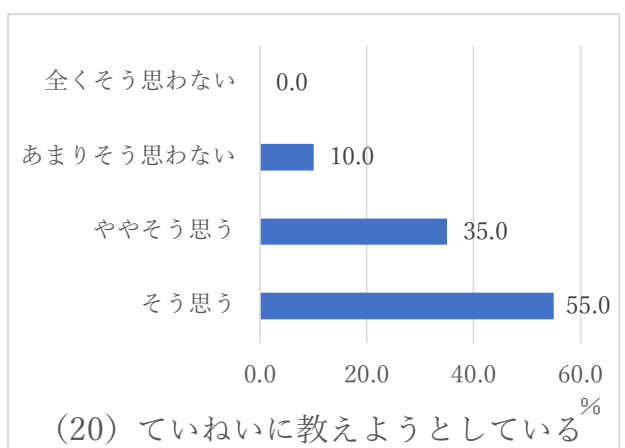
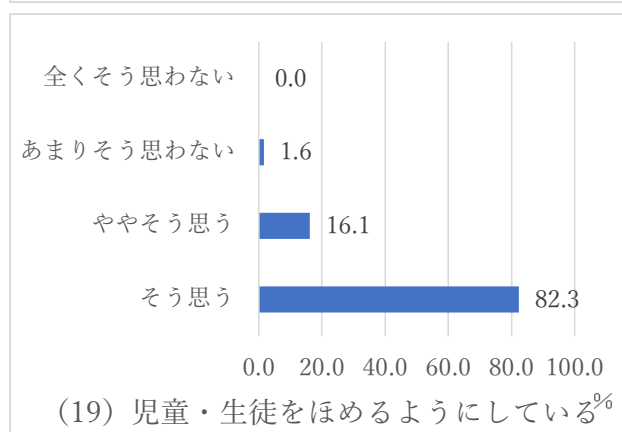
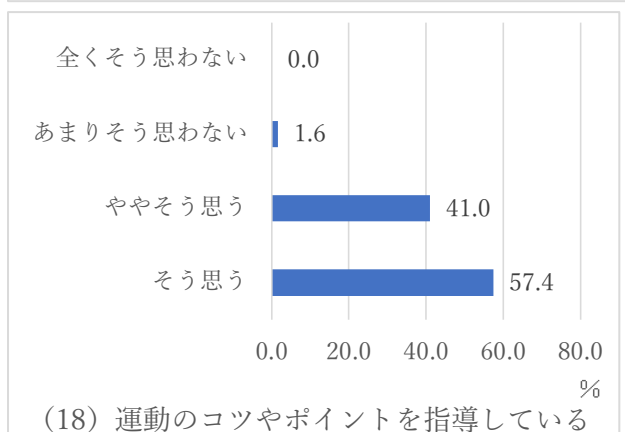
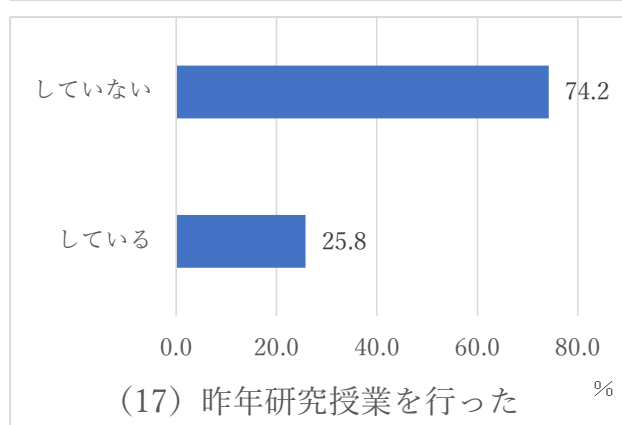
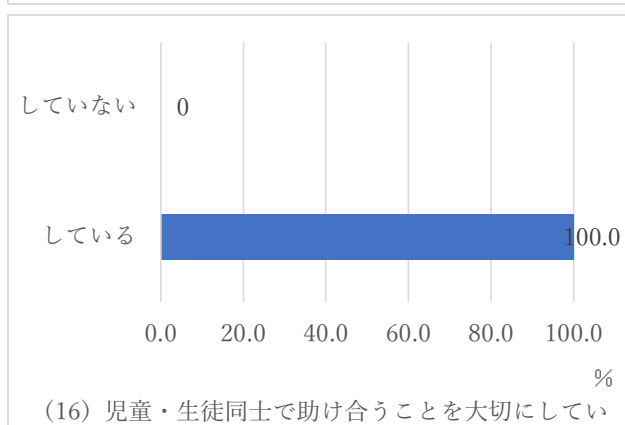
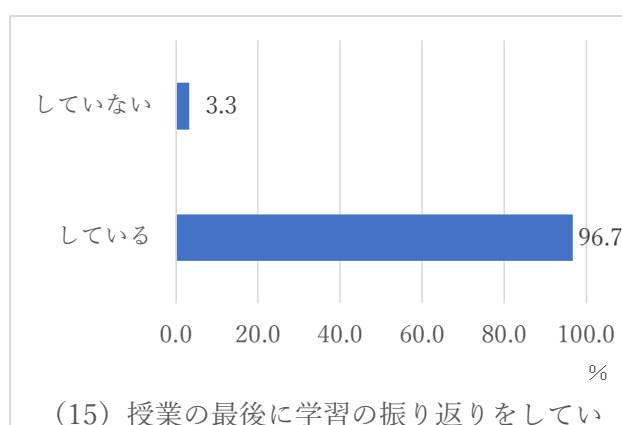
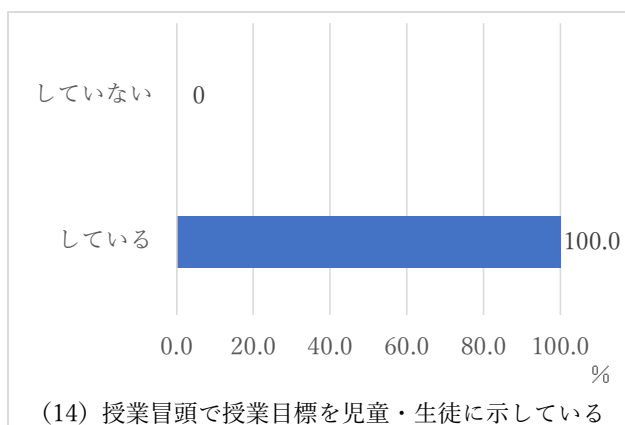
Ⅱ. 必修化後の全国実施状況調査（柔道・ダンス） 資料

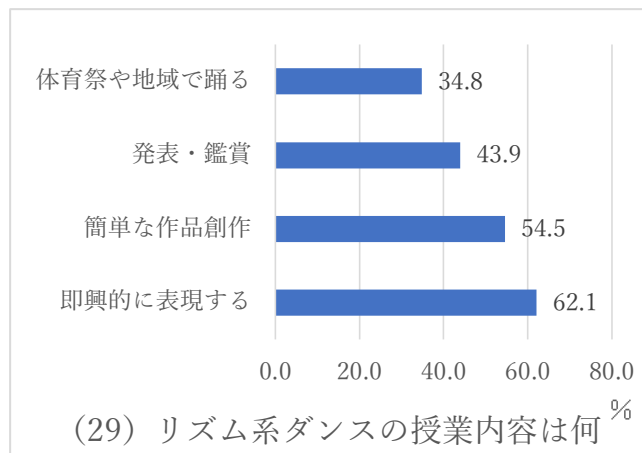
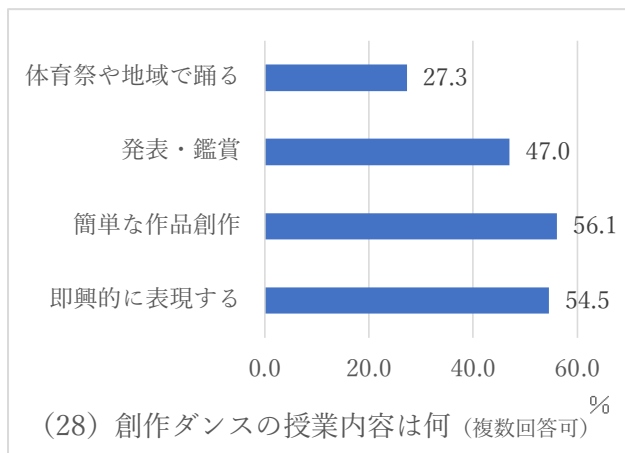
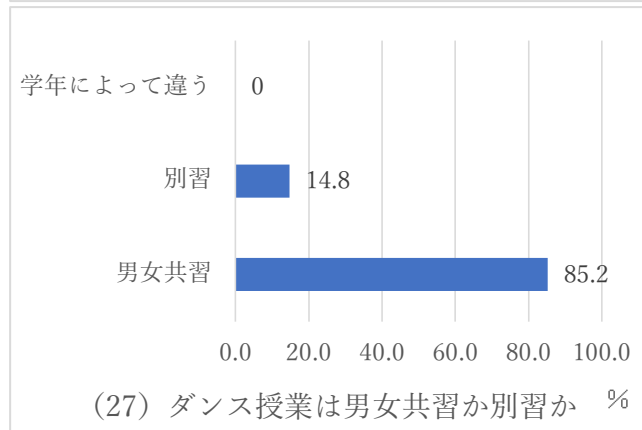
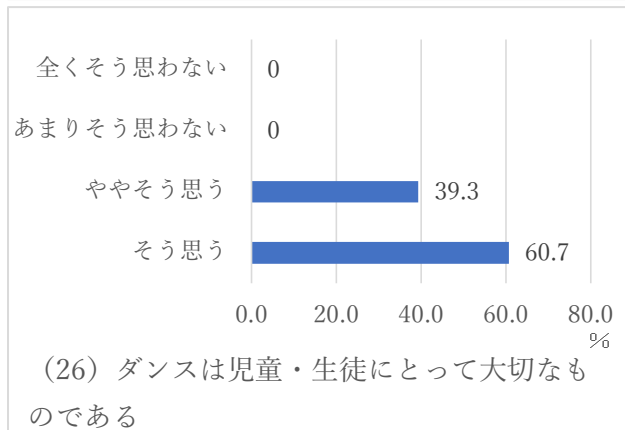
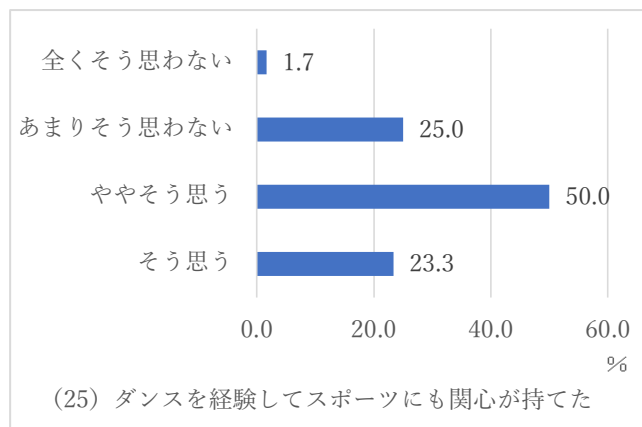
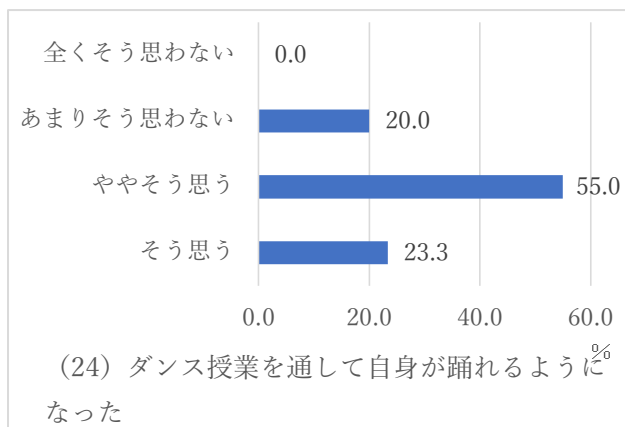
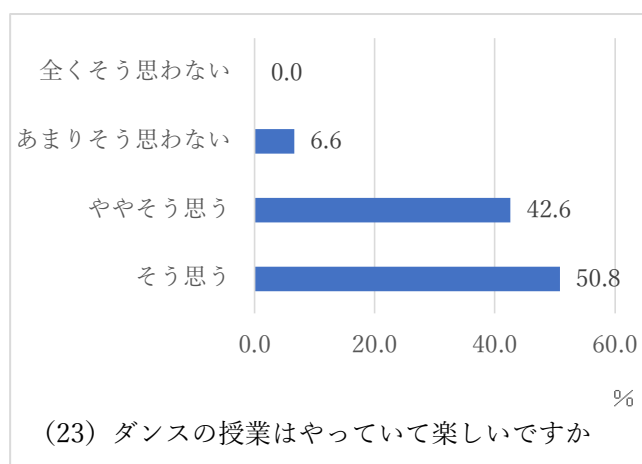
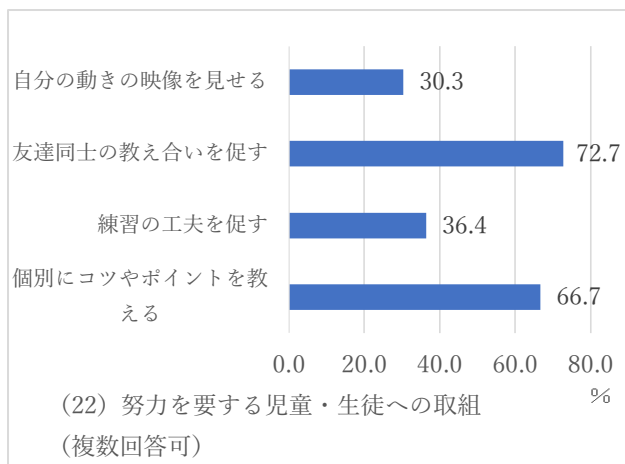
「全国の学校体育担当指導主事における柔道とダンスの指導状況調査」集計結果（図）
横浜国立大学 藤井 敬子

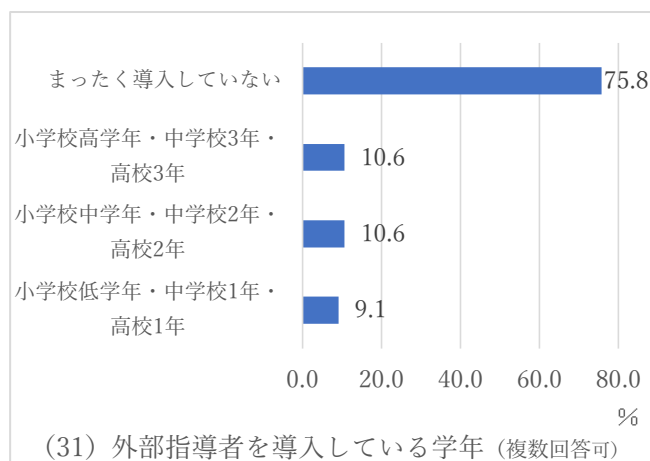
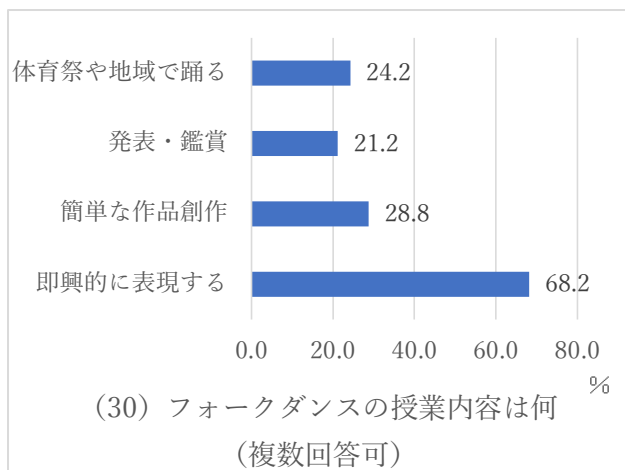




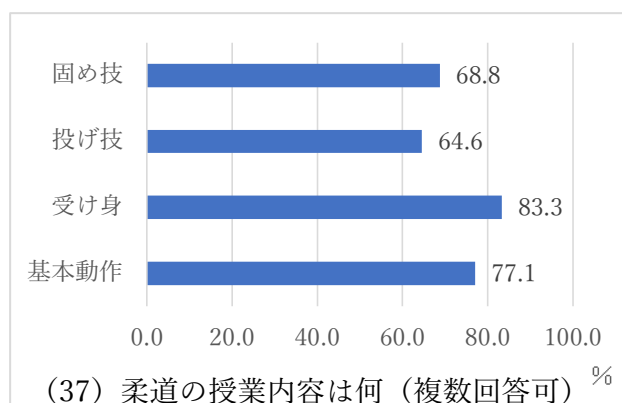
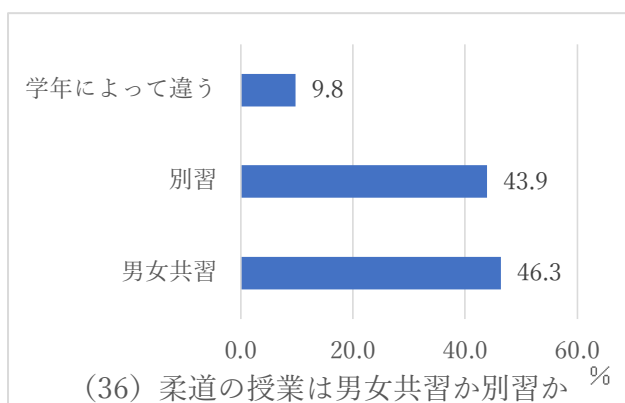
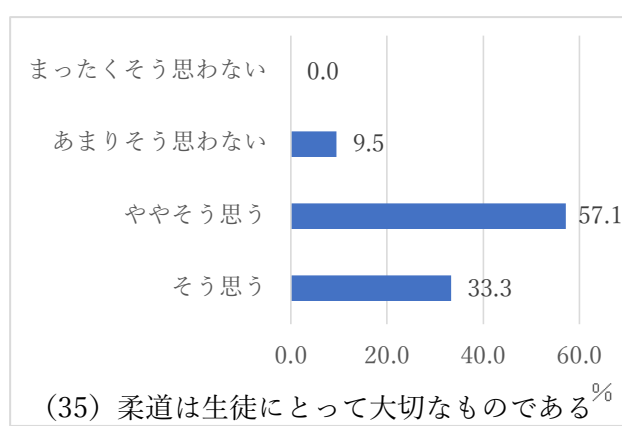
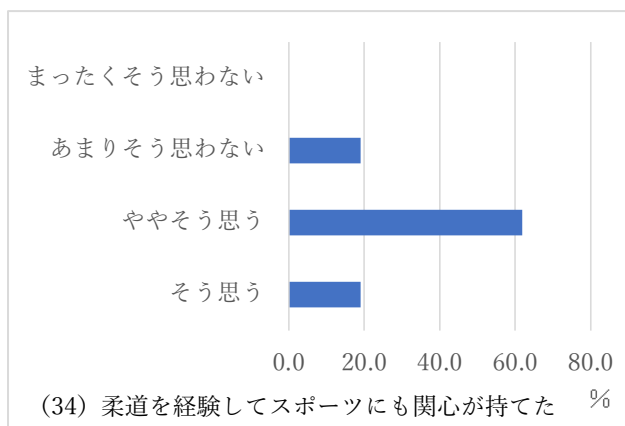
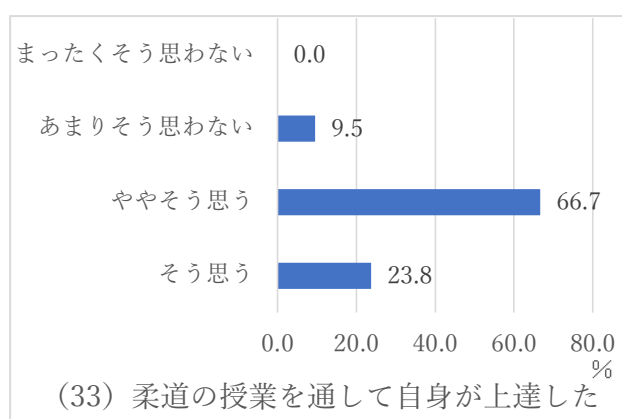
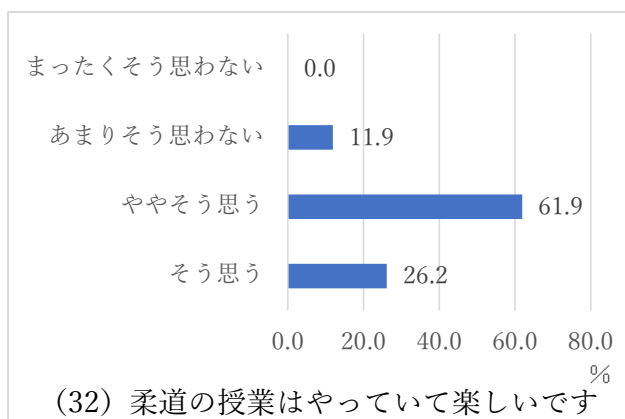
ダンス授業について

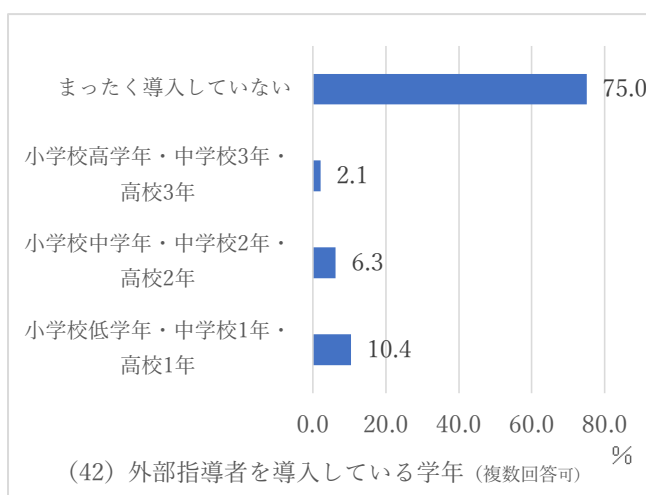
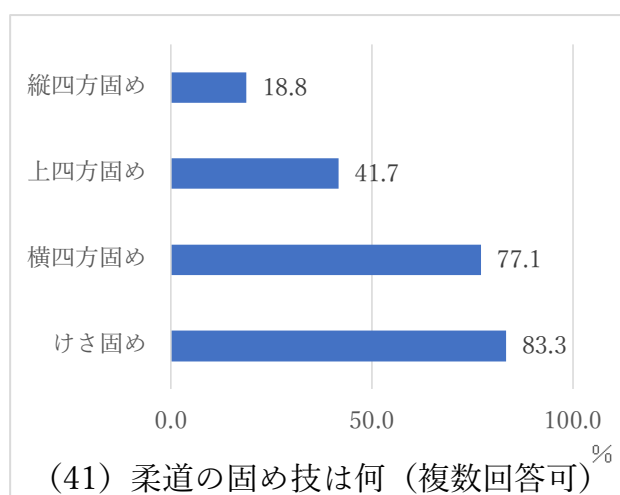
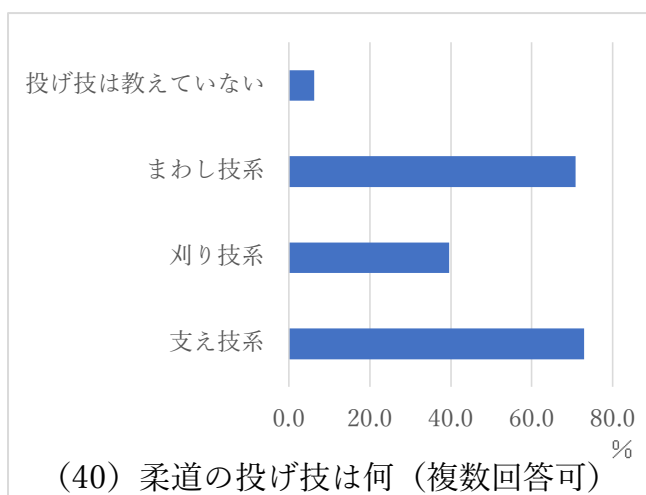
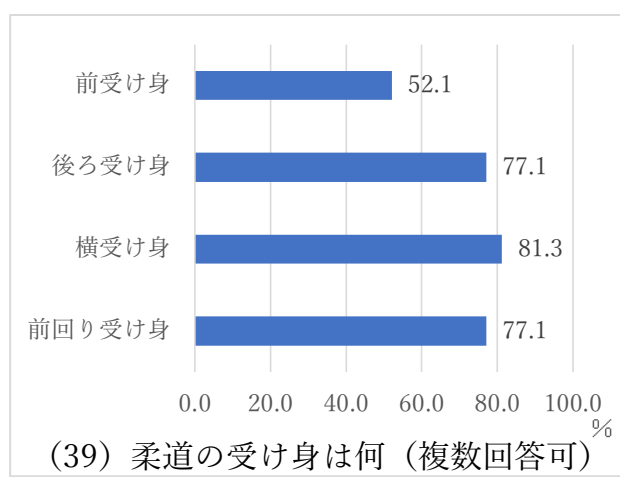
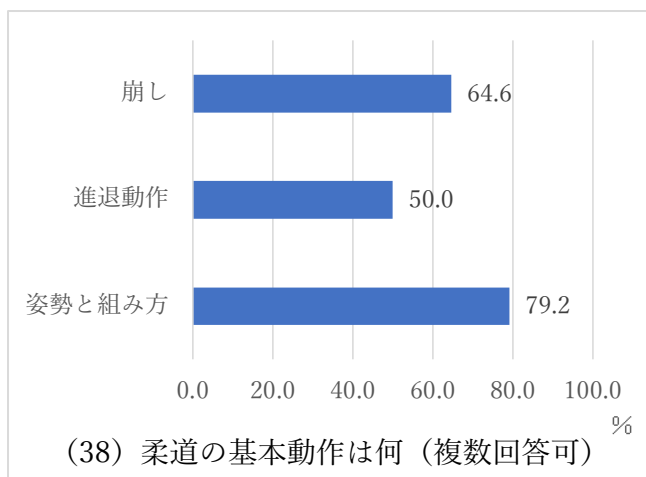






柔道の授業について







悪い



良い

平成29年度 全国調査票 学校体育担当指導主事用 (文部科学省委託研究)

以下の項目について、あてはまるもの一つにマークしてください

選択式の回答は、該当箇所のマークを塗りつぶしてご回答ください。

○: 空白マーク

●: 正しいぬりつぶし

◐: 不十分なぬりつぶし

記述式の回答は、回答欄からはみ出さないように記入してください。

この用紙は機械で処理します。回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりしないように注意してください。

- (1) 学校種
☐ 小学校 ☐ 中学校 ☐ 高等学校 ☐ その他
- (2) 全校生徒数
☐ 362人以下 ☐ 363-642人 ☐ 643人以上
- (3) 男子生徒数
☐ 181人以下 ☐ 182-321人 ☐ 322人以上
- (4) 女子生徒数
☐ 181人以下 ☐ 182-321人 ☐ 322人以上
- (5) 記入者(氏名)・職
☐ 学校長・副校長・教頭 ☐ 保健体育主任 ☐ 保健体育教諭 ☐ その他
- (6) 教師歴(年数)
☐ 1～5年 ☐ 6～15年 ☐ 16～25年 ☐ 26年以上
- (7) 記入者のダンス経験
☐ あり ☐ なし
- (8) 記入者のダンス授業の指導経験
☐ 指導経験あり ☐ 経験はないが指導する予定 ☐ 経験はないが指導する予定もない
- (9) ダンスは得意ですか
☐ 得意 ☐ やや得意 ☐ やや苦手 ☐ 苦手
- (10) 記入者の柔道経験
☐ あり ☐ なし
- (11) 記入者の柔道授業の指導経験
☐ 指導経験あり ☐ 経験はないが指導する予定 ☐ 経験はないが指導する予定もない
- (12) 柔道は得意ですか
☐ 得意 ☐ やや得意 ☐ やや苦手 ☐ 苦手
- (13) <最近の健康状態について>当てはまるもの一つにマークしてください

		選択肢			
		まったくそ う思わない	あまりそ う思わない	ややそう 思う	そう 思う
1	泣きたい気分になる	☐	☐	☐	☐
2	悲しい	☐	☐	☐	☐
3	さみしい気持ちだ	☐	☐	☐	☐
4	心が暗い	☐	☐	☐	☐
5	一つのことに集中することができない	☐	☐	☐	☐
6	根気がない	☐	☐	☐	☐

★マークのしかた



悪い



良い

		選択肢			
		まったくそ う思わない	あまりそ う思わない	ややそう 思う	そう 思う
7	難しいことを考えられない	☐	☐	☐	☐
8	怒りを感じる	☐	☐	☐	☐
9	腹立たしい気分だ	☐	☐	☐	☐
10	いらいらする	☐	☐	☐	☐
11	疲れやすい	☐	☐	☐	☐
12	体がだるい	☐	☐	☐	☐

＜児童・生徒が受けているダンス授業について＞当てはまるもの一つにマークしてください

(14) 授業の冒頭で授業目標を児童・生徒に示している

☐ している ☐ していない

(15) 授業の最後に学習の振り返りをしている

☐ している ☐ していない

(16) 児童・生徒同士で助け合うことを大切にしている

☐ している ☐ していない

(17) 昨年研究授業を行った

☐ 行った ☐ 行っていない

(18) 運動のコツやポイントを指導している

☐ そう思う ☐ ややそう思う ☐ あまりそう思わない ☐ まったくそう思わない

(19) 児童・生徒をほめるようにしている

☐ そう思う ☐ ややそう思う ☐ あまりそう思わない ☐ まったくそう思わない

(20) ていねいに教えようとしている

☐ そう思う ☐ ややそう思う ☐ あまりそう思わない ☐ まったくそう思わない

(21) どんな資料を活用しているか（複数回答可）

☐ 文科省作成資料 ☐ 都道府県・市町村作成資料 ☐ 民間企業作成資料 ☐ 研究会・学校作成資料

(22) 努力を要する児童・生徒への取組（複数回答可）

☐ 個別にコツやポイントを教える ☐ 練習の工夫を促す ☐ 友達同士の教え合いを促す ☐ 自分の動きの映像を見せる

＜児童・生徒が受けているダンス（表現運動）の授業について＞ 柔道の設問への回答は中高教員のみ

(23) ダンスの授業はやっていて楽しいですか

☐ そう思う ☐ ややそう思う ☐ あまりそう思わない ☐ まったくそう思わない

(24) ダンス授業を通して自身が踊れるようになった

☐ そう思う ☐ ややそう思う ☐ あまりそう思わない ☐ まったくそう思わない

(25) ダンスを経験してスポーツにも関心が持てた

☐ そう思う ☐ ややそう思う ☐ あまりそう思わない ☐ まったくそう思わない

(26) ダンスは児童・生徒にとって大切なものである

☐ そう思う ☐ ややそう思う ☐ あまりそう思わない ☐ まったくそう思わない

(27) ダンス授業は男女共習か別習か

☐ 男女共習 ☐ 別習 ☐ 学年によって違う

(28) 創作ダンスの授業内容は何（複数回答可）

☐ 即興的に表現する ☐ 簡単な作品創作 ☐ 発表・鑑賞 ☐ 体育祭や地域で踊る

(29) リズム系ダンスの授業内容は何（複数回答可）

☐ リズムに乗り自由に踊る ☐ 振付ダンスを踊る ☐ 発表・鑑賞 ☐ 体育祭や地域で踊る



悪い



良い

(30) フォークダンスの授業内容は何（複数回答可）

- ☐ 外国のフォークダンス ☐ 日本の民謡 ☐ 発表・鑑賞 ☐ 体育祭や地域で踊る

(31) 外部指導者を導入している学年（複数回答可）

- ☐ 小学校低学年・中学1年・
高校1年 ☐ 小学校中学年・中学2年・
高校2年 ☐ 小学校高学年・中学3年・
高校3年 ☐ まったく導入していない

＜生徒が受けている柔道の授業について＞ 回答は中高教員のみ

(32) 柔道の授業はやっていて楽しいですか

- ☐ そう思う ☐ ややそう思う ☐ あまりそう思わない ☐ まったくそう思わない

(33) 柔道の授業を通して自身が上達した

- ☐ そう思う ☐ ややそう思う ☐ あまりそう思わない ☐ まったくそう思わない

(34) 柔道を経験してスポーツにも関心が持てた

- ☐ そう思う ☐ ややそう思う ☐ あまりそう思わない ☐ まったくそう思わない

(35) 柔道は生徒にとって大切なものである

- ☐ そう思う ☐ ややそう思う ☐ あまりそう思わない ☐ まったくそう思わない

(36) 柔道の授業は男女共習か別習か

- ☐ 男女共習 ☐ 別習 ☐ 学年によって違う

(37) 柔道の授業内容は何（複数回答可）

- ☐ 基本動作 ☐ 受け身 ☐ 投げ技 ☐ 固め技

(38) 柔道の基本動作は何（複数回答可）

- ☐ 姿勢と組み方 ☐ 進退動作 ☐ 崩し

(39) 柔道の受け身は何（複数回答可）

- ☐ 前回り受け身 ☐ 横受け身 ☐ 後ろ受け身 ☐ 前受け身

(40) 柔道の投げ技は何（複数回答可）

- ☐ 支え技系（膝車から支え釣り込み足等） ☐ 刈り技系（大外・大内・小内） ☐ まわし技系（体落とし・大腰） ☐ 投げ技は教えていない

(41) 柔道の固め技は何（複数回答可）

- ☐ けさ固め ☐ 横四方固め ☐ 上四方固め ☐ 縦四方固め

(42) 外部指導者を導入している学年（複数回答可）

- ☐ 中学1年・高校1年 ☐ 中学2年・高校2年 ☐ 中学3年・高校3年 ☐ まったく導入していない

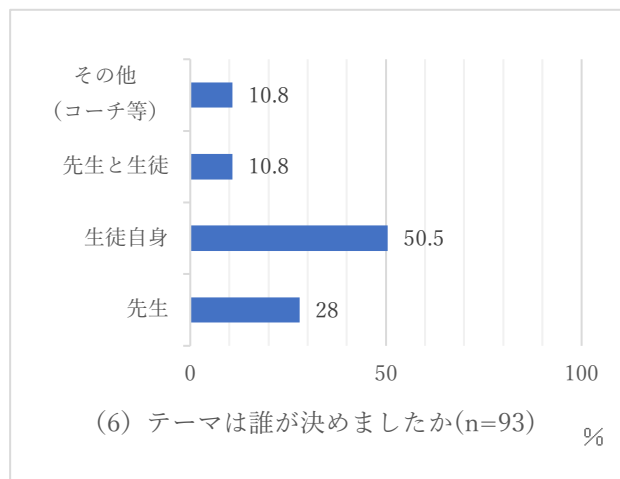
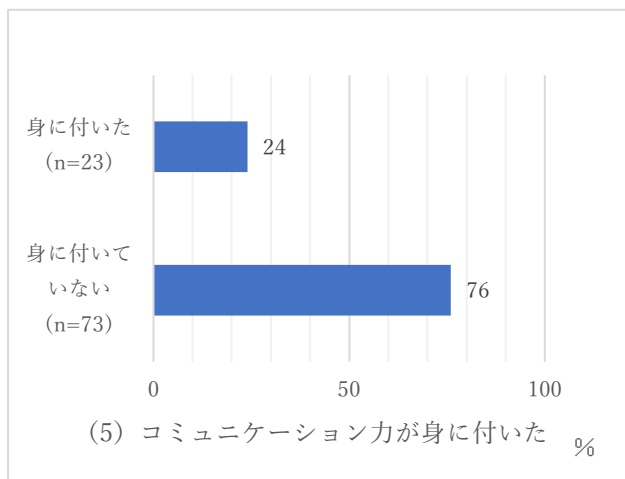
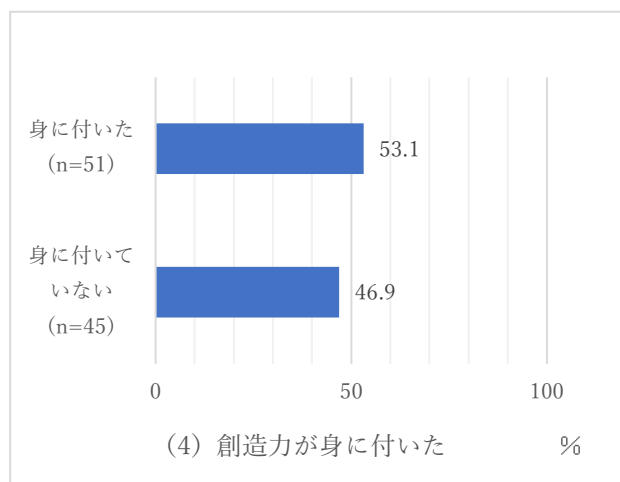
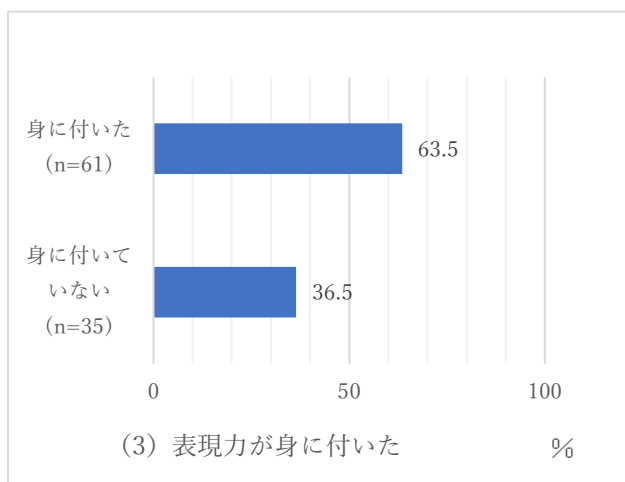
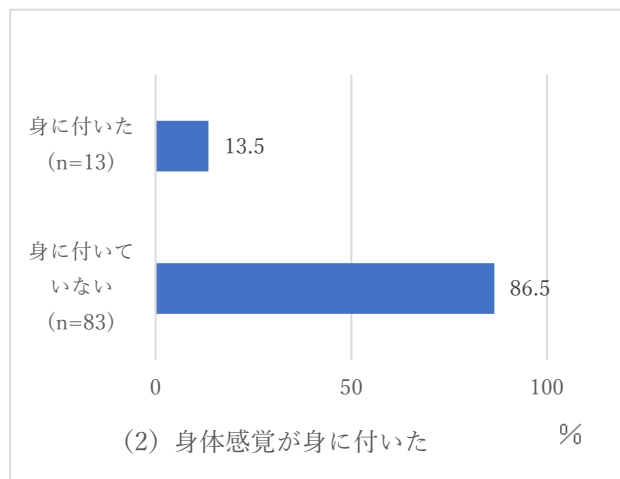
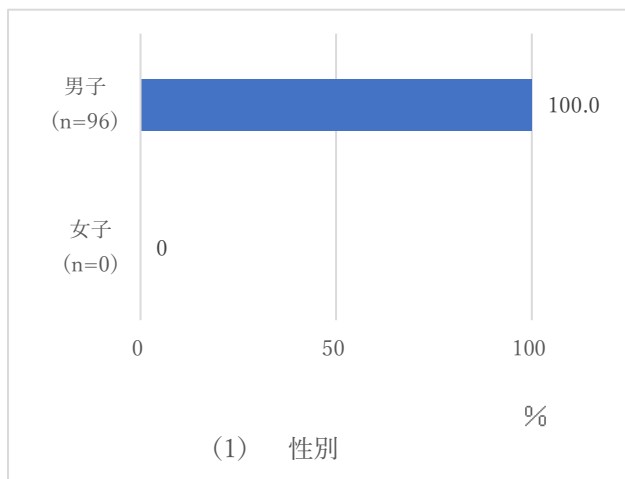
(43) 【自由記述設問】 ダンスや柔道に関してご意見・ご感想がございましたら、ご記入ください

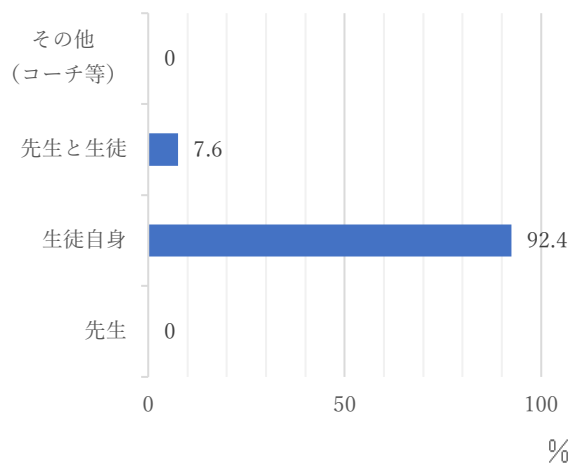
ご協力ありがとうございました。

Ⅲ. ダンス 「平成 29 年度スポーツ庁委託研究 ダンス領域の課題解決」

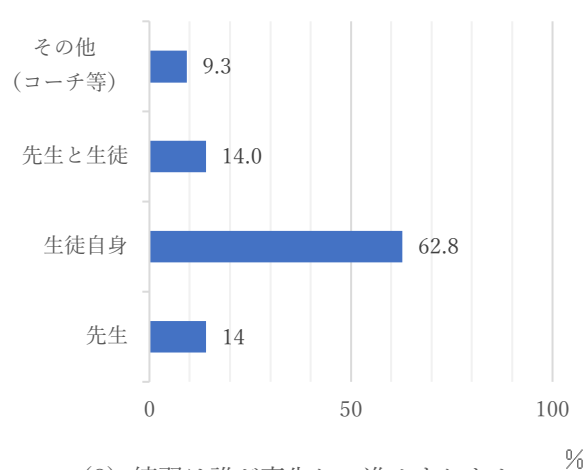
A 中学校 単発授業 集計結果 (図)

富山大学 人間発達科学部 澤 聡美

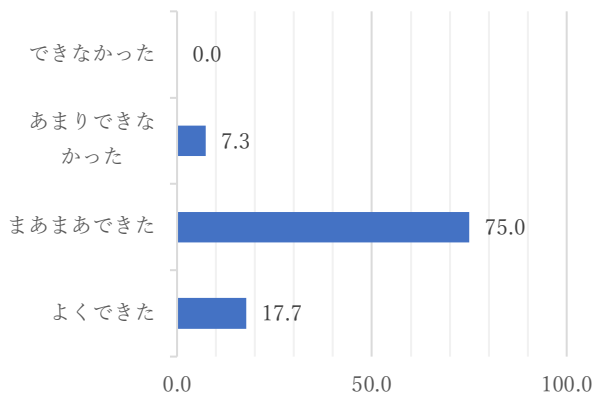




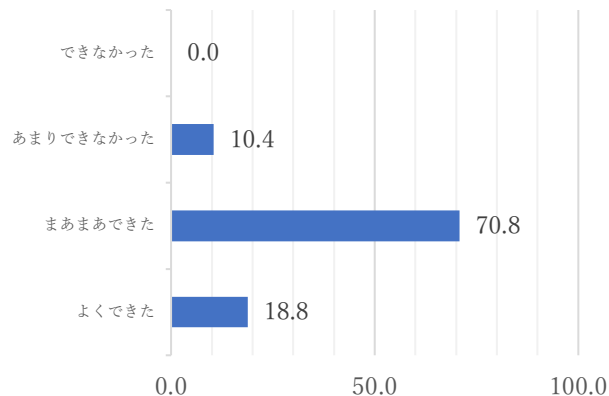
(7) 動き (振り付け) は誰が決めましたか
(n=92)



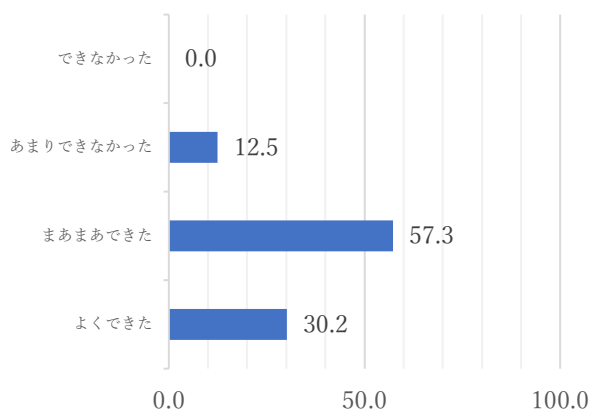
(8) 練習は誰が率先して進めましたか
(n=86)



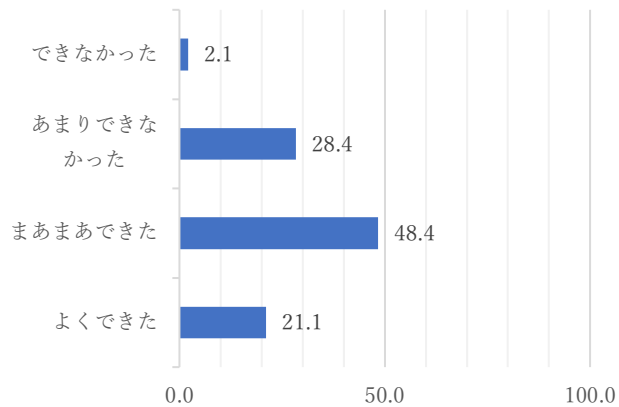
(9) 表したいテーマにふさわしい
イメージを見つけられた(n=96)



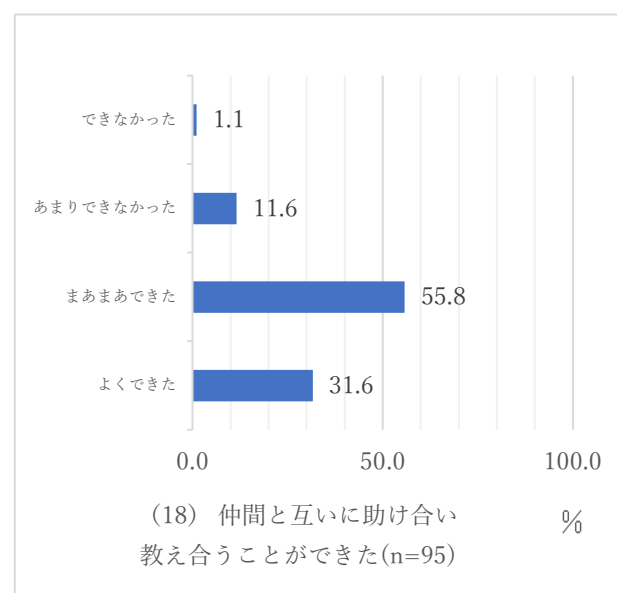
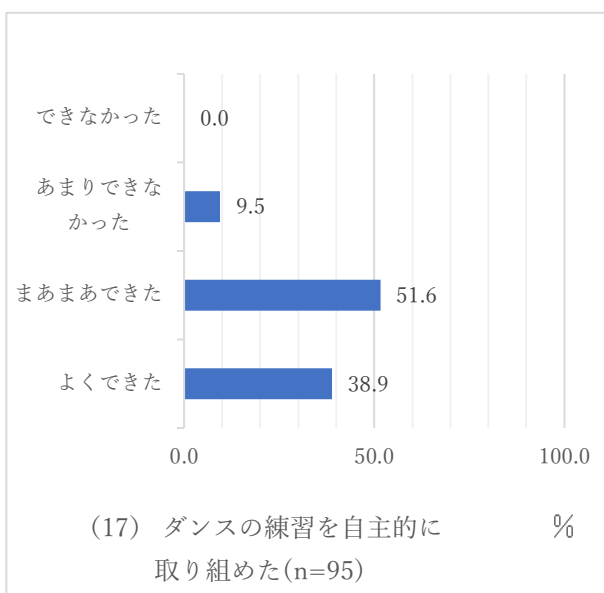
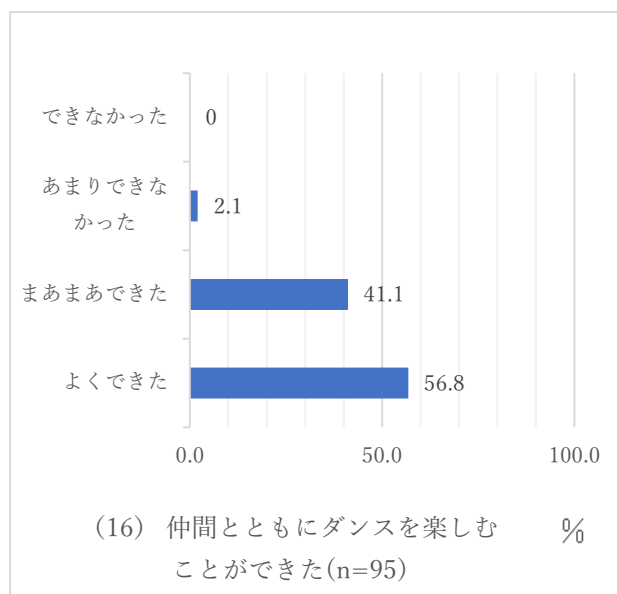
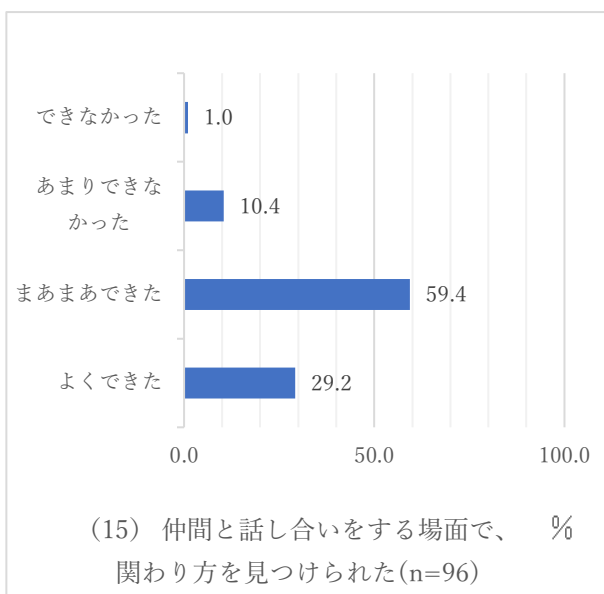
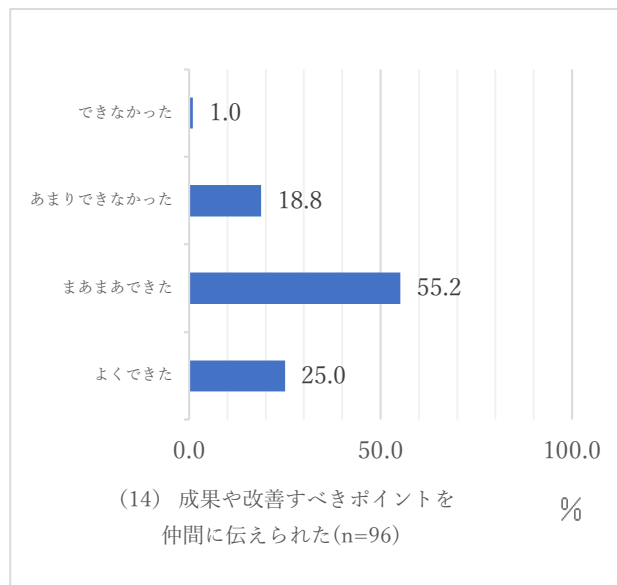
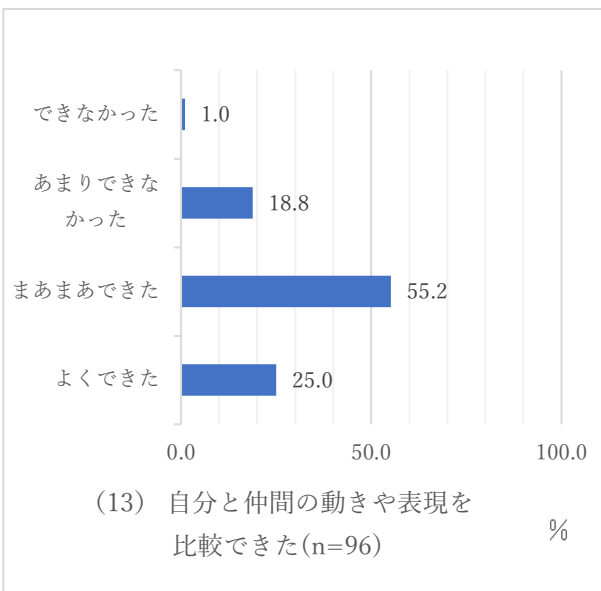
(10) 個(個人)や群(集団)の動きに
工夫ができた(n=96)

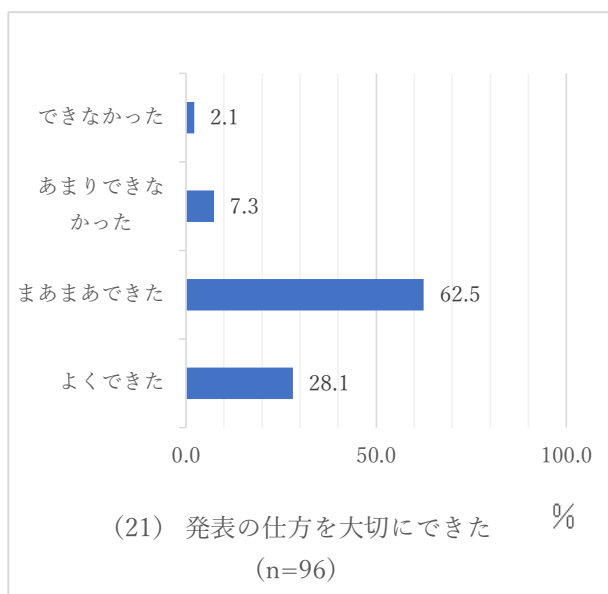
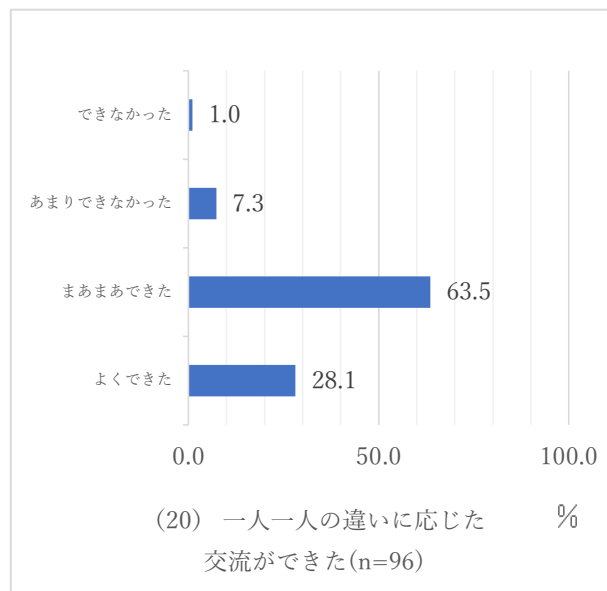
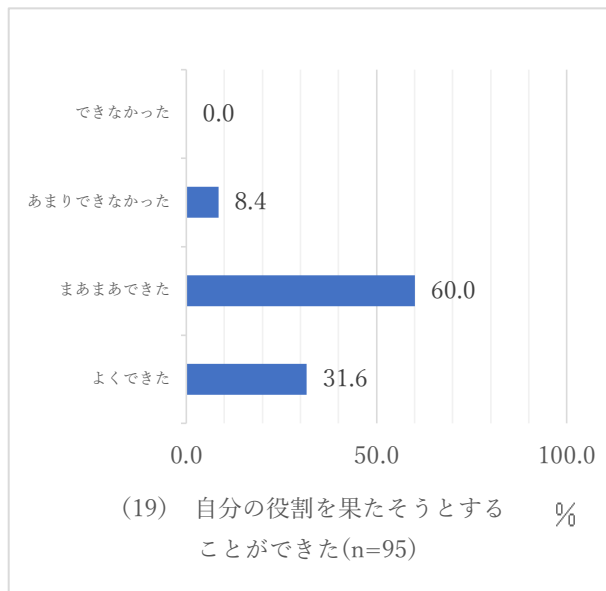


(11) 緩急強弱のある動きができた(n=96)

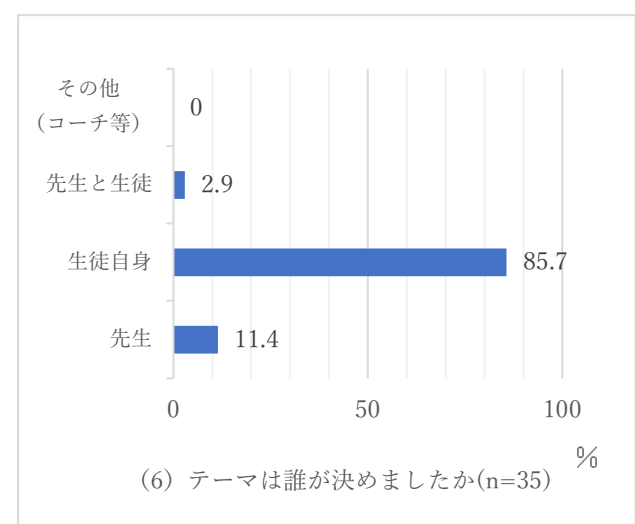
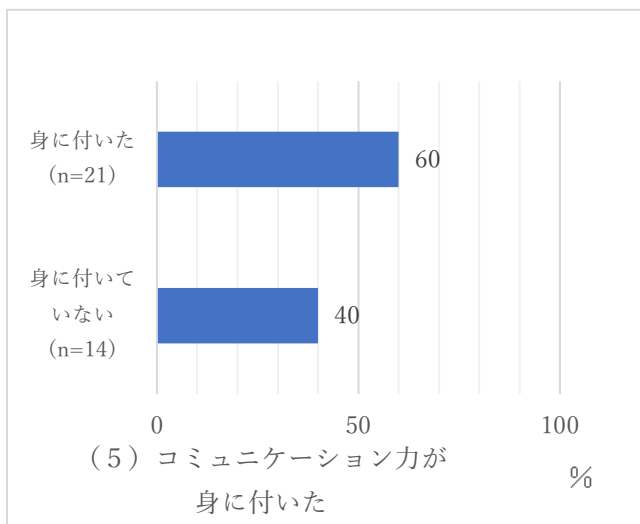
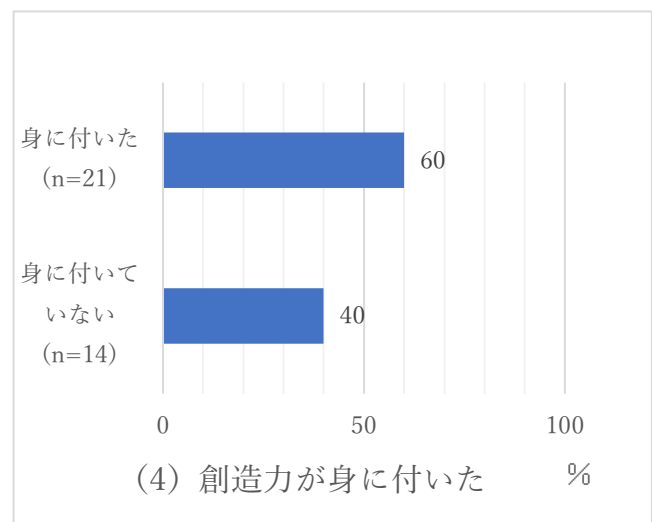
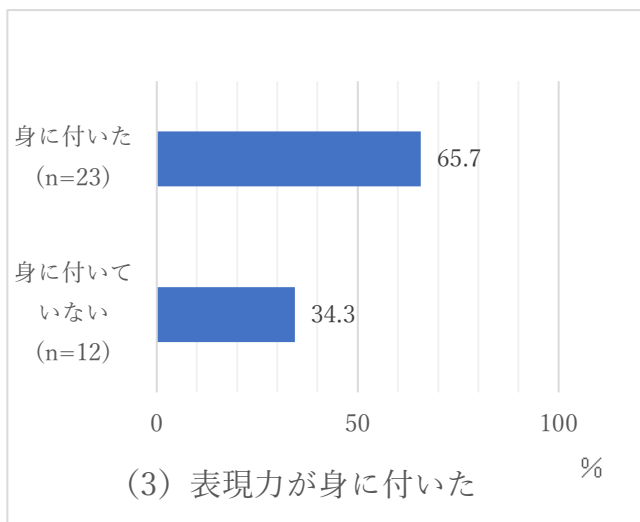
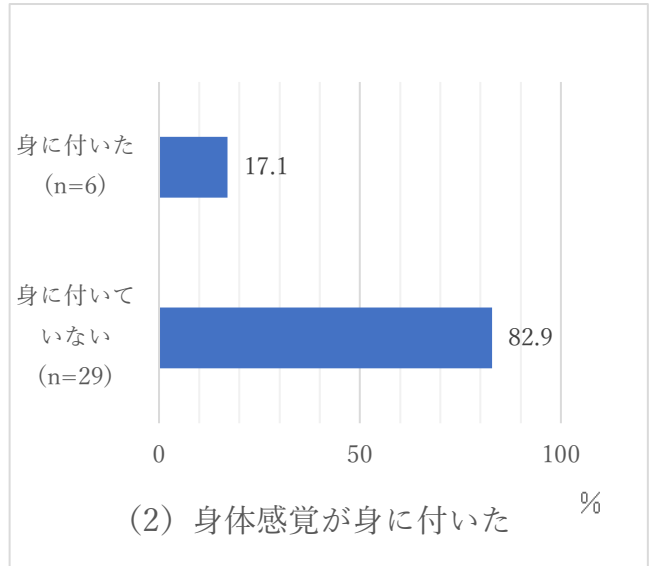
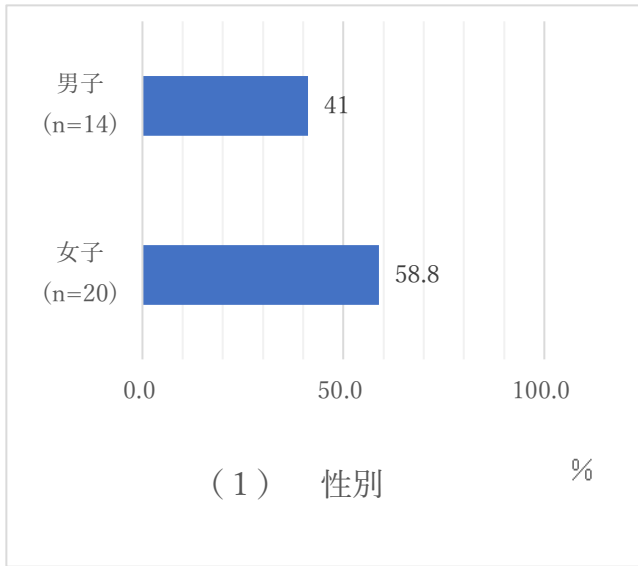


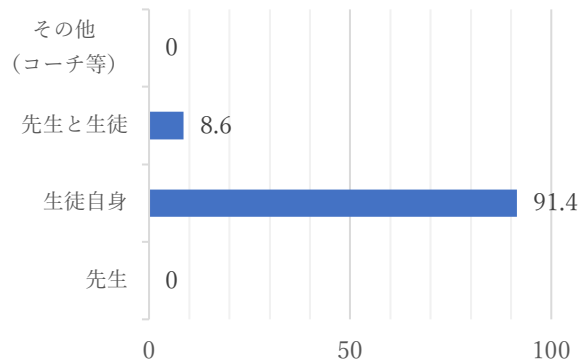
(12) 空間の使い方に変化をつけられた
(n=95)



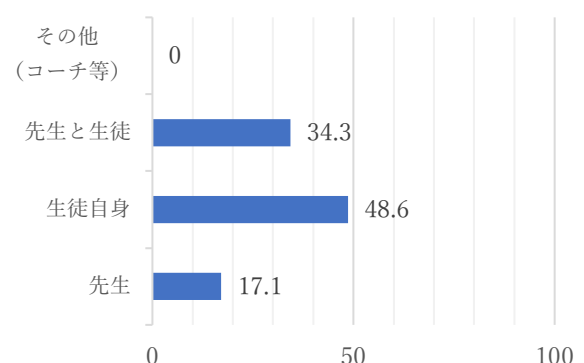


C 高等学校 公開授業 集計結果 (図)

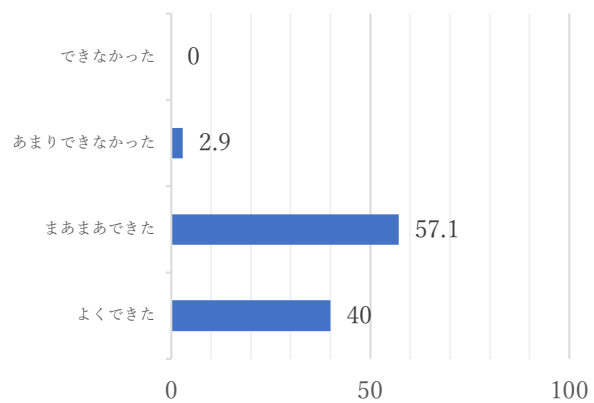




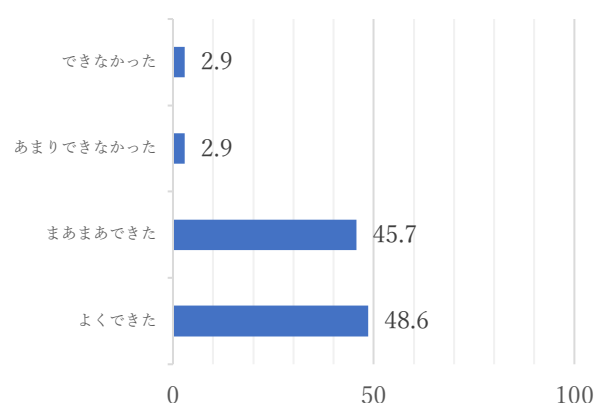
(7) 動き (振り付け) は誰が決めましたか %
(n=35)



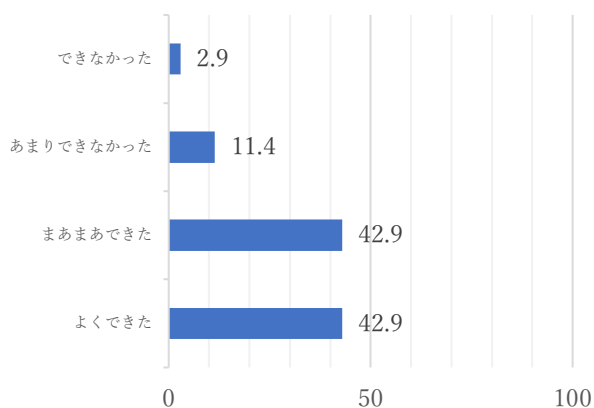
(8) 練習は誰が率先して進めましたか(n=35) %



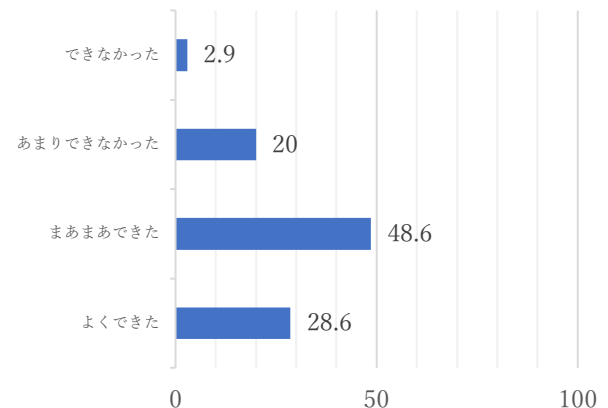
(9) 表したいテーマにふさわしいイメージを見つけられた(n=35) %



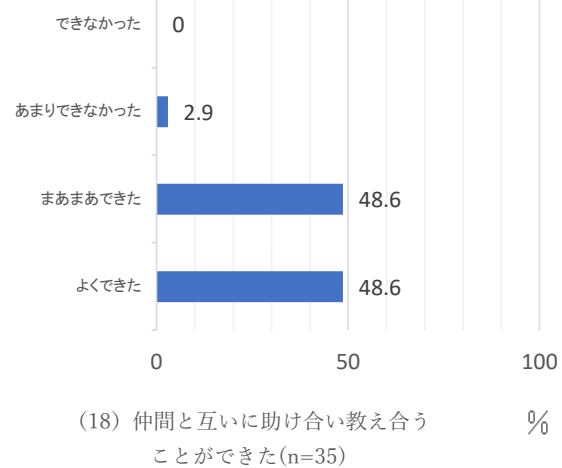
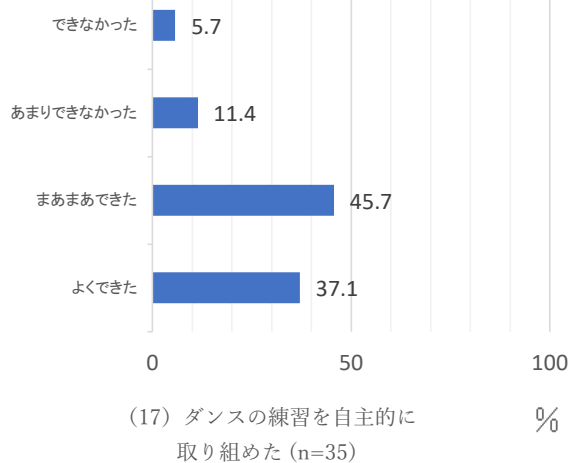
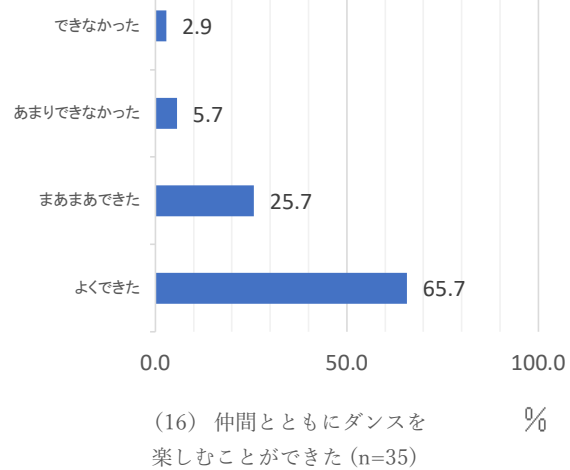
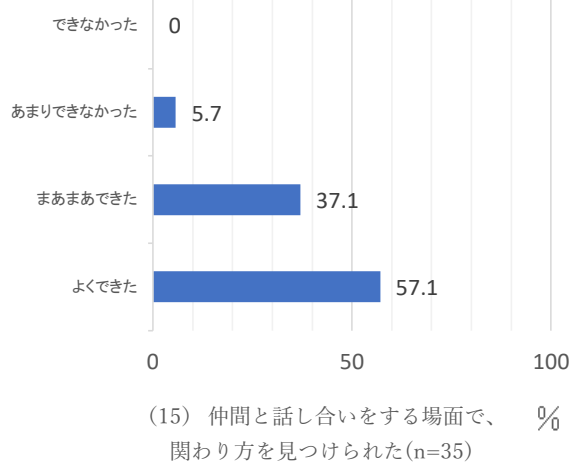
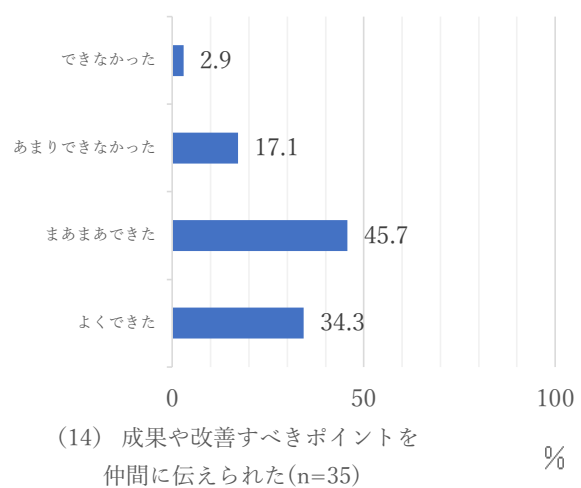
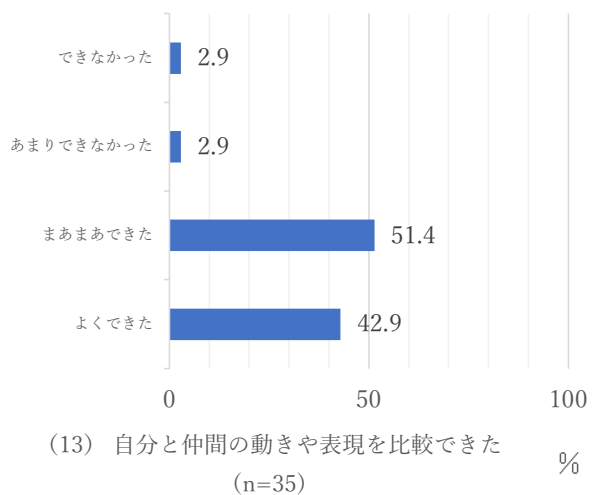
(10) 個(個人)や群(集団)の動きに工夫ができた(n=35) %

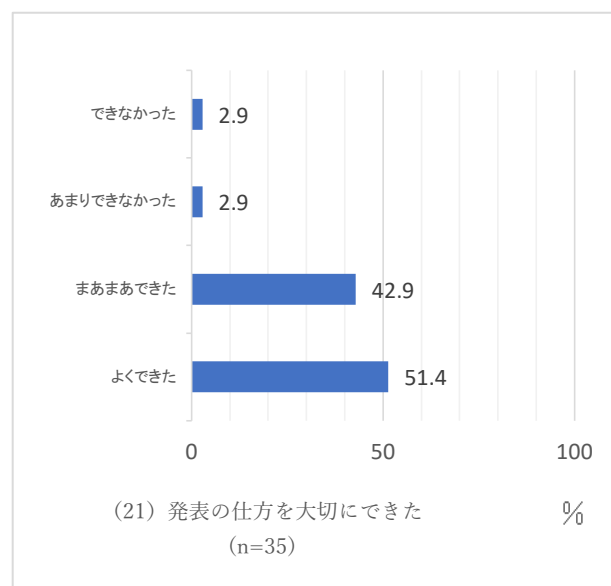
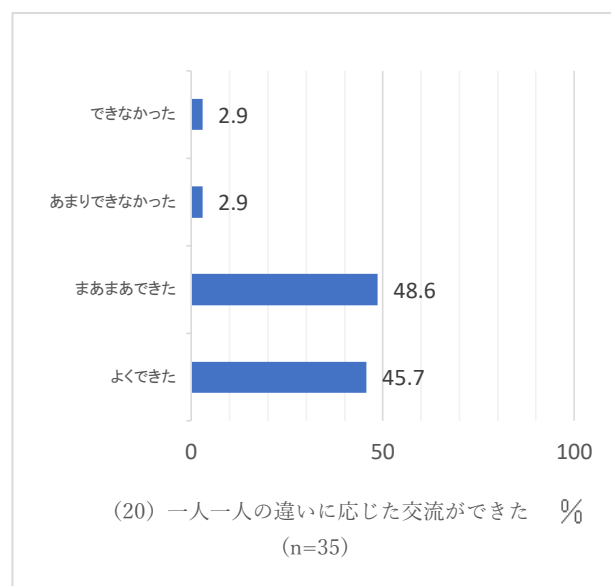
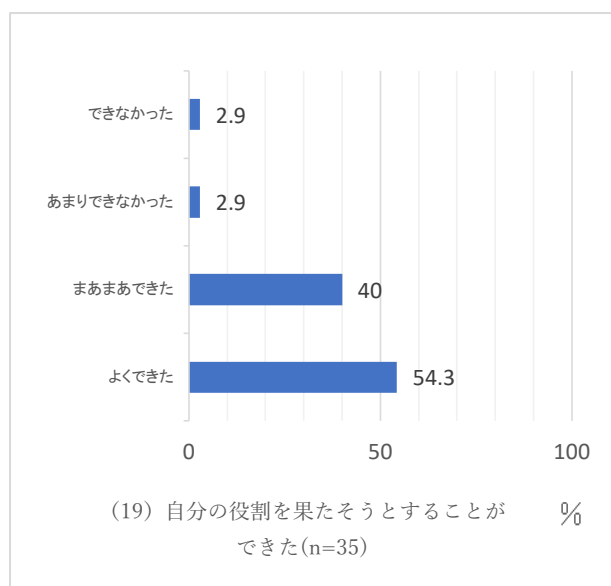


(11) 緩急強弱のある動きができた(n=35) %

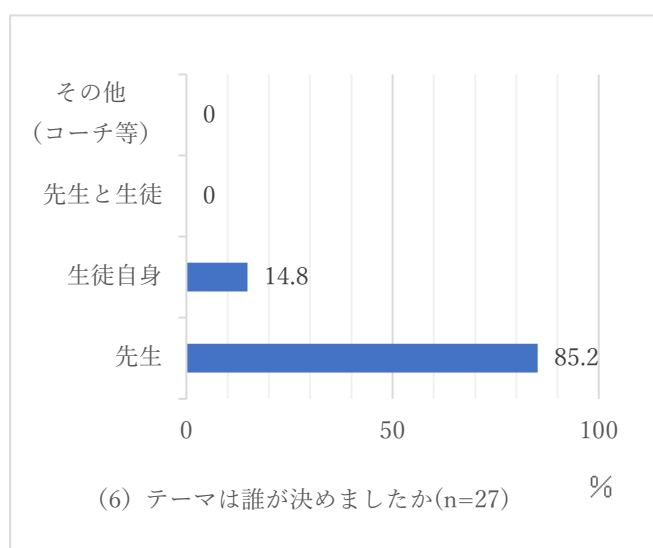
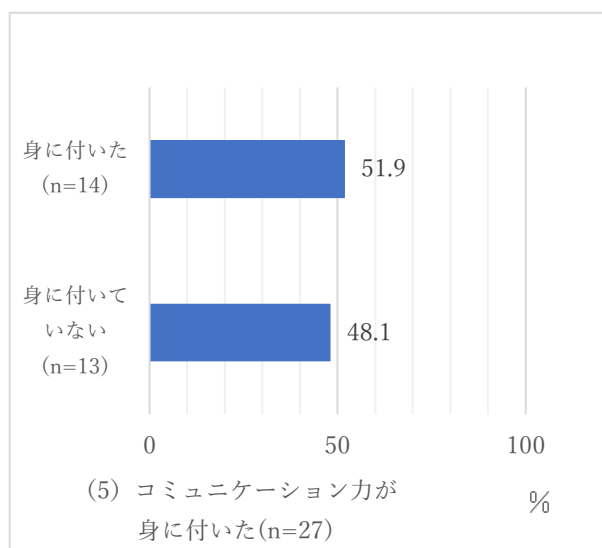
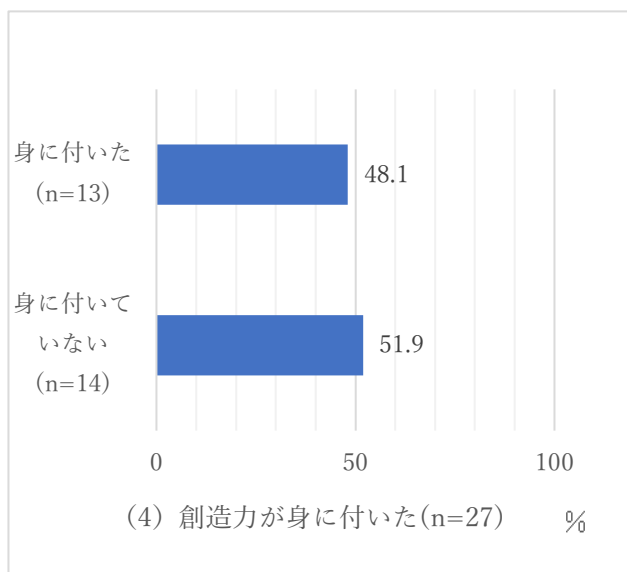
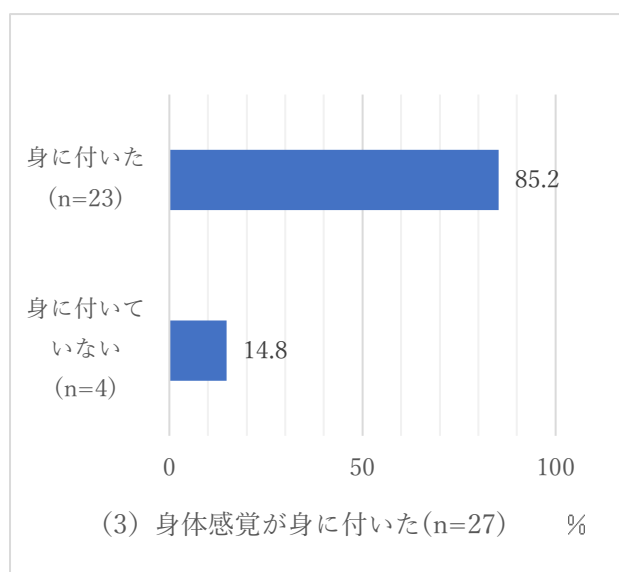
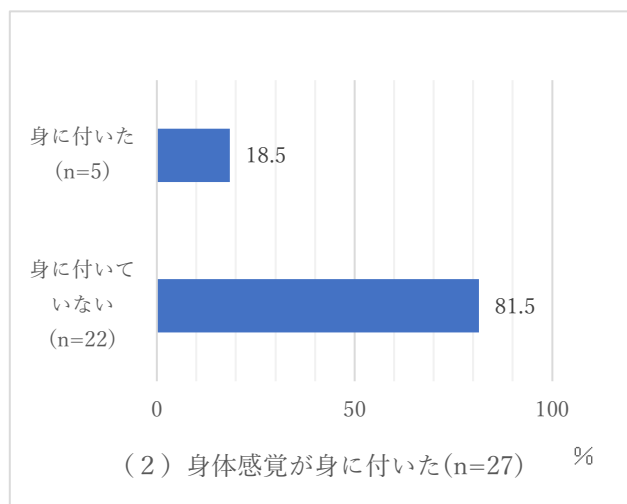
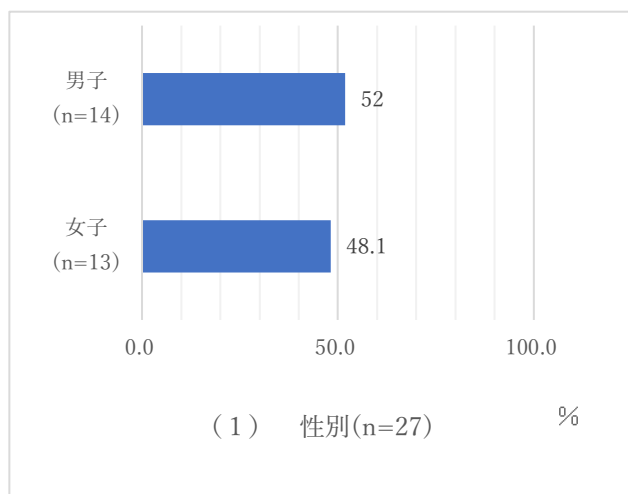


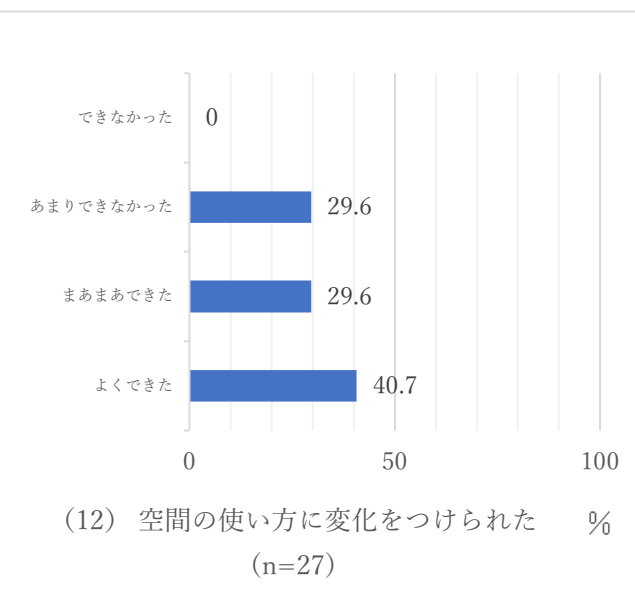
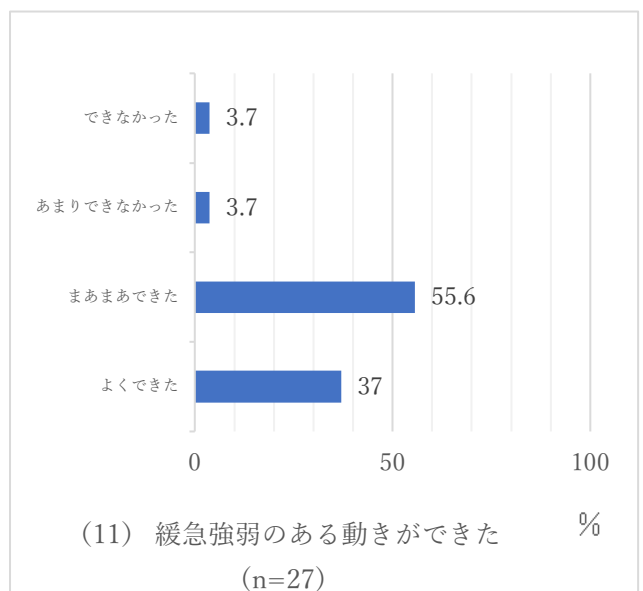
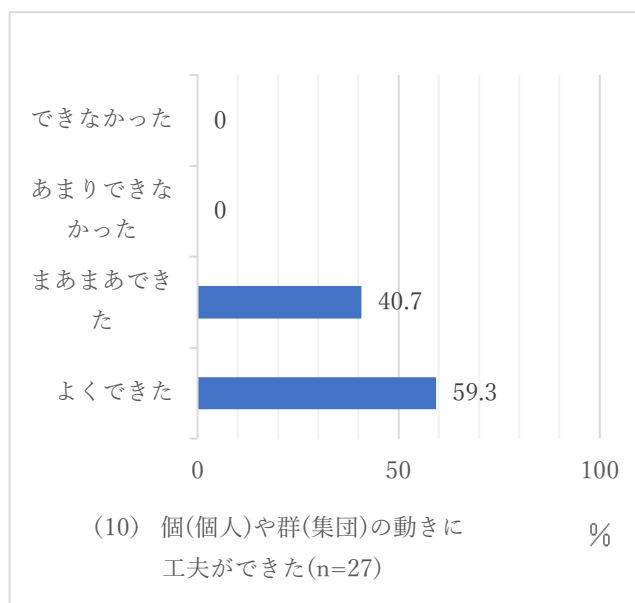
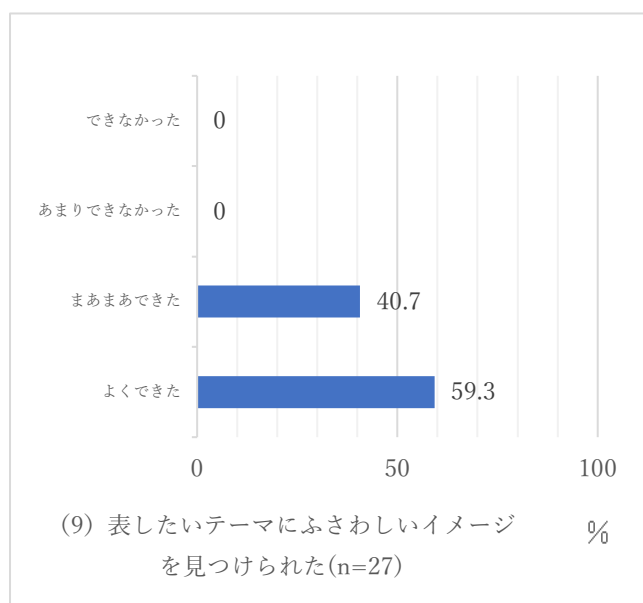
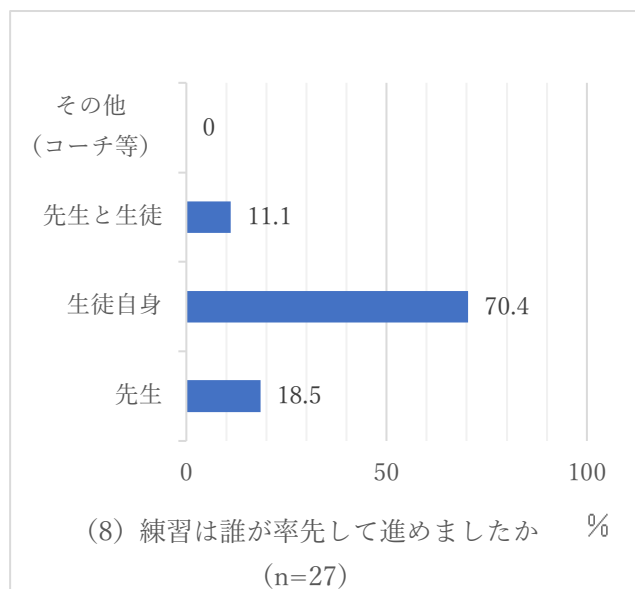
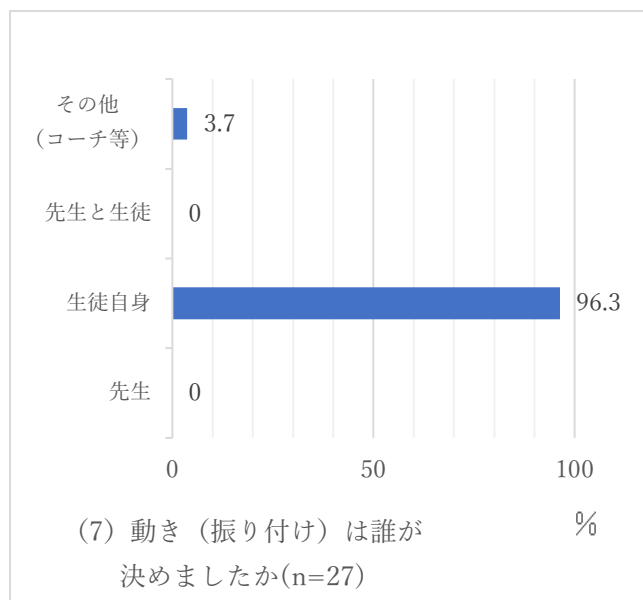
(12) 空間の使い方に変化をつけられた(n=35) %

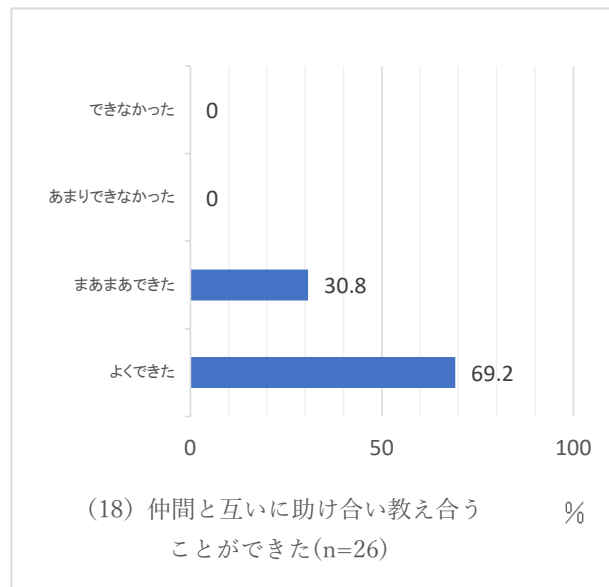
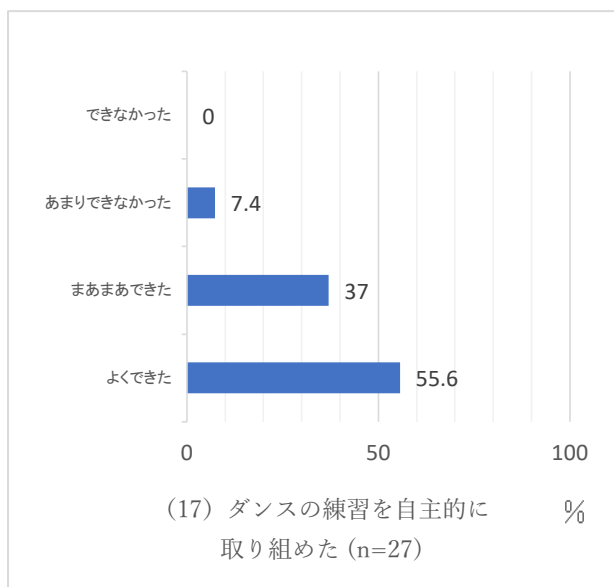
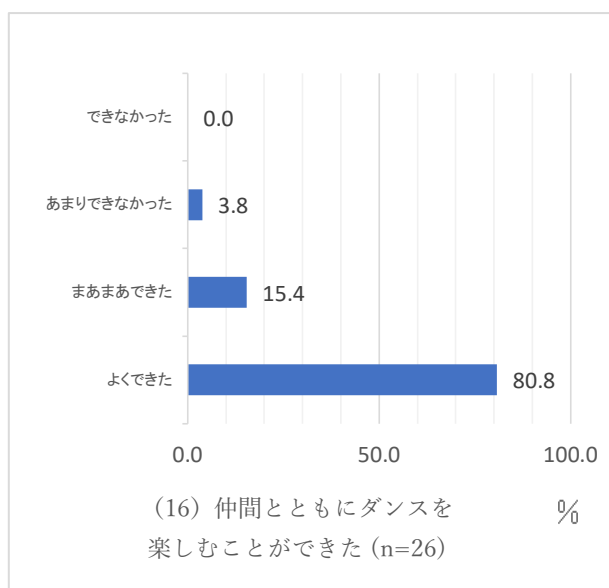
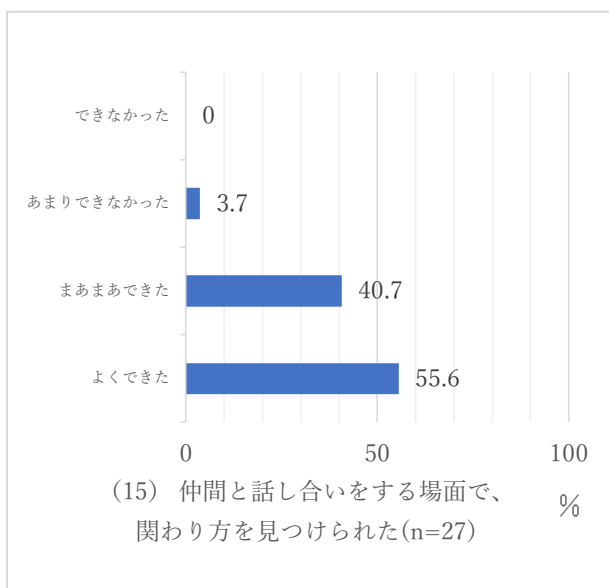
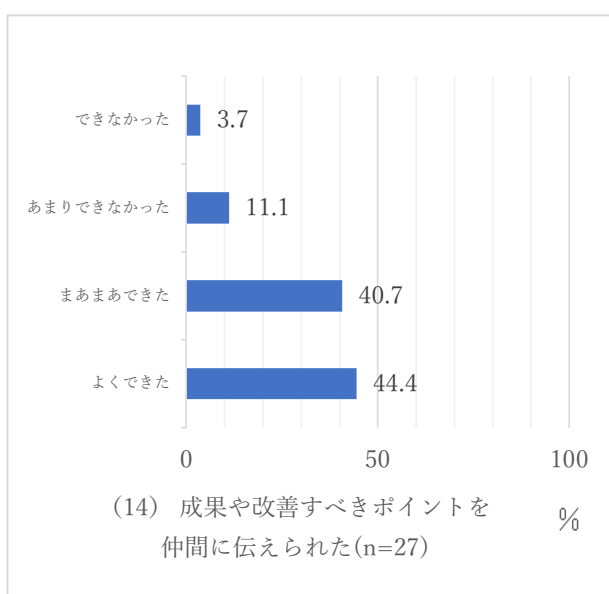
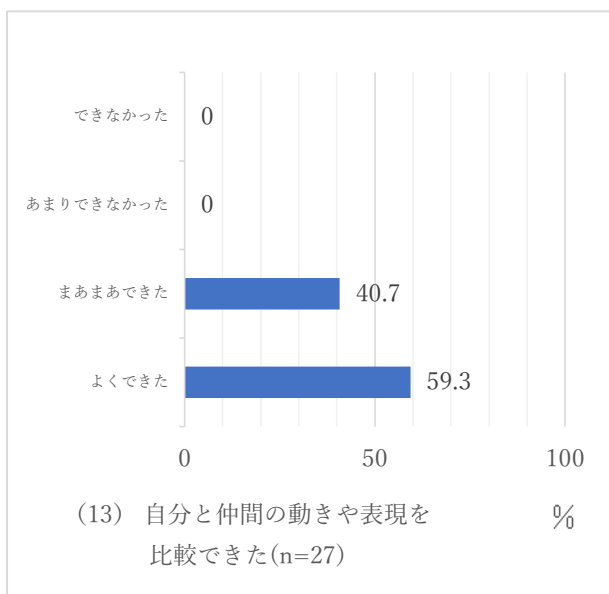


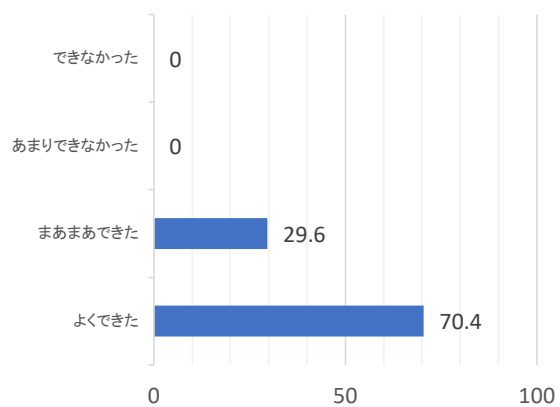


B 中学校 公開授業 集計結果 (図)

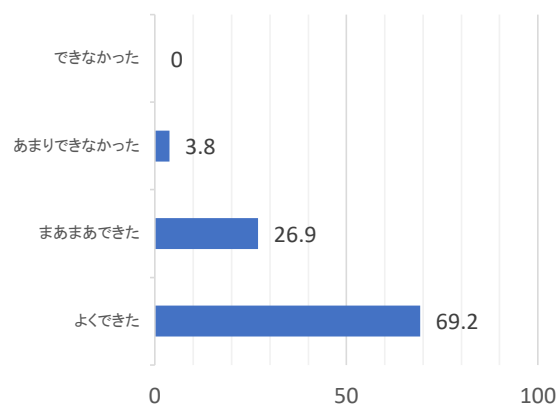




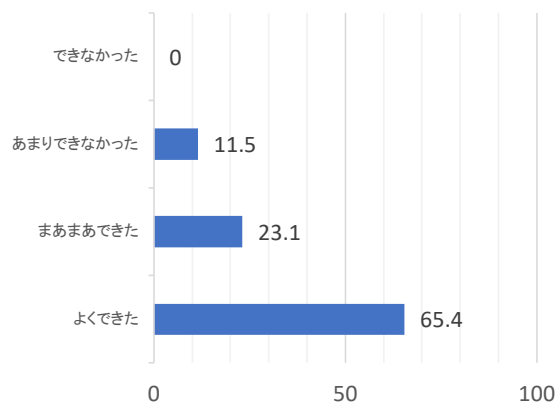




(19) 自分の役割を果たそうとすることができた (n=27) %

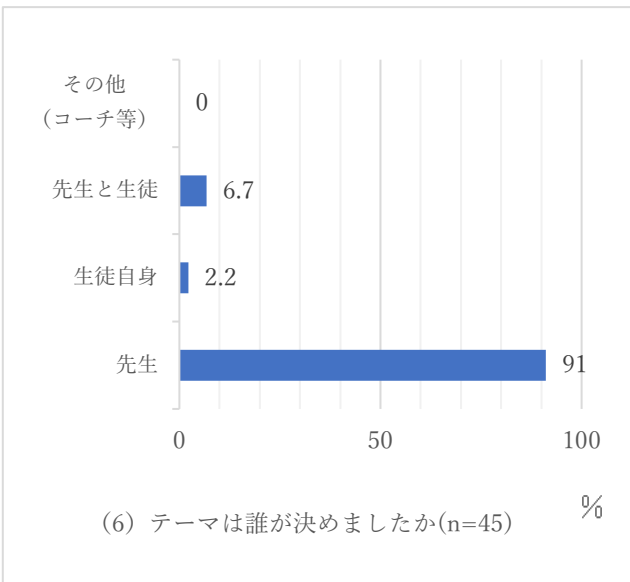
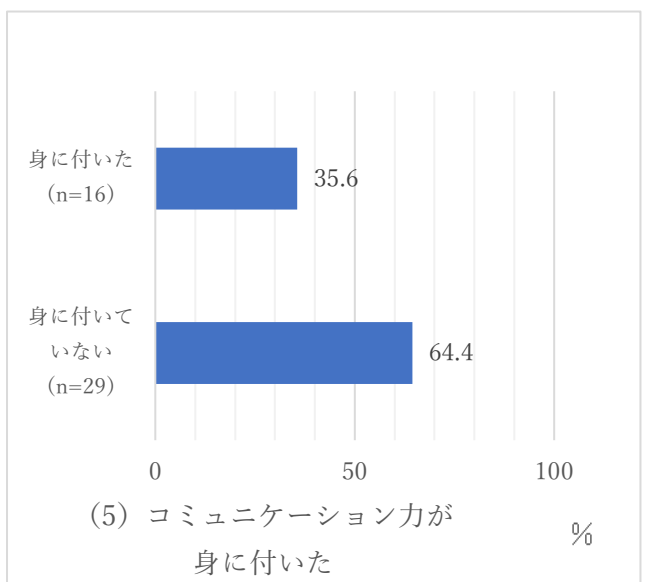
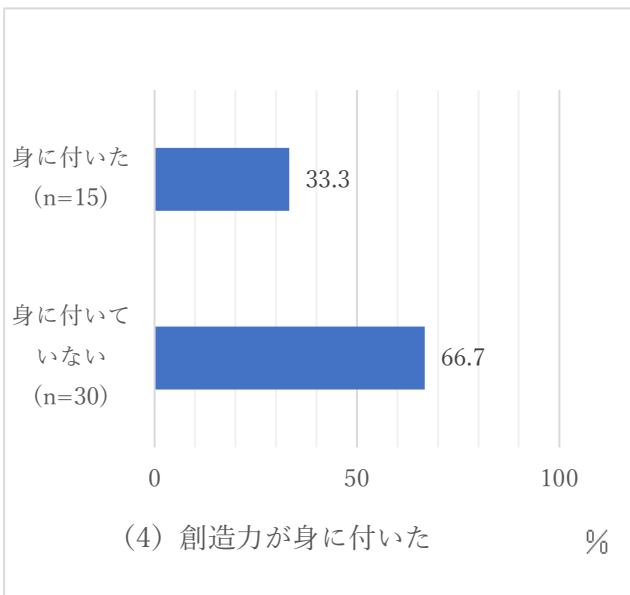
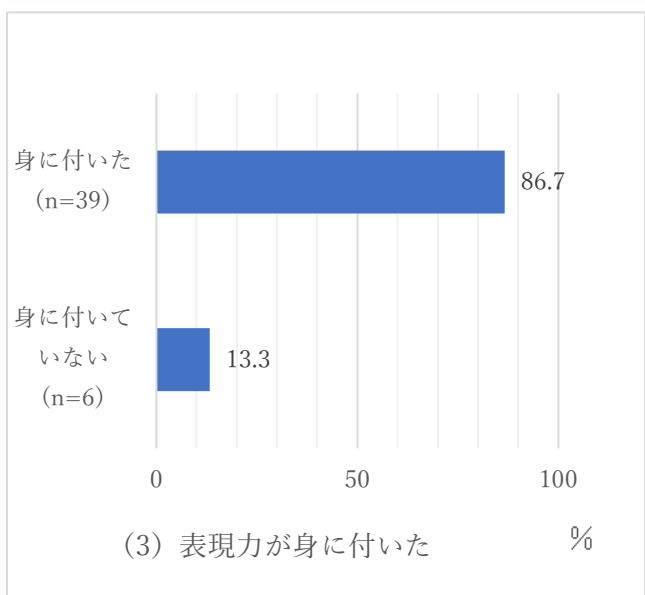
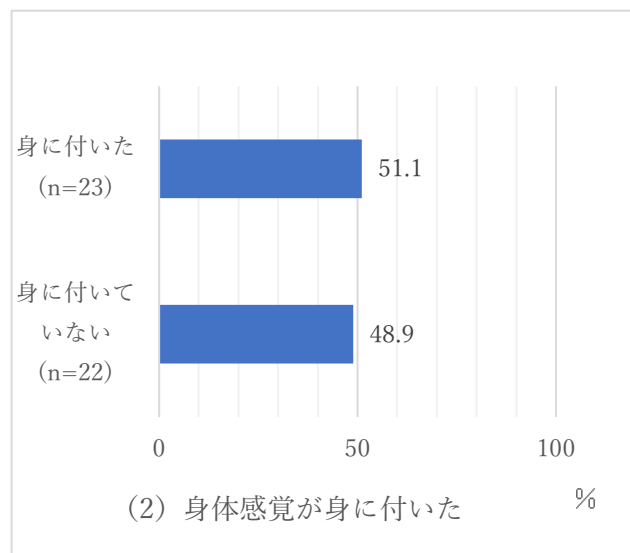
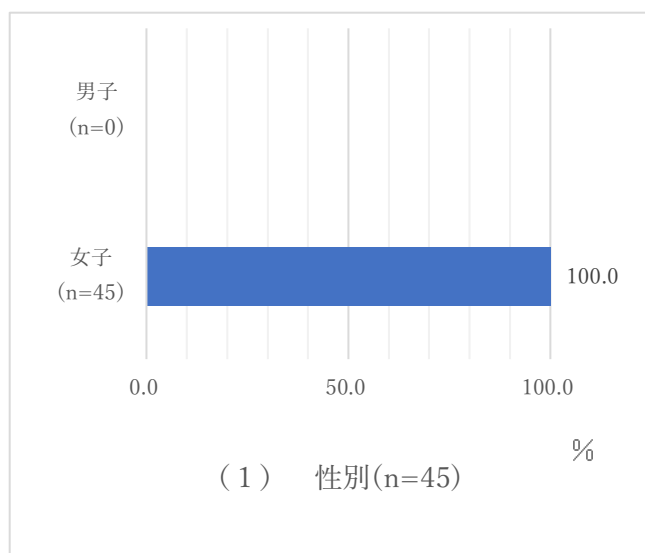


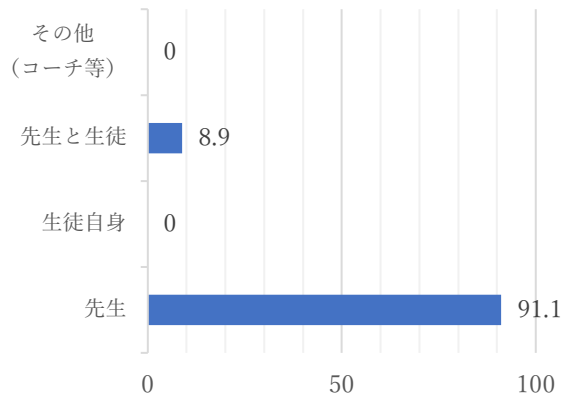
(20) 一人一人の違いに応じた交流ができた (n=26) %



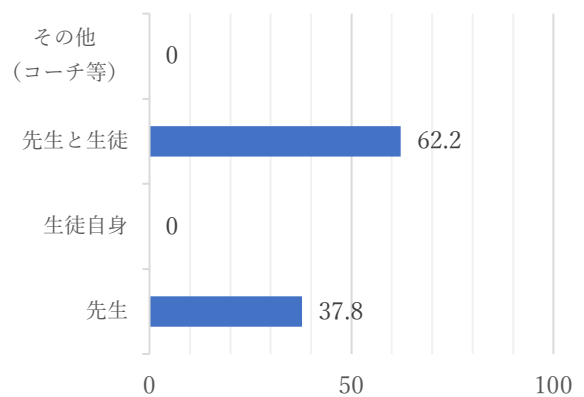
(21) 発表の仕方を大切にできた (n=26) %

D 中学校 授業から舞台発表 集計結果 (図)

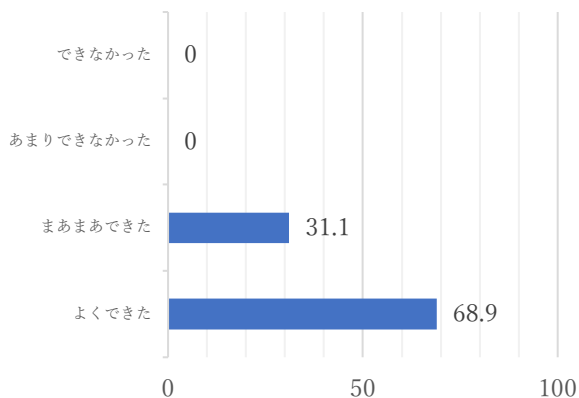




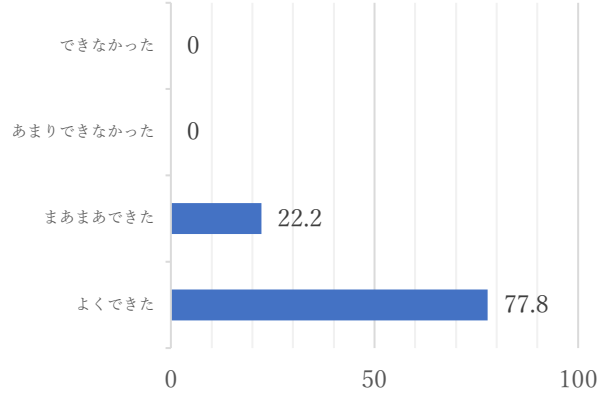
(7) 動き（振り付け）は誰が決めましたか %
(n=45)



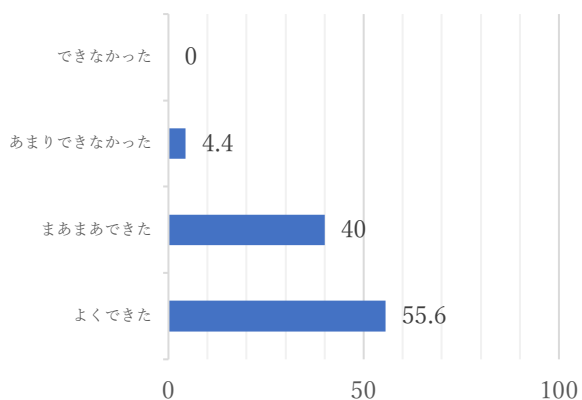
(8) 練習は誰が率先して進めましたか %
(n=45)



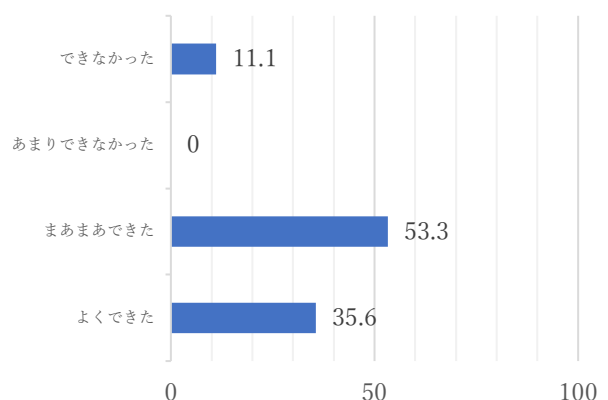
(9) 表したいテーマにふさわしいイメージ
を見つけられた(n=45) %



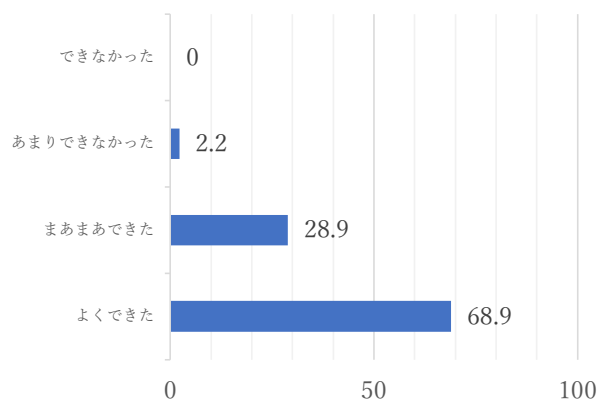
(10) 個(個人)や群(集団)の動きに
工夫ができた(n=45) %



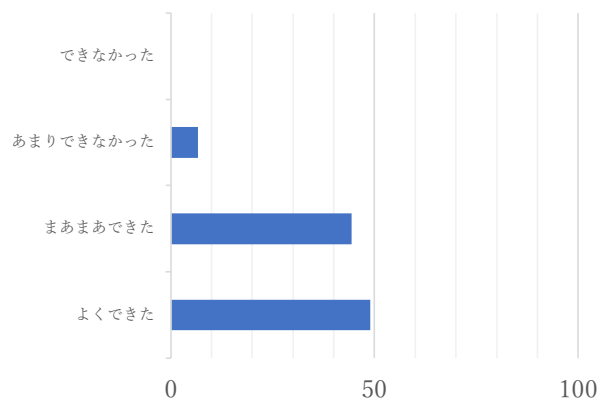
(11) 緩急強弱のある動きができた(n=45) %



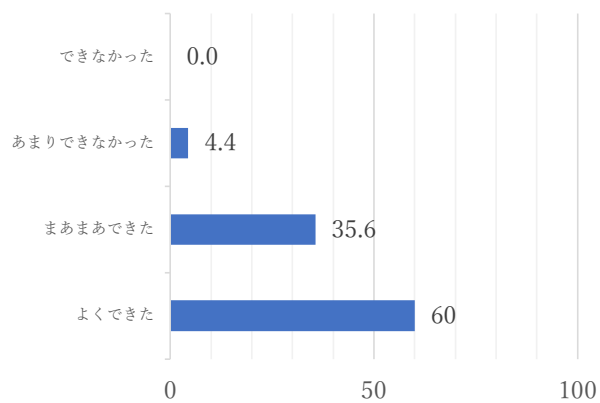
(12) 空間の使い方に変化をつけられた %
(n=45)



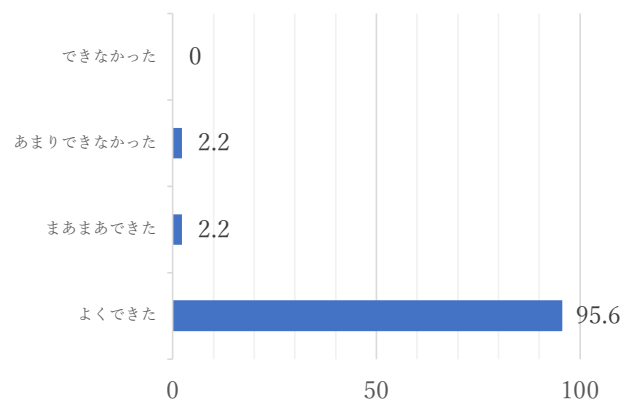
(13) 自分と仲間の動きや表現を比較できた (n=45) %



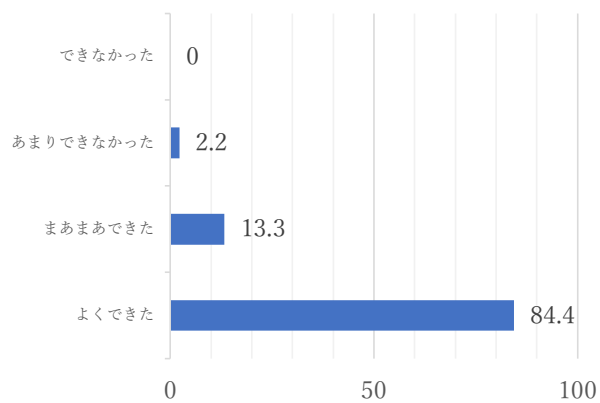
(14) 成果や改善すべきポイントを仲間に伝えられた (n=45) %



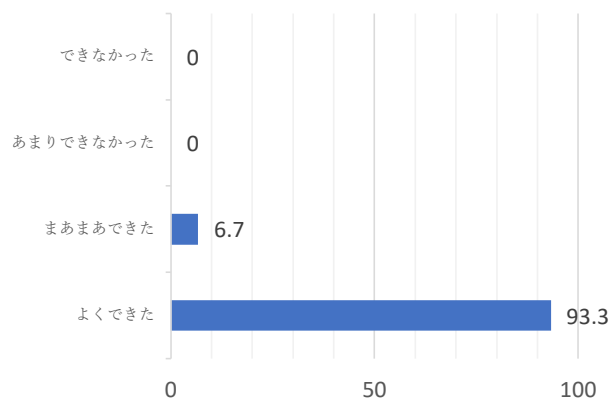
(15) 仲間と話し合いをする場面で、関わり方を見つけられた (n=45) %



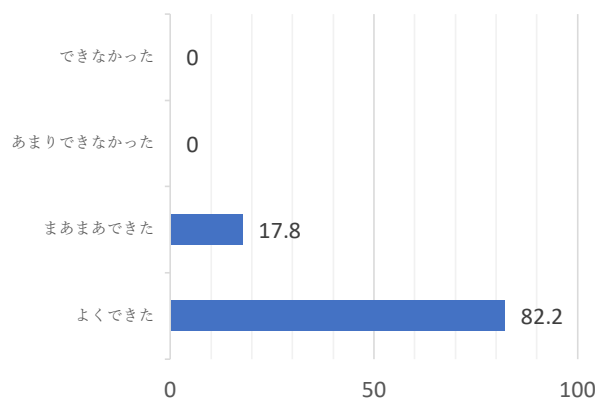
(16) 仲間とともにダンスを楽しむことができた (n=45) %



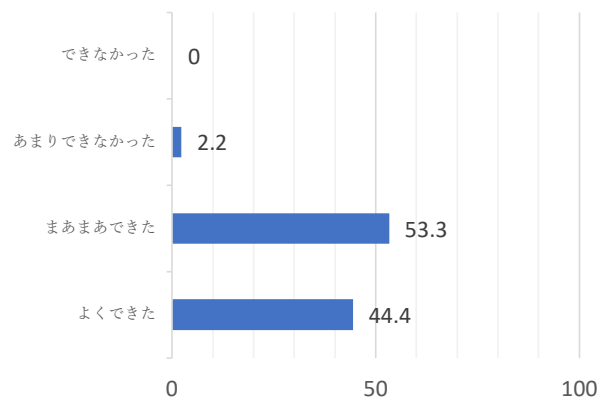
(17) ダンスの練習を自主的に取り組めた (n=45) %



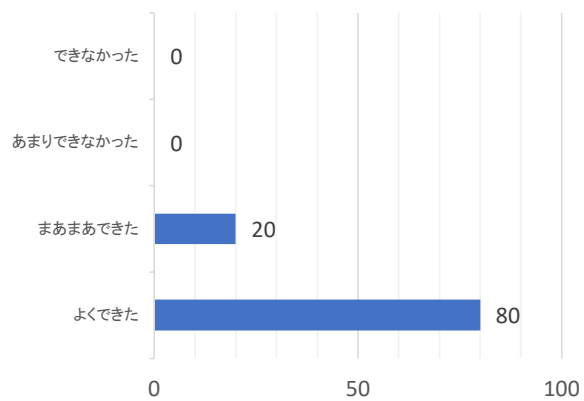
(18) 仲間と互いに助け合い教え合うことができた (n=45) %



(19) 自分の役割を果たそうとすることができた (n=45) %

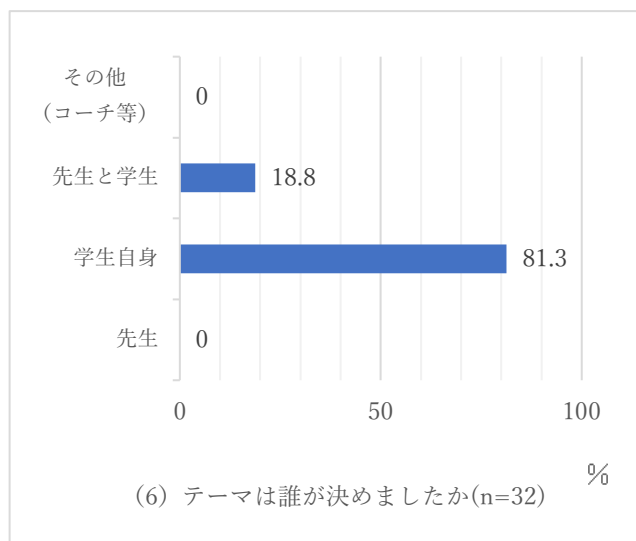
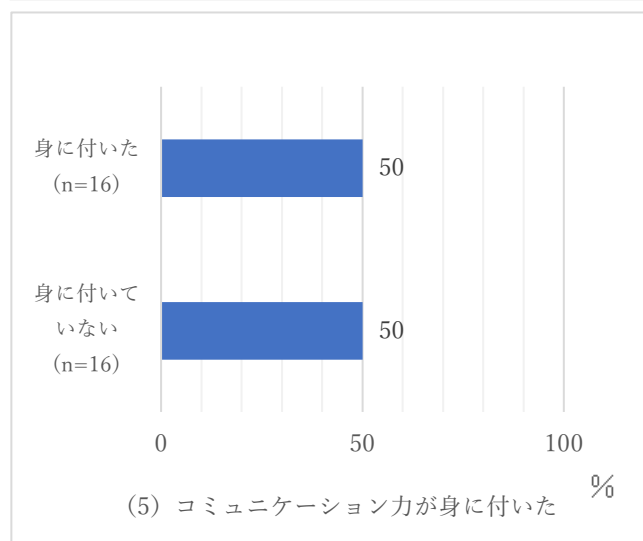
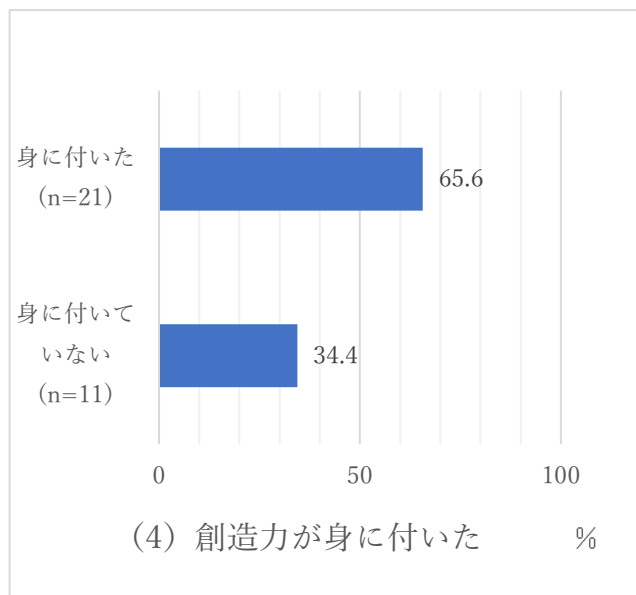
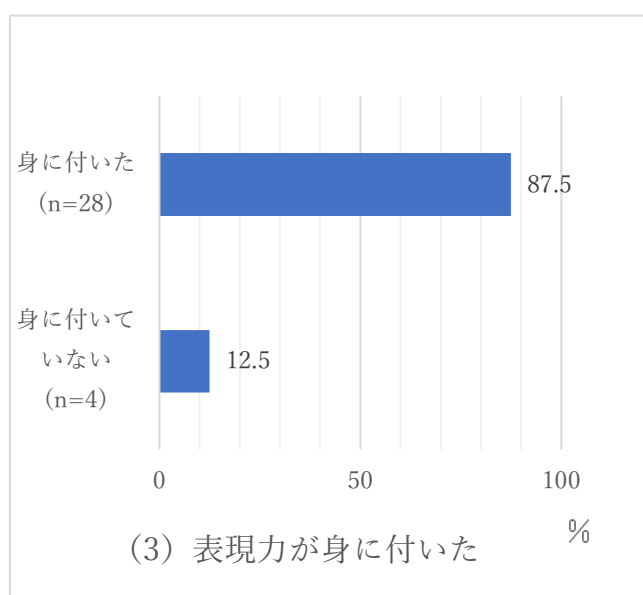
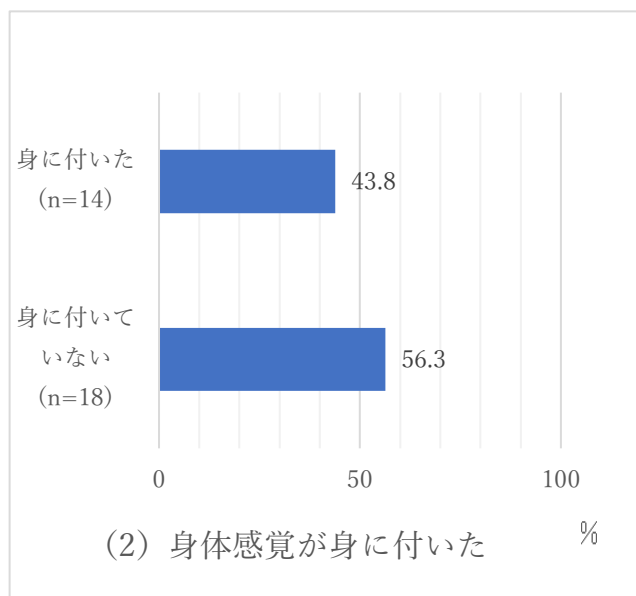
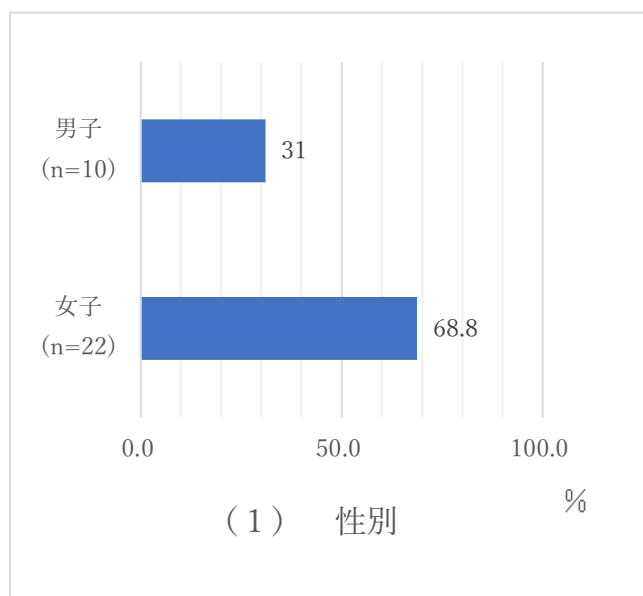


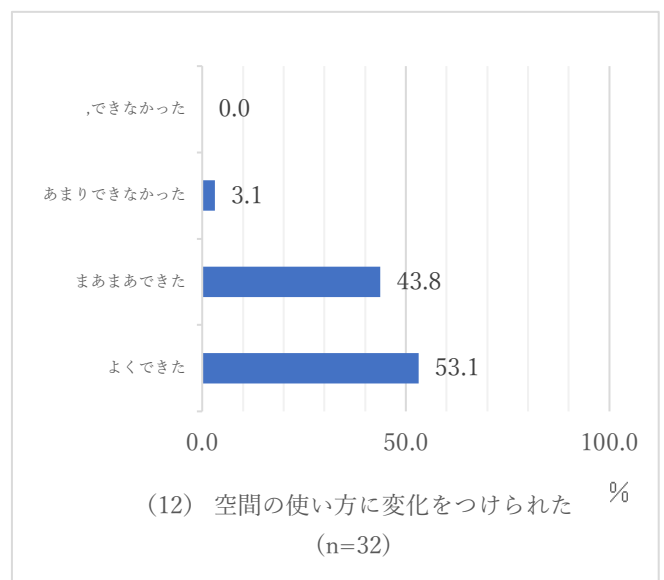
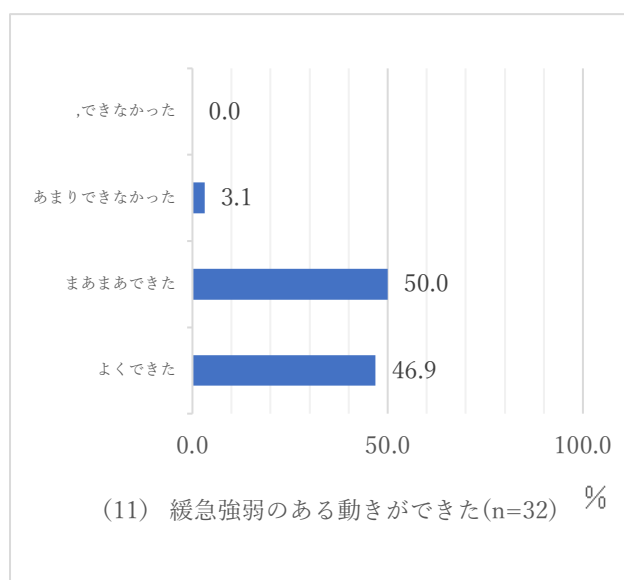
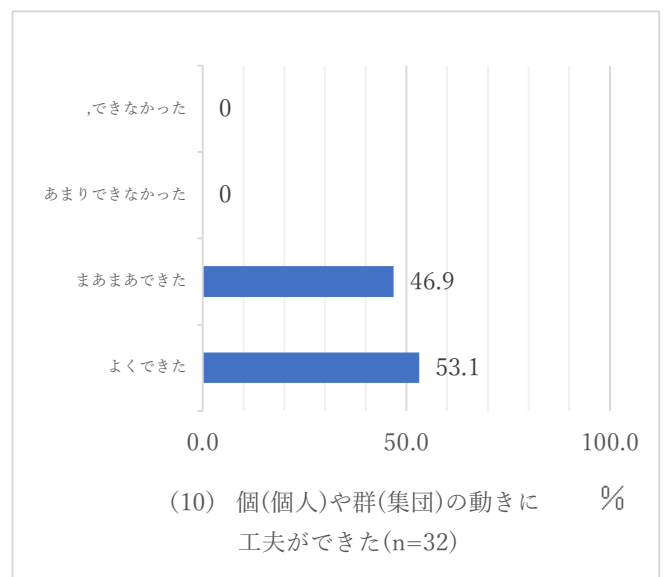
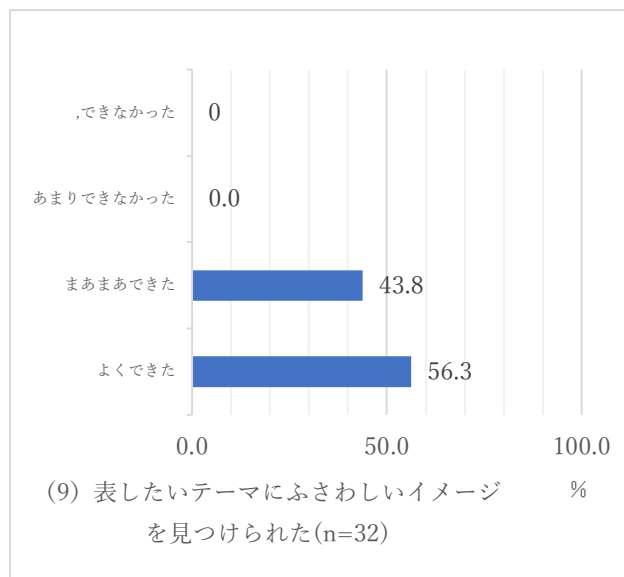
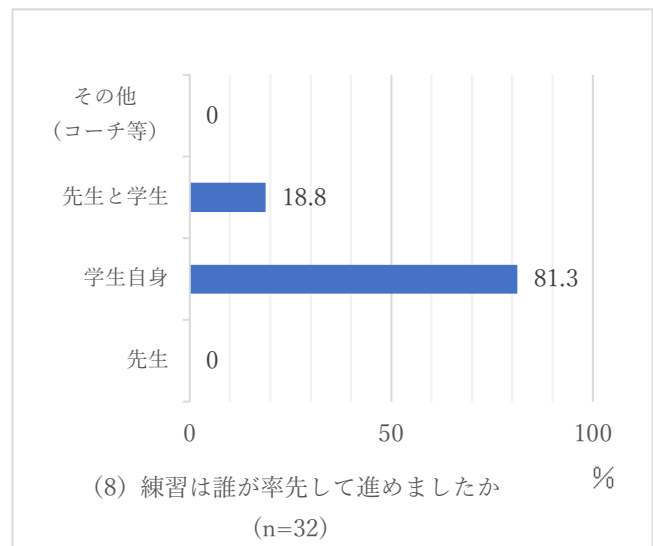
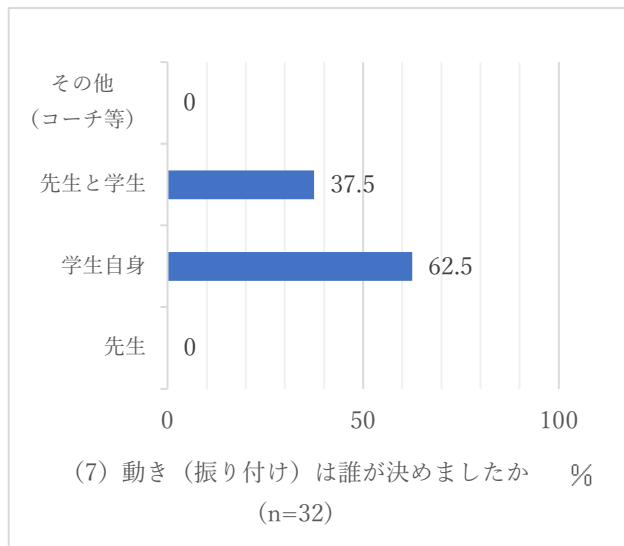
(20) 一人一人の違いに応じた交流ができた (n=45) %

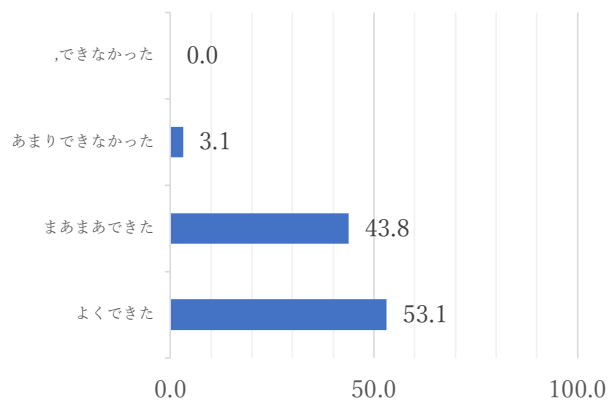


(21) 発表の仕方を大切にできた (n=45) %

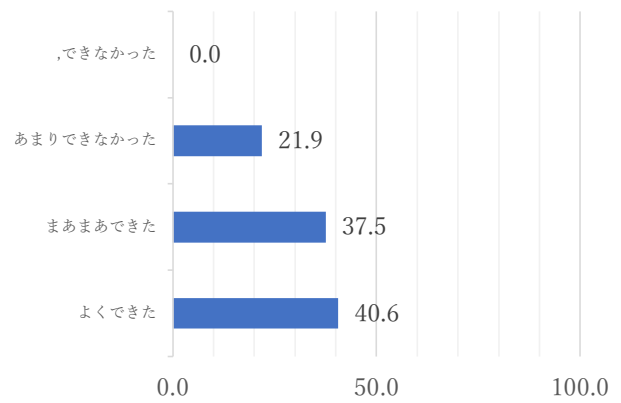
E 大学 授業から舞台発 集計結果 (図)



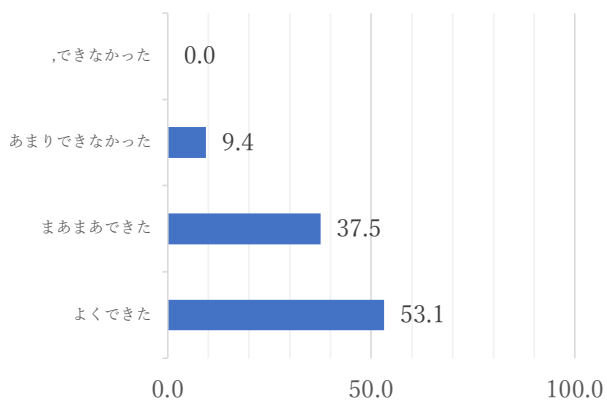




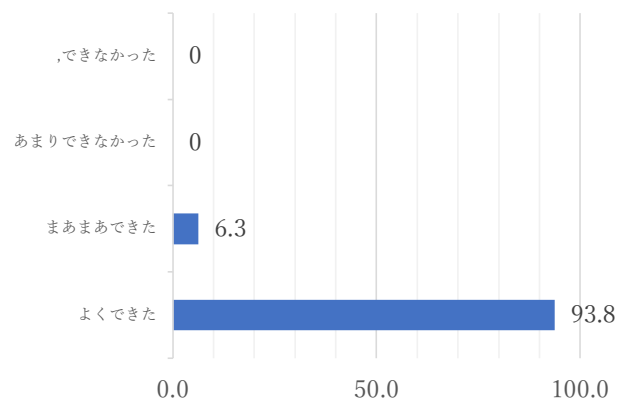
(13) 自分と仲間の動きや表現を比較できた %
(n=32)



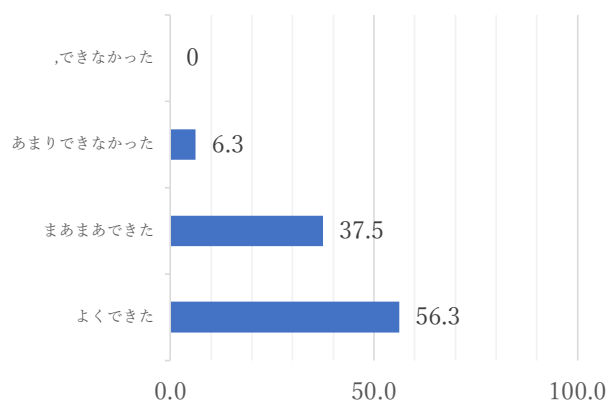
(14) 成果や改善すべきポイントを仲間に伝えられた(n=32) %



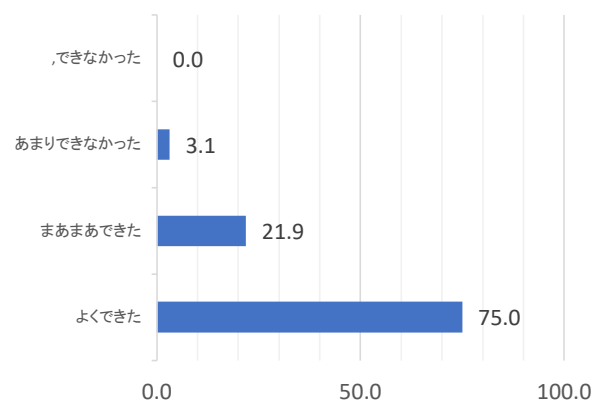
(15) 仲間と話し合いをする場面で、関わり方を見つけられた(n=32) %



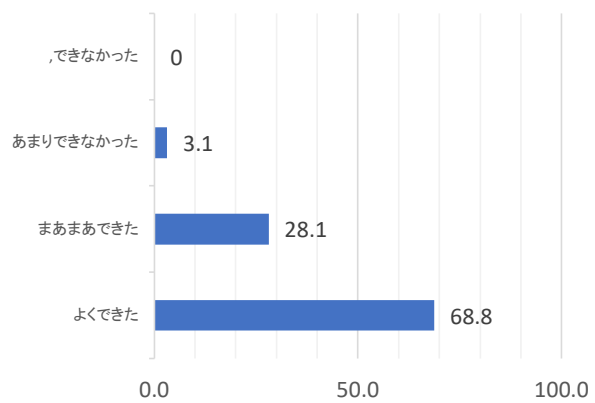
(16) 仲間とともにダンスを楽しむことができた(n=32) %



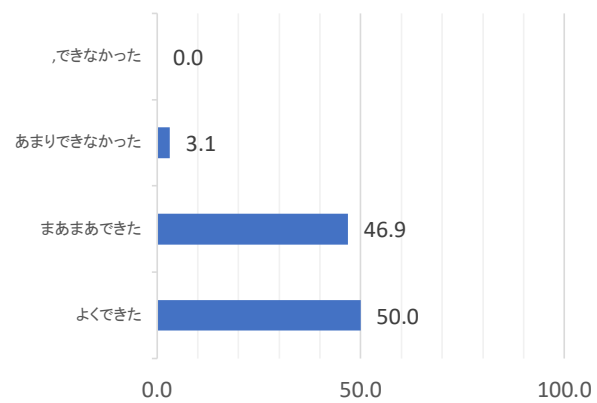
(17) ダンスの練習を自主的に取り組めた(n=32) %



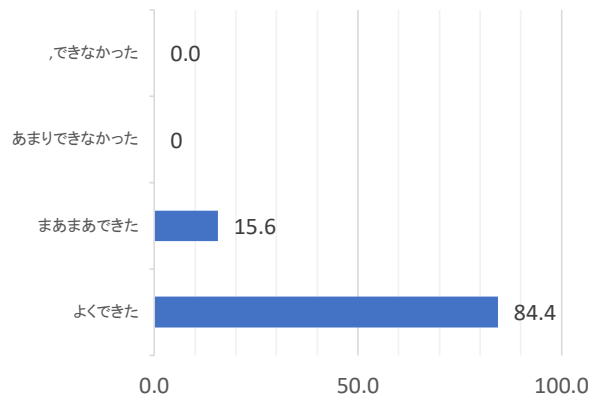
(18) 仲間と互いに助け合い教え合うことができた(n=32) %



(19) 自分の役割を果たそうとすることができた(n=32) %

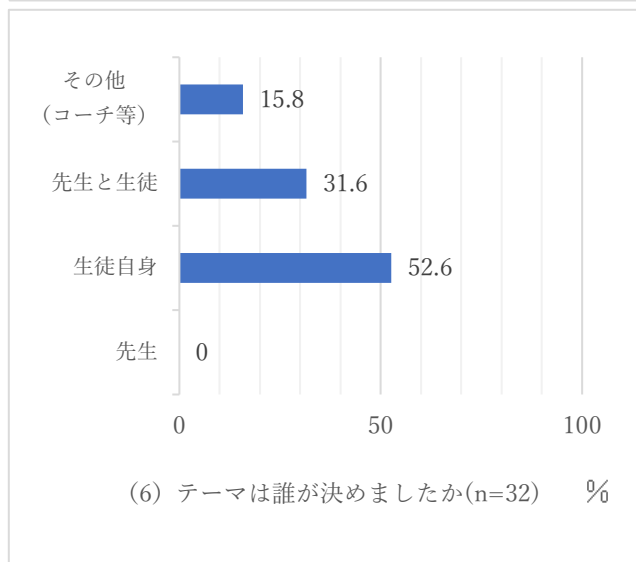
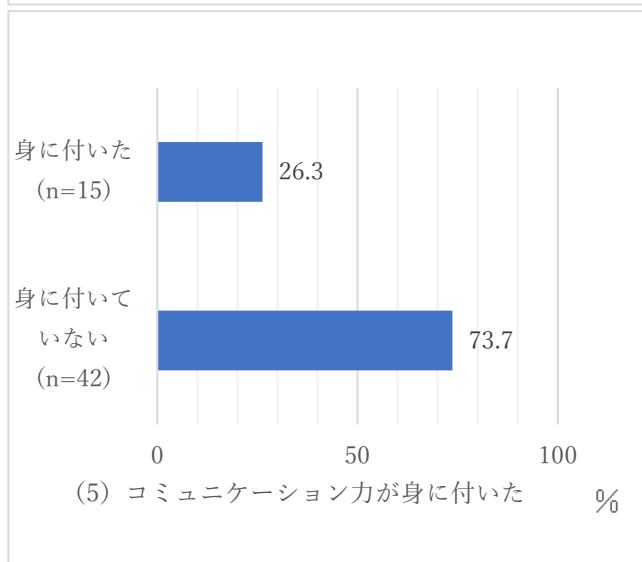
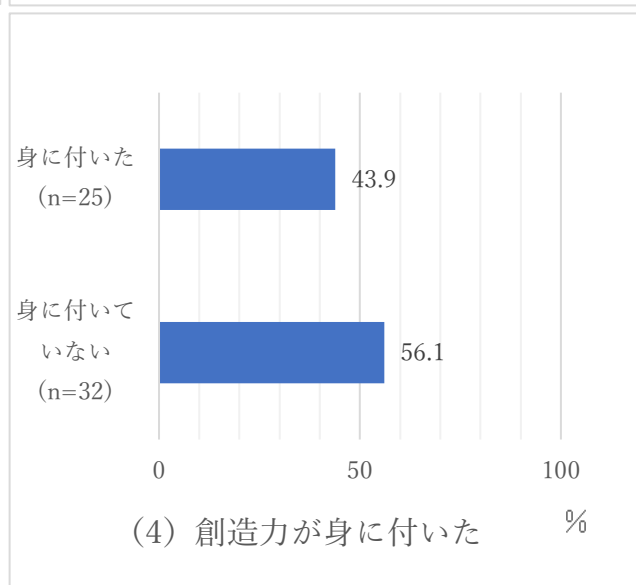
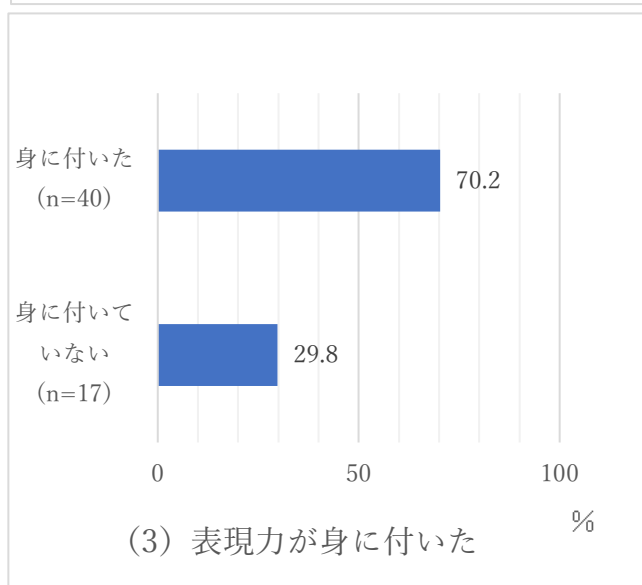
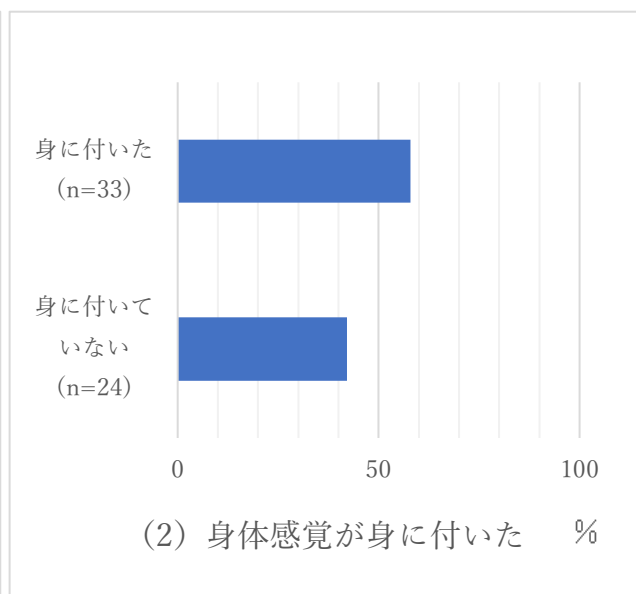
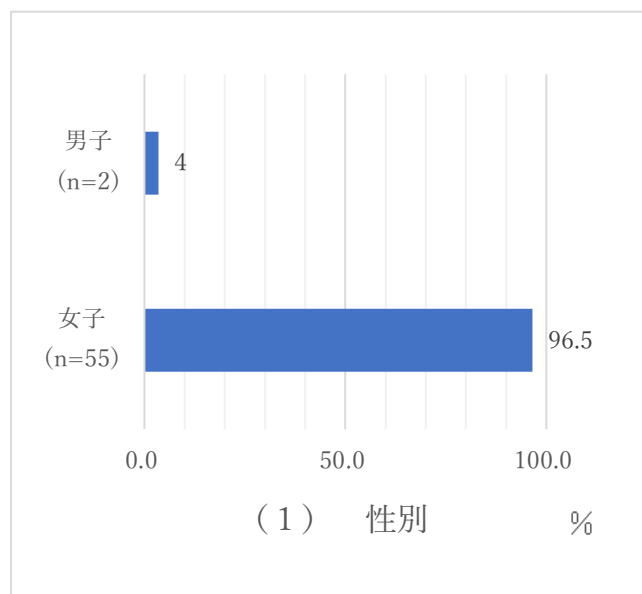


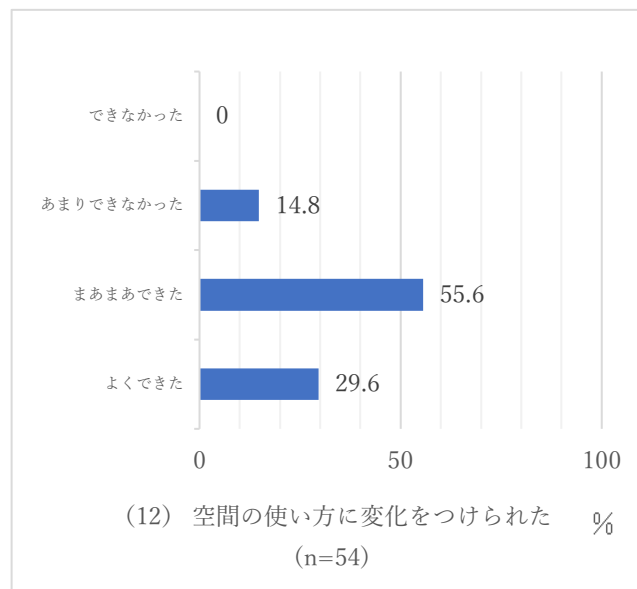
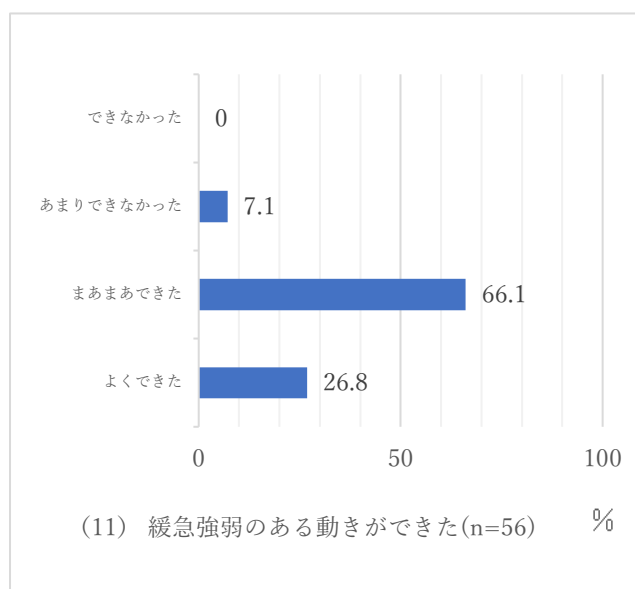
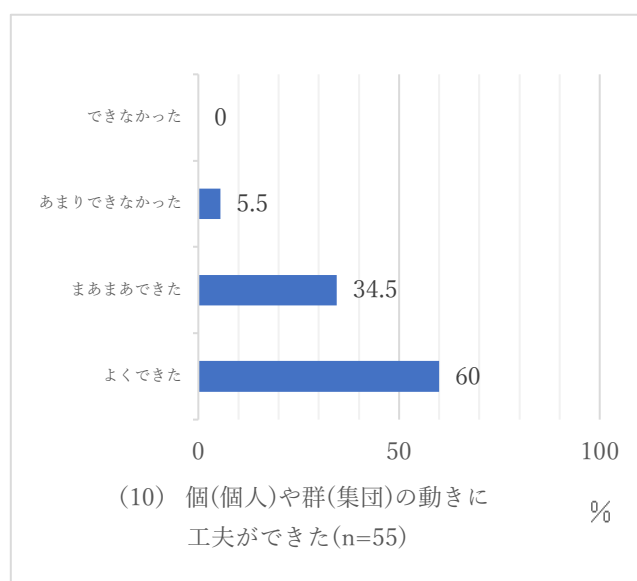
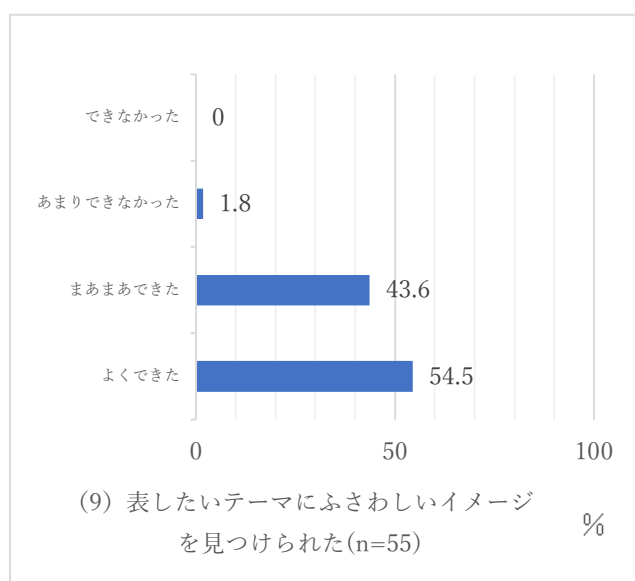
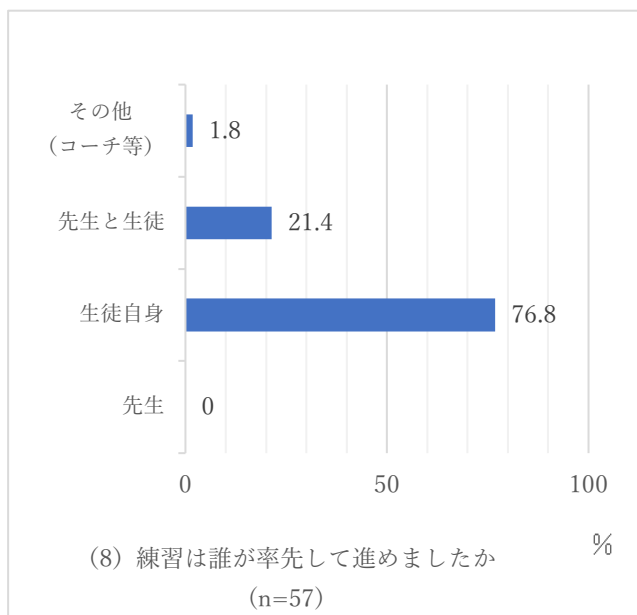
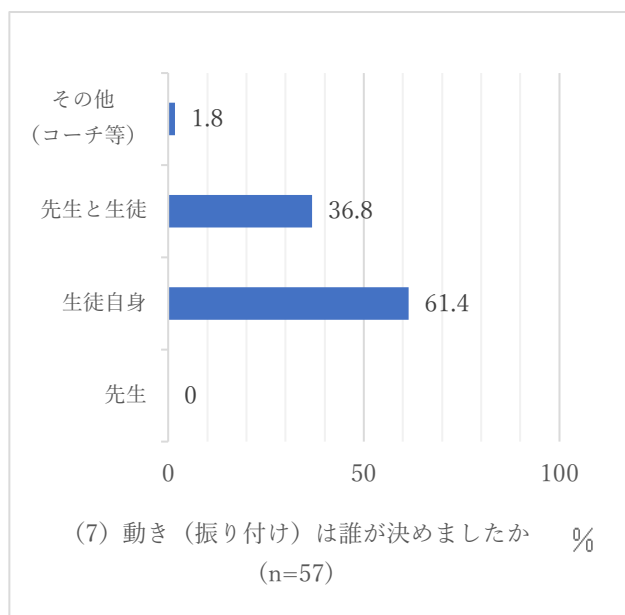
(20) 一人一人の違いに応じた交流ができた %
(n=32)

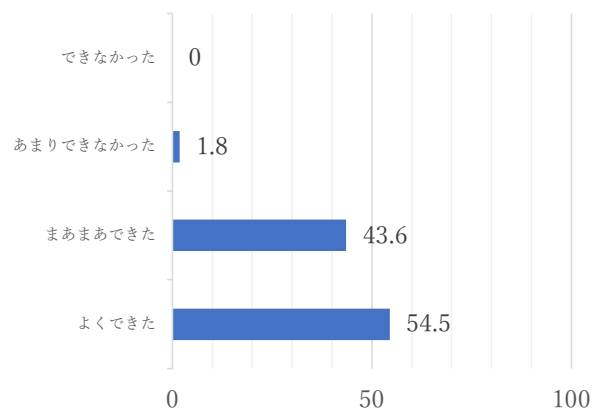


(21) 発表の仕方を大切にできた %
(n=32)

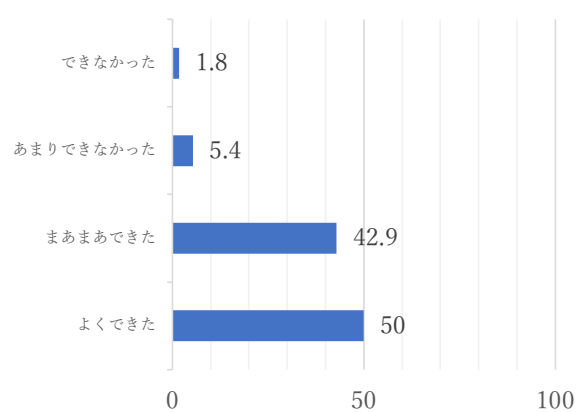
F 中学校 部活動から舞台発表 集計結果 (図)



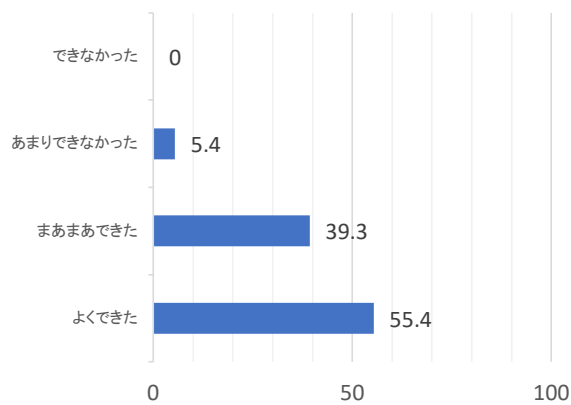




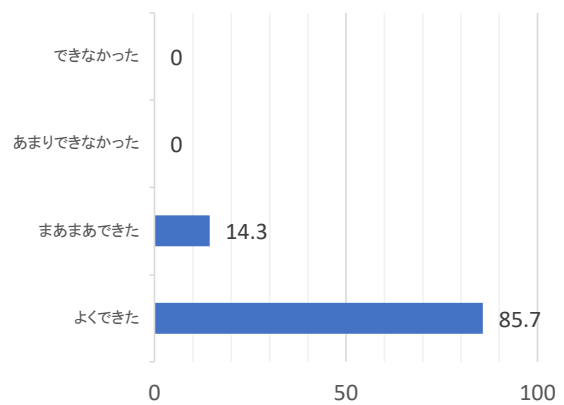
(13) 自分と仲間の動きや表現を比較できた (n=55) %



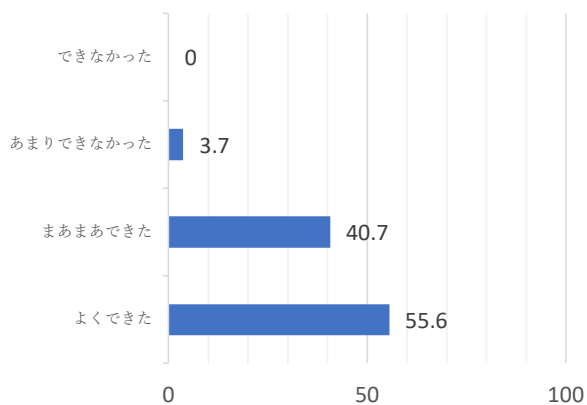
(14) 成果や改善すべきポイントを仲間に伝えられた (n=56) %



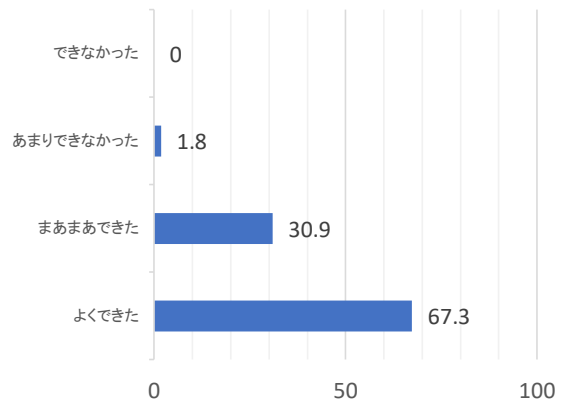
(15) 仲間と話し合いをする場面で、関わり方を見つけれられた (n=56) %



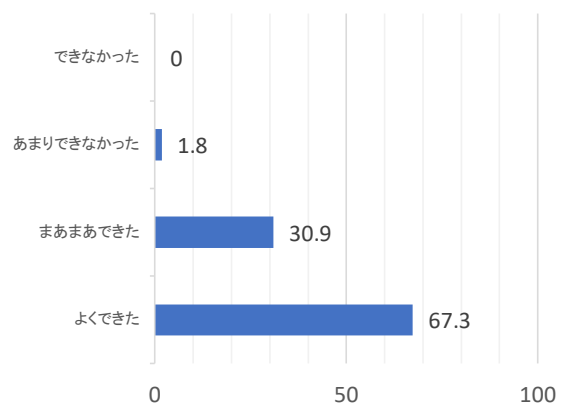
(16) 仲間とともにダンスを楽しむことができた (n=56) %



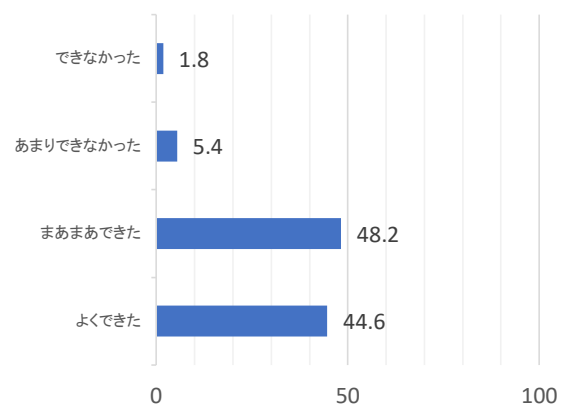
(17) ダンスの練習を自主的に取り組めた (n=54) %



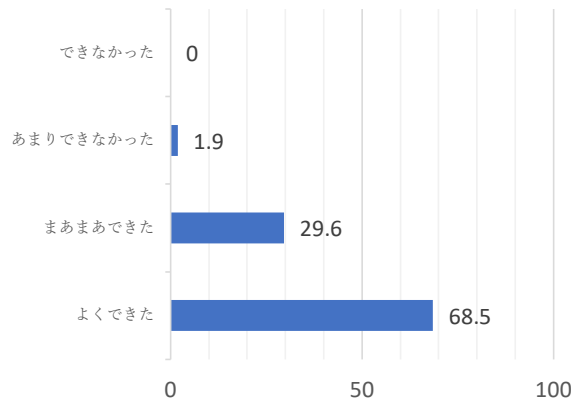
(18) 仲間と互いに助け合い教え合うことができた (n=55) %



(19) 自分の役割を果たそうとすることができた(n=54) %



(20) 一人一人の違いに応じた交流ができた(n=56) %



(21) 発表の仕方を大切にできた(n=54) %



平成29年度 スポーツ庁委託研究 ダンス領域の課題解決

※この調査は、この情報は個人情報保護の立場を順守し、研究以外には使用致しません。

以下の項目について、当てはまるものにマークしてください

(1) 所属

☐ 中学校

☐ 高等学校

☐ 大学

(2) 性別

☐ 男

☐ 女

(3) ダンスでどんな力がつきましたか（複数回答可）

☐ 身体感覚

☐ 表現力

☐ 創造力

☐ コミュニケーション力

(4) ダンス作品を創るにあたり、当てはまるもの一つにマークしてください

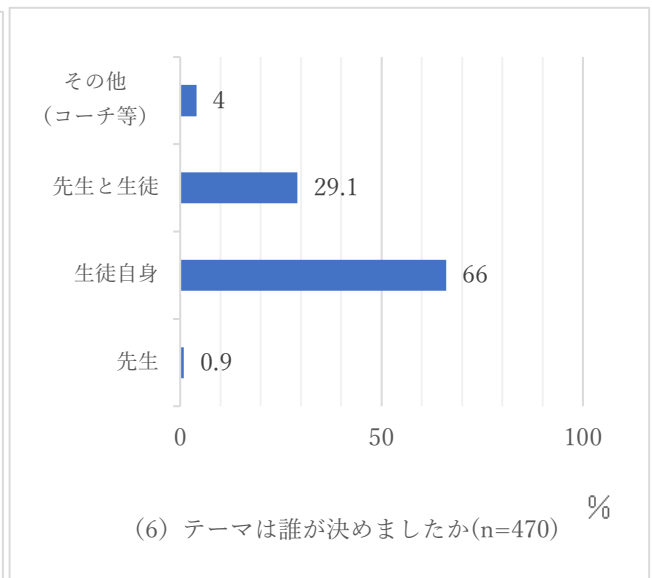
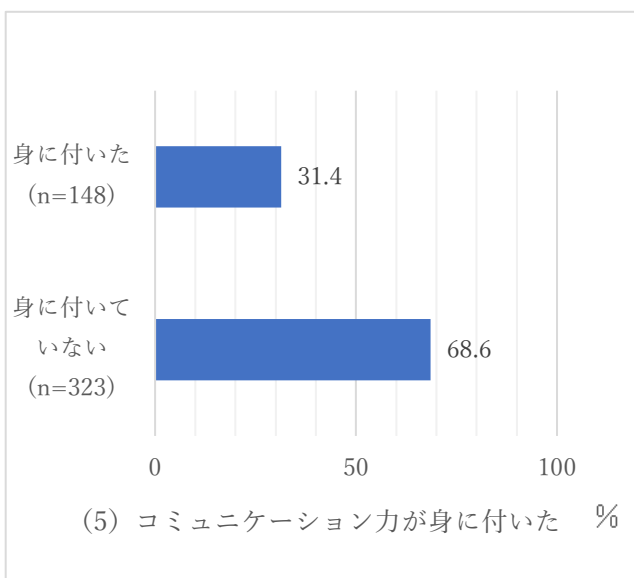
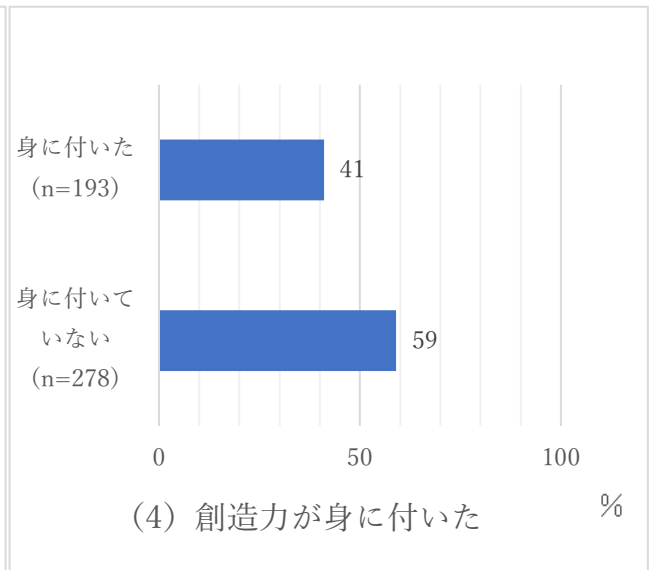
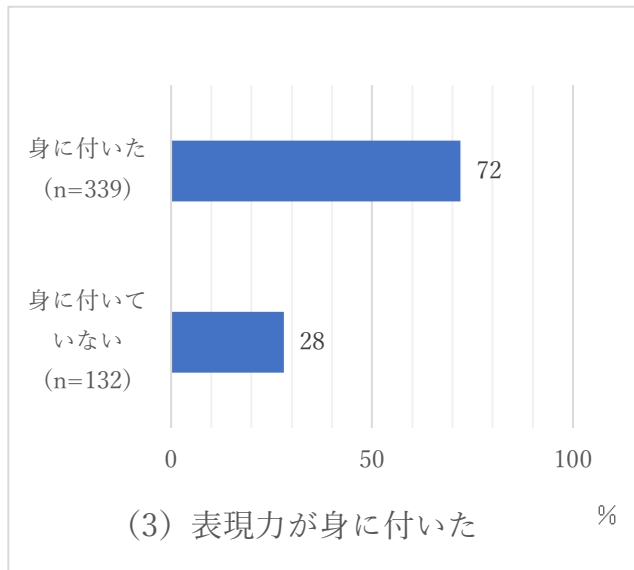
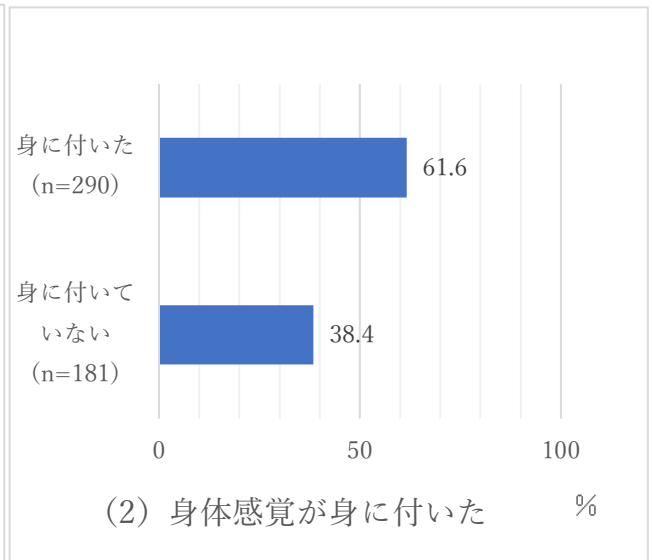
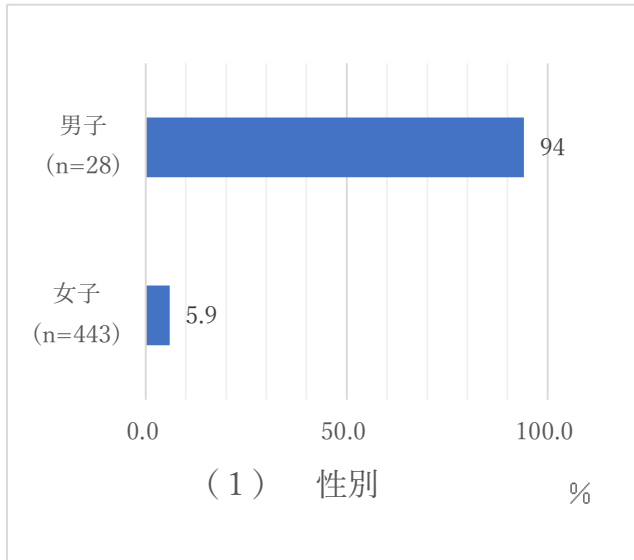
		選択肢			
		先生	学生自身	先生と学生	その他 (コーチ等)
1	テーマは誰が決めましたか	☐	☐	☐	☐
2	動き(振り付け)は誰が決めましたか	☐	☐	☐	☐
3	音楽は誰が決めましたか	☐	☐	☐	☐
4	衣装は誰が決めましたか	☐	☐	☐	☐
5	練習は誰が率先して進めましたか	☐	☐	☐	☐

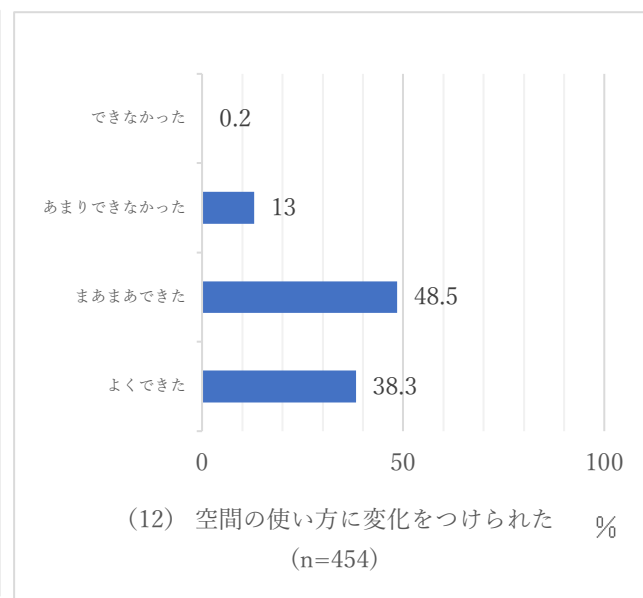
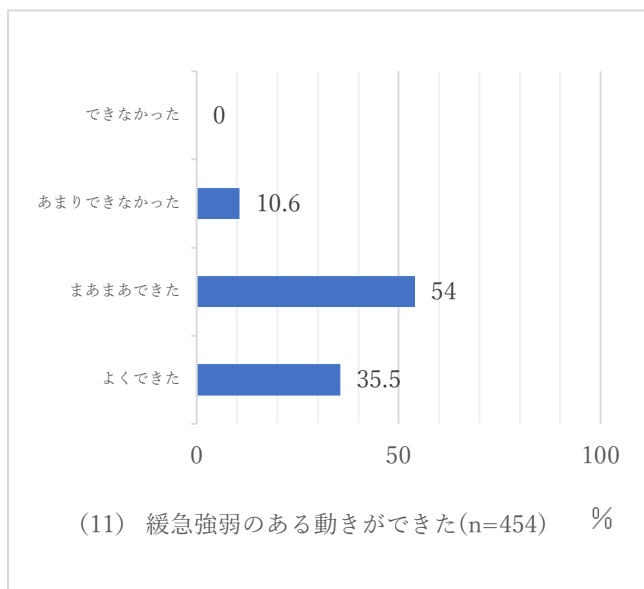
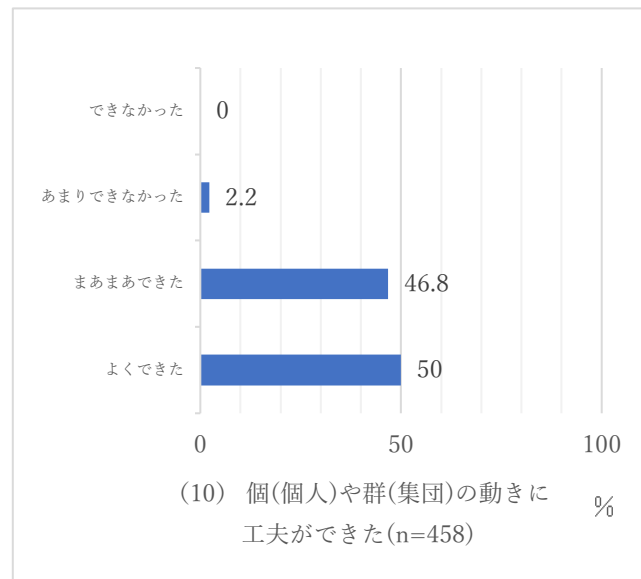
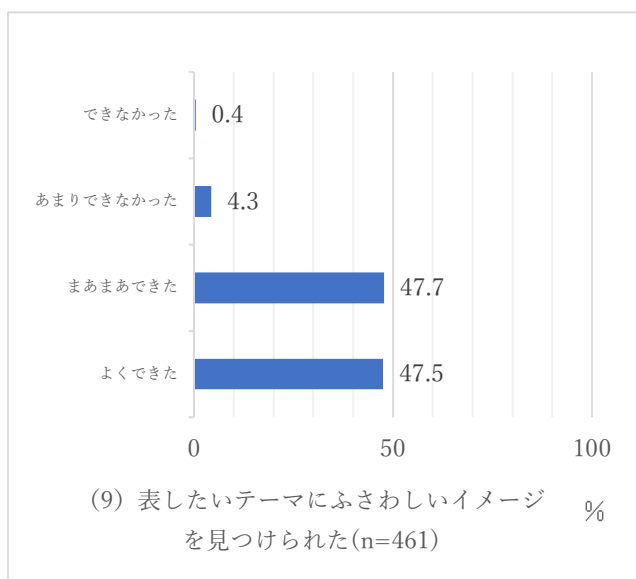
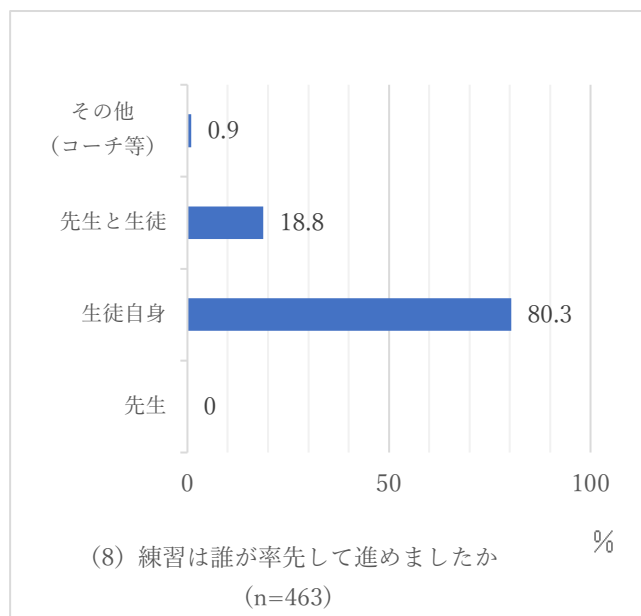
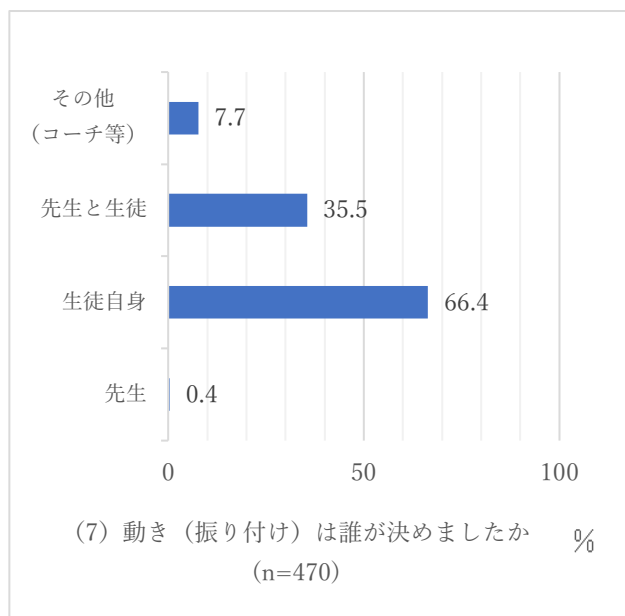
(5) 今回、ダンスを発表するにあたり、当てはまるもの一つにマークしてください

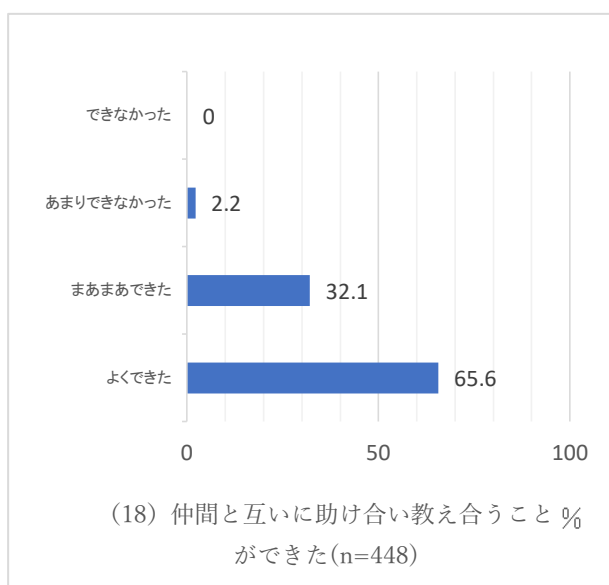
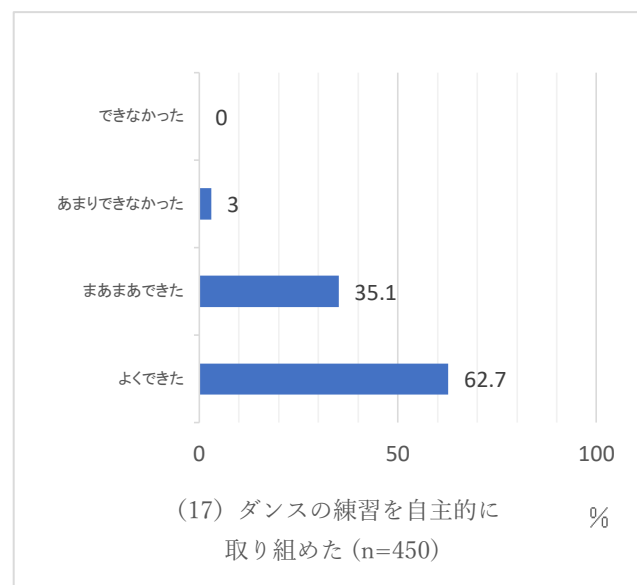
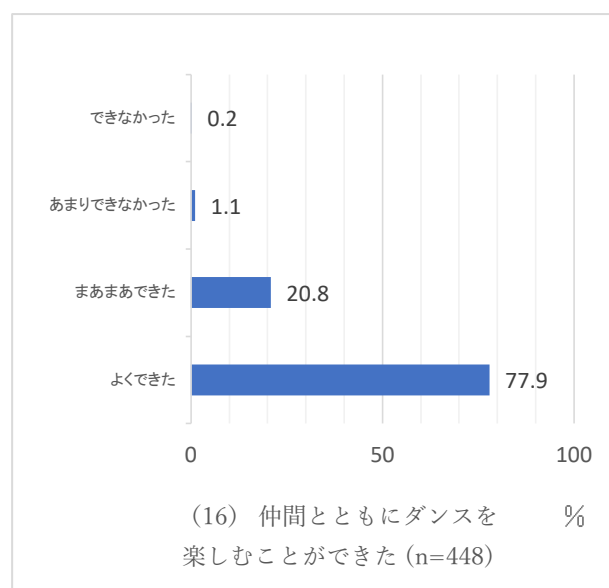
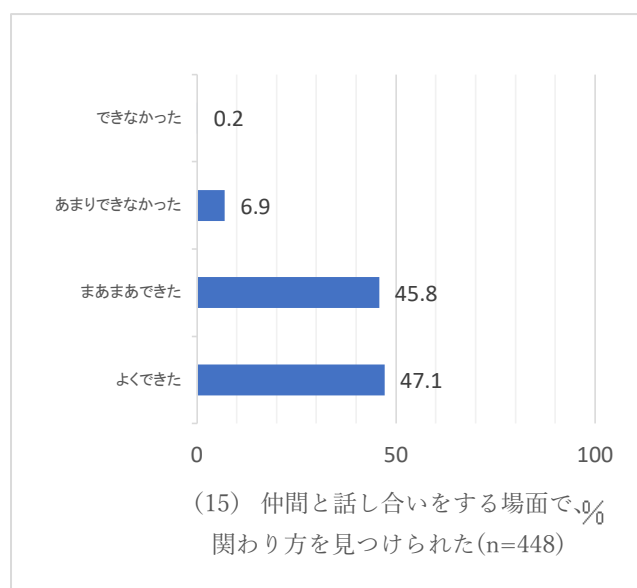
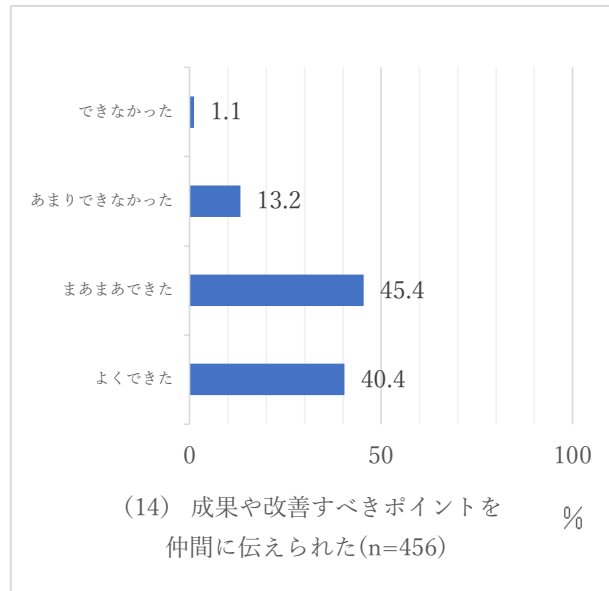
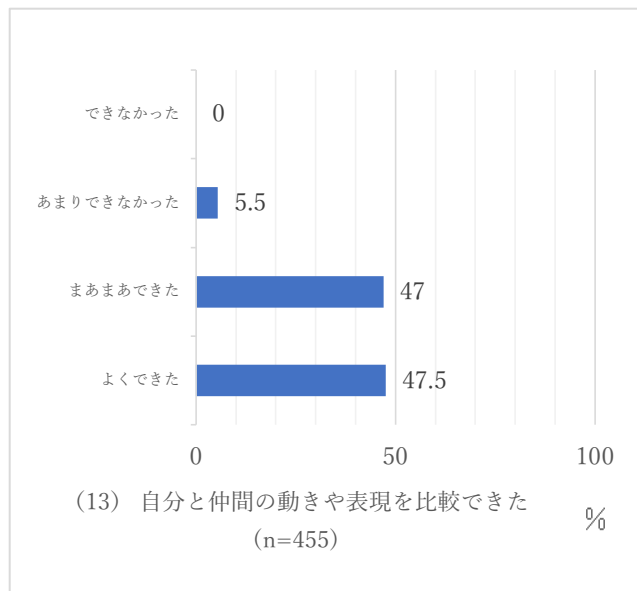
		選択肢			
		よくできた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった
1	表したいテーマにふさわしいイメージを見つけられた	☐	☐	☐	☐
2	個(個人)や群(集団)の動きに工夫ができた	☐	☐	☐	☐
3	緩急強弱のある動きができた	☐	☐	☐	☐
4	空間の使い方に変化をつけられた	☐	☐	☐	☐
5	自分と仲間の動きや表現を比較できた	☐	☐	☐	☐
6	成果や改善すべきポイントを仲間に伝えられた	☐	☐	☐	☐
7	仲間と話し合いをする場面で、関わり方を見つけられた	☐	☐	☐	☐
8	仲間とともにダンスを楽しむことができた	☐	☐	☐	☐
9	ダンスの練習を自主的に取り組めた	☐	☐	☐	☐
10	仲間と互いに助け合い教え合うことができた	☐	☐	☐	☐
11	自分の役割を果たそうとすることができた	☐	☐	☐	☐
12	一人一人の違いに応じた交流ができた	☐	☐	☐	☐
13	発表の仕方を大切にできた	☐	☐	☐	☐

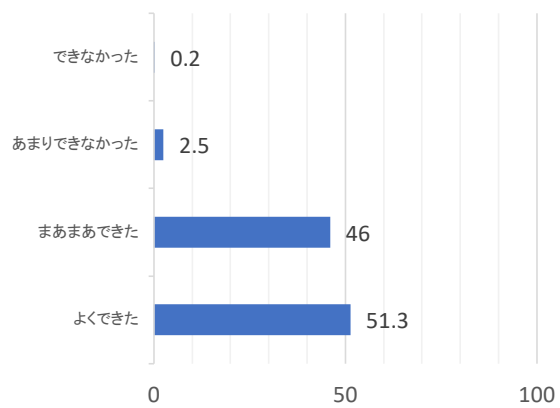
ご協力ありがとうございました。

G 高等学校 部活動から舞台発表 集計結果 (図)

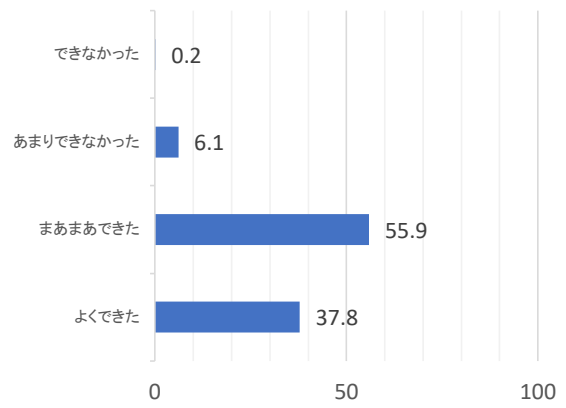




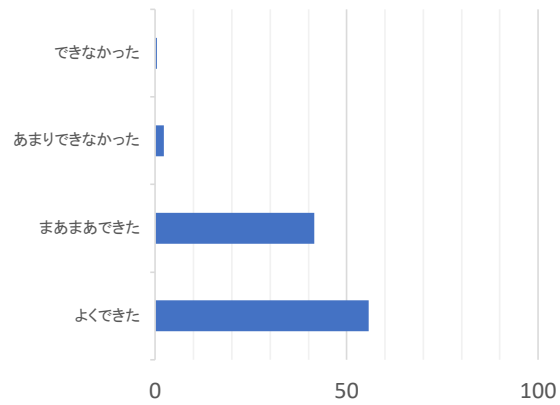




(19) 自分の役割を果たそうとすることができた (n=448) %



(20) 一人一人の違いに応じた交流ができた (n=444) %



(21) 発表の仕方を大切にできた (n=436) %

Ⅲ. ダンス 写真

①中学校における創作ダンス指導の実施と課題

1 時間目 スポーツをイメージして即興的に踊ろう



写真1. スポーツいろいろ「ウォーミングアップ」



写真2. スポーツいろいろ
2人組でみつけたテーマ
「ボクサーと審判」

2 時間目 「走る・跳ぶ・転がる」の動きを使って即興的に踊ろう



写真3. 「走る・跳ぶ・転がる」 グループでみつけたテーマ 「スパイ」



写真4.「走る・跳ぶ・転がる」 グループでみつけたテーマ 「水たまり」

3 時間目 「新聞紙」を使って即興的に踊ろう

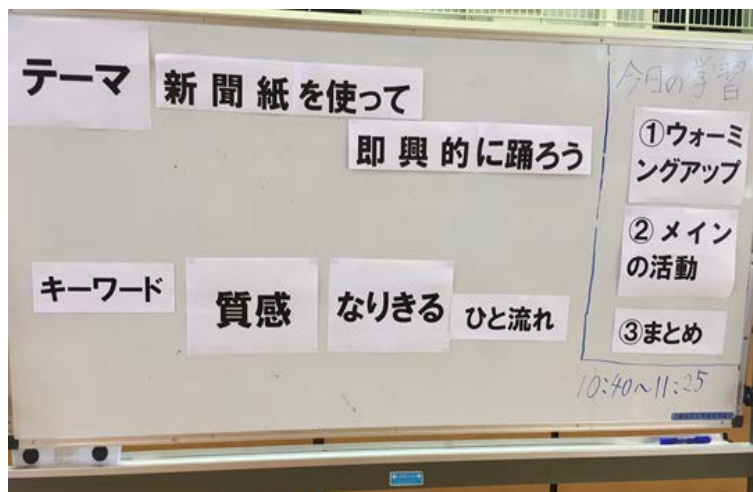


写真5. 授業実践の貼り紙「本時のテーマとキーワード」



写真6. ウォーミングアップ「新聞紙リレー」



写真7. 新聞紙になりきる



写真8. 研究代表者（大学教員）と校長

⑤大学におけるリズム系ダンスの指導



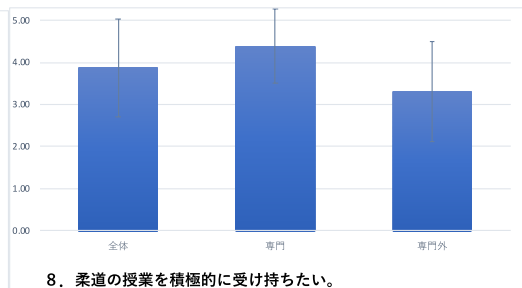
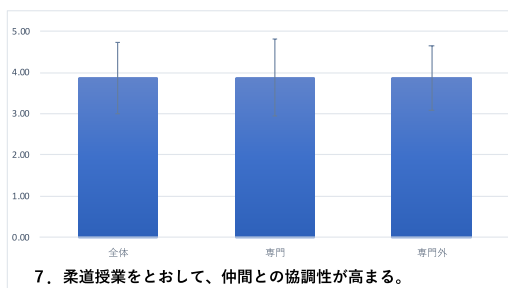
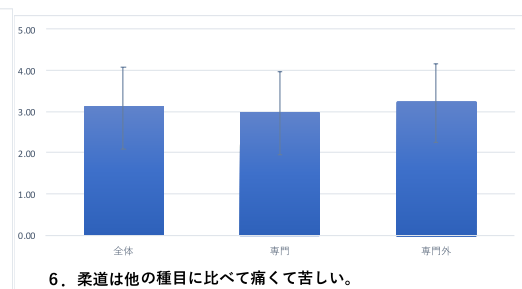
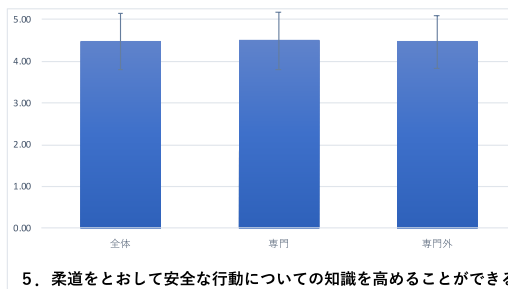
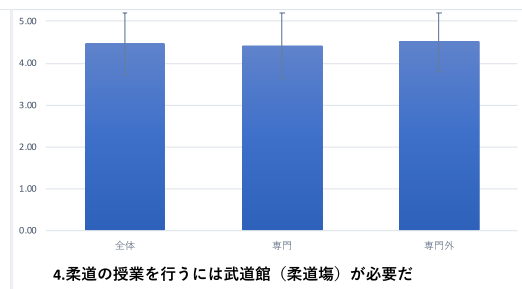
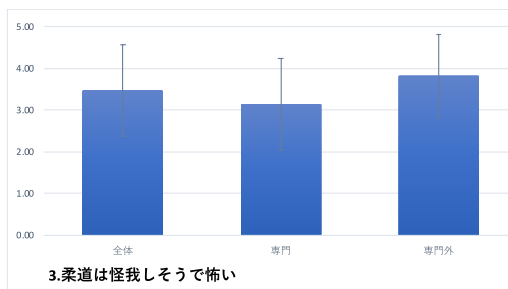
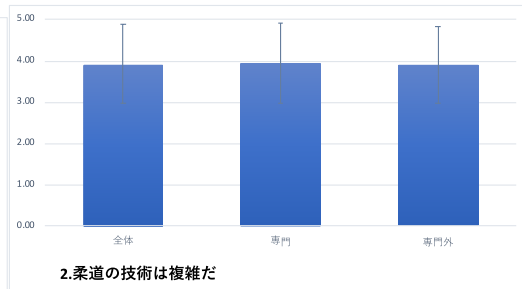
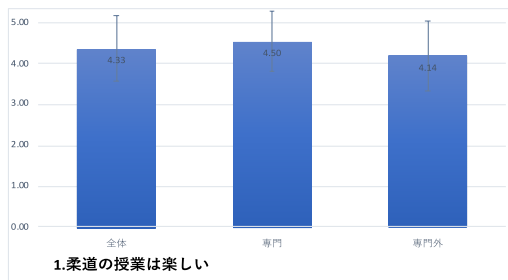
写真 9. リズムにのって 2 人組で踊る

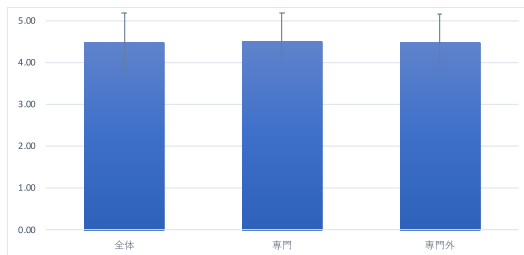


写真 10. 群像 グループで「はじめ」と「おわり」のポーズを即興的に創る

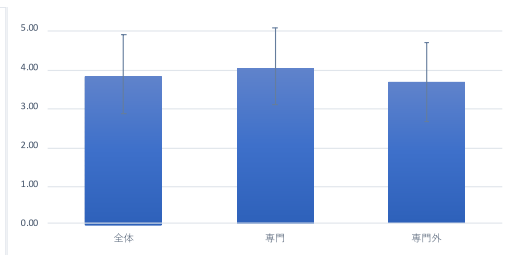
IV. 柔道

「全国における保健体育科教員の柔道授業指導状況調査」集計結果 《柔道授業を通して》

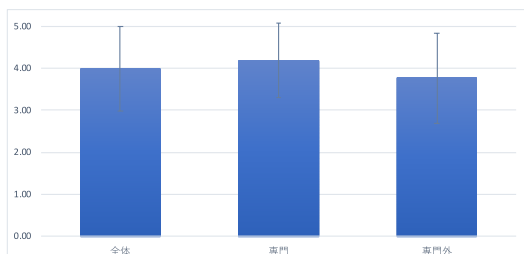




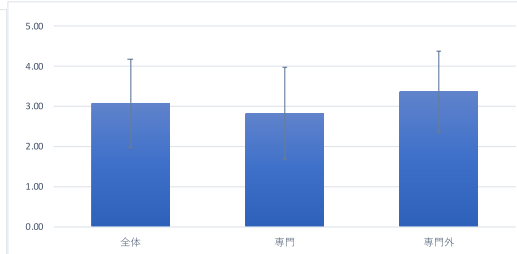
9. 柔道を学ぶことで相手を尊重したり、相手を気づかうことができる



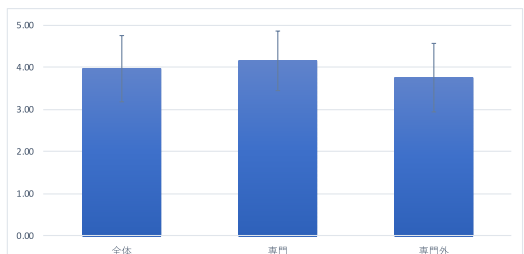
10. 柔道は受け身をしっかり行えば安全だ。



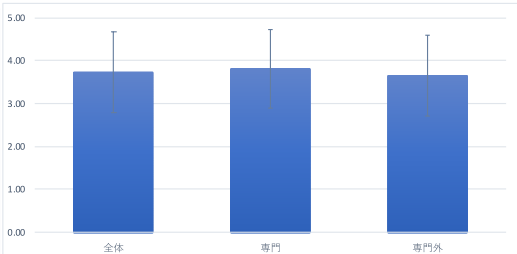
11. 柔道は自分の身を守るために重要だ。



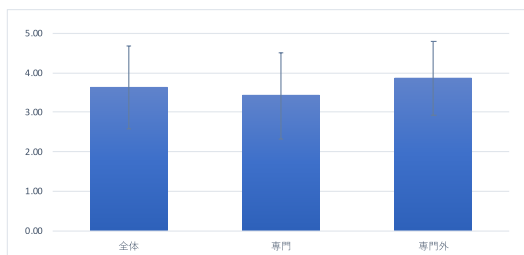
12. 柔道は受け身の時の手を叩くタイミングが難しい。



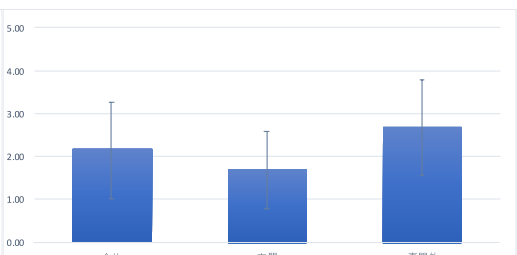
13. 柔道は自分の身を守るために危険回避ができる。



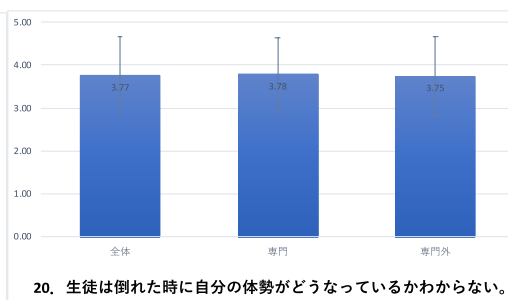
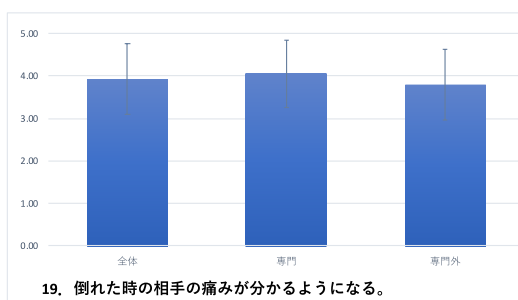
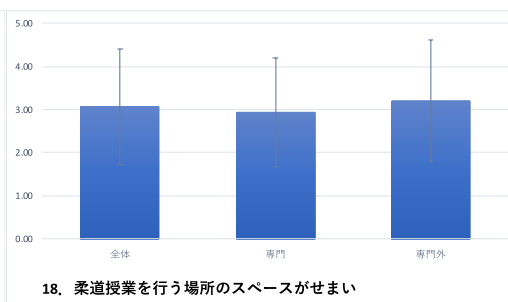
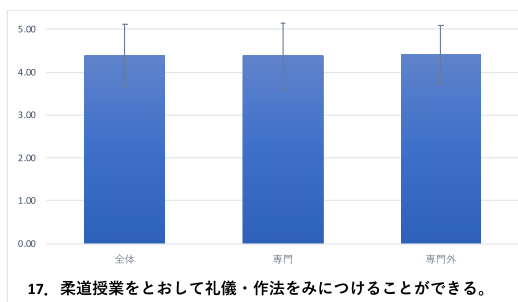
14. 畳が柔らかくて思い切り手をたたけた。



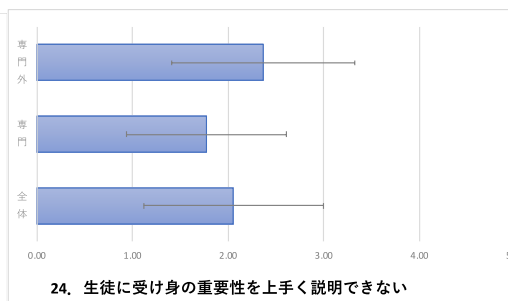
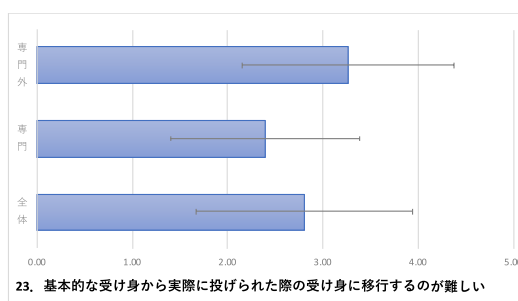
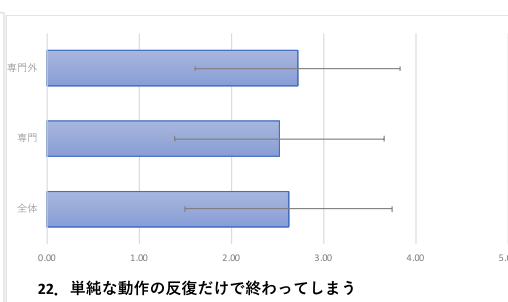
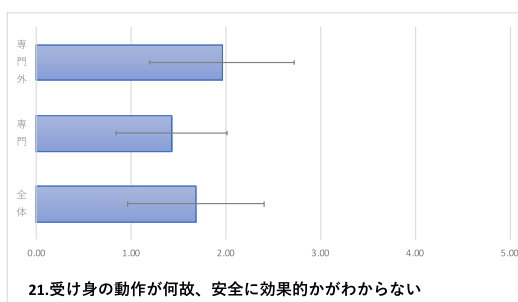
15. 授業中にけがはしなかったが、ヒヤッとしたりハットしたりしたことがあった

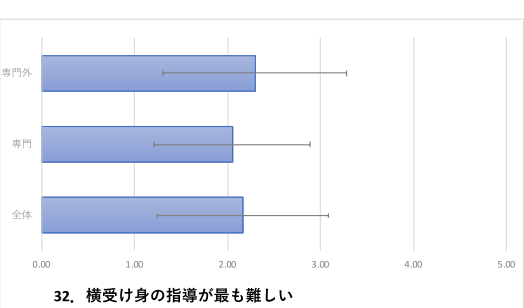
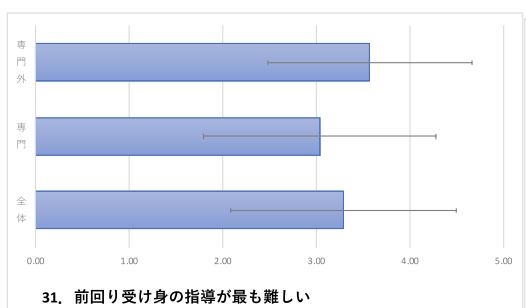
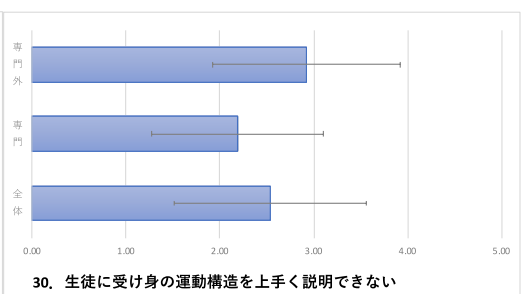
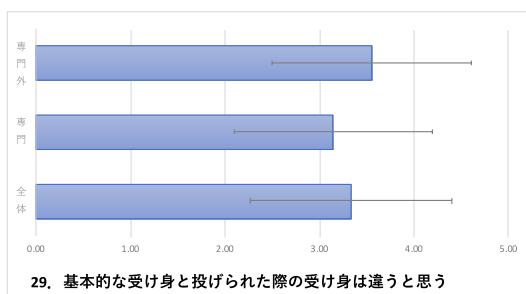
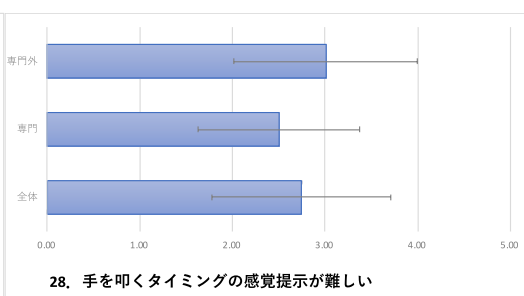
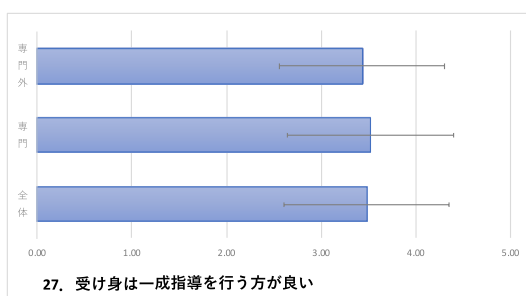
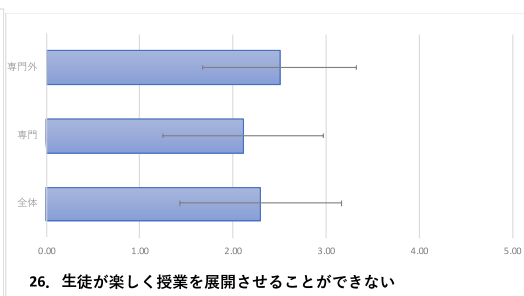
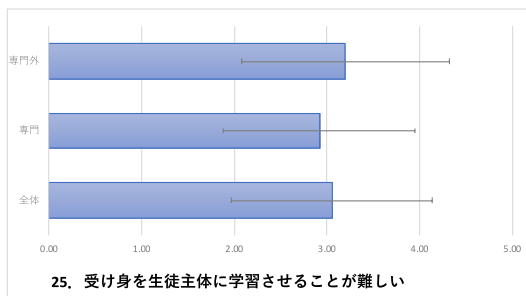


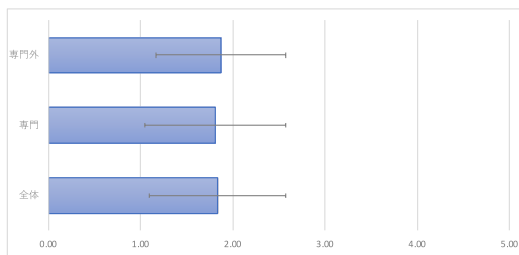
16. ケガが怖いのでできれば指導したくない。



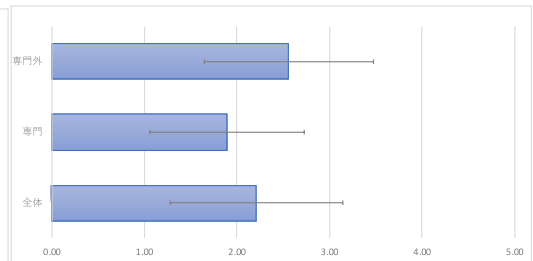
《柔道の受け身について》



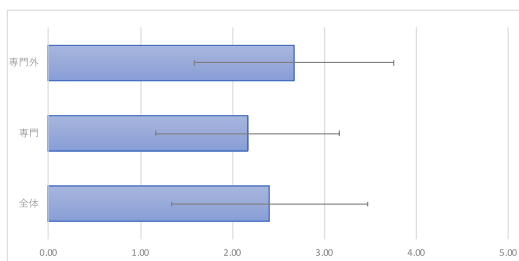




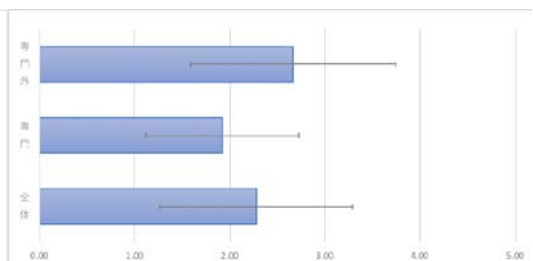
33. 後ろ受け身の指導がもっと難しい



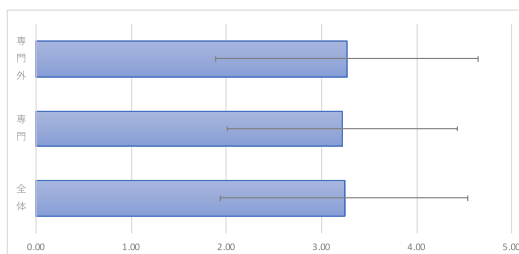
34. 受け身に関する話題提供ができない



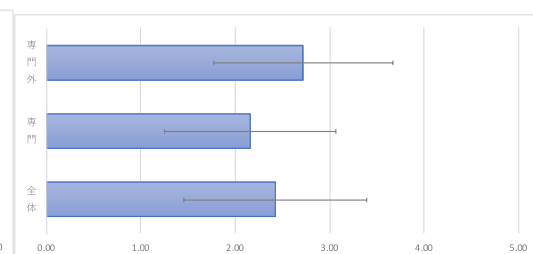
35. 受け身の観点別評価は難しい



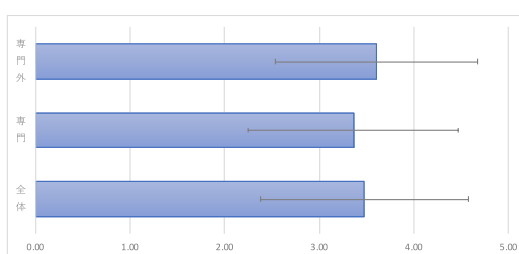
36. 手を叩かせるのが難しい



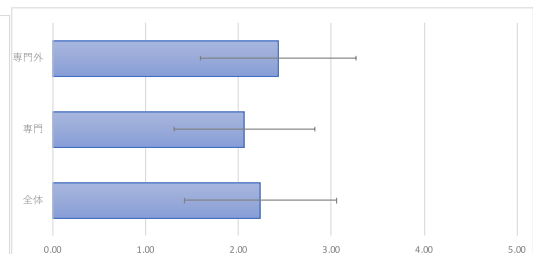
37. 受け身を指導する時間がもっと欲しい



38. 前回り受け身の際に頭を打つ可能性が高い



39. 後ろ受け身の際に頭を打つ可能性が高い



40. 横受け身の際に頭を打つ可能性が高い

柔道授業に関するアンケート

このアンケートは平成 29 年度の文部科学省武道推進事業の事業改善研究の一環です。体育（柔道授業）の安全面に最も関連する受け身の指導そして評価に関する意見を頂き、今後の柔道授業をより安全にそして効果的に実施するための基礎資料とするものです。よろしくお願いいたします。

横浜国立大学 木村昌彦

アンケートの回答については、該当ところに○を記入してください。

次の質問に答えてください（○をつけてください）。

1. 柔道の経験の有無 有（部活動・町道場・授業） 無
2. 武道の経験の有無 有（部活動・町道場・授業） 無
3. 教員歴 () 年
4. 柔道授業経験 () 年
5. あなたの性別 女性 男性
6. あなたの専門種目 ()
7. 現在勤務の所在地 () 都・道・府・県

次の項目の質問について、あなたの感じ方に最も近いところに○をつけてください。

全く あまり どちら やや 非常に
感じない 感じない でもない 感じる 感じる

（例）柔道の授業は、つまらない。

1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5

《柔道授業を指導して感じたこと》

1. 柔道授業は楽しい。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
2. 柔道の技術は複雑だ。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
3. 柔道は怪我しそうで怖い。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
4. 柔道の授業を行うには武道場（柔道場）が必要だ。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
5. 柔道をととして安全な行動についての知識を高めることができる。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
6. 柔道は他の種目に比べて痛くて苦しい。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
7. 柔道授業をととして、仲間との協調性が高まる。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
8. 柔道の授業を積極的に受け持たい。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
9. 柔道を学ぶことで相手を尊重したり、相手を気づかうことができる。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
10. 柔道は受け身をしっかりと行えば安全だ。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
11. 柔道は自分の身を守るために重要だ。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
12. 柔道は受け身の時の手を叩くタイミングが難しい。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
13. 柔道は自分の身を守るために危険回避ができる。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
14. 畳が柔らかくて思い切り手をたたけた。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
15. 授業中にけがはしなかったが、ヒヤッとしたりハットしたりしたことがあった。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
16. ケガが怖いのでできれば指導したくない。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
17. 柔道授業をととして礼儀・作法を身につけることができる。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
18. 柔道授業を行う場所のスペースがせまい。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
19. 倒れた時の相手の痛みが分かるようになる。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
20. 生徒は倒れた時に自分の体勢がどうなっているかわからない。 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5

次の項目の質問について、あてはまるところに○をつけてください。

	全く 思わない	あまり 思わない	どちら でもない	やや 思う	非常に 思う
(例) 受け身の指導は自信がない。	1	2	3	4	5
《柔道の授業（受け身）について》					
21. 受け身の動作が何故、安全に効果的かがわからない。	1	2	3	4	5
22. 単純な動作の反復だけで終わってしまう。	1	2	3	4	5
23. 基本的な受け身から実際に投げられた際の受け身に移行するのが難しい。	1	2	3	4	5
24. 生徒に受け身の重要性を上手く説明できない。	1	2	3	4	5
25. 受け身を生徒主体に学習させることが難しい。	1	2	3	4	5
26. 生徒が楽しく授業を展開させることができない。	1	2	3	4	5
27. 受け身は一斉指導を行う方が良い。	1	2	3	4	5
28. 手を叩くタイミングの感覚提示が難しい。	1	2	3	4	5
29. 基本的な受け身と投げられた際の受け身は違うと思う。	1	2	3	4	5
30. 生徒に受け身の運動構造を上手く説明できない。	1	2	3	4	5
31. 前回り受け身の指導が最も難しい。	1	2	3	4	5
32. 横受け身の指導が最も難しい。	1	2	3	4	5
33. 後ろ受け身の指導がもっと難しい。	1	2	3	4	5
34. 受け身に関する話題提供ができない。	1	2	3	4	5
35. 受け身の観点別評価は難しい。	1	2	3	4	5
36. 手を叩かせるのが難しい。	1	2	3	4	5
37. 受け身を指導する時間がもっと欲しい	1	2	3	4	5
38. 前回り受け身の際に頭を打つ可能性が高い。	1	2	3	4	5
39. 後ろ受け身の際に頭を打つ可能性が高い。	1	2	3	4	5
40. 横受け身の際に頭を打つ可能性が高い。	1	2	3	4	5

【その他】

授業で感じる困難さがあれば記入してください。

ご協力ありがとうございました！